

---

# 新しい福島市総合計画の策定に向けた 市民アンケート調査報告書【概要版】

---

平成30年12月

福島市



# 目次

[1] 調査概要	2
[2] 調査結果	4
1. 回答者の属性	5
2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」	15
3. 結婚や子育て	56
4. 暮らし	65
5. まちづくり	71
6. 自由記述	80
[3] 参考資料 市民アンケート調査票	84

---

## [ 1 ] 調査概要

---

## 1. アンケートの概要

- (1) 目的：新しい福島市総合計画（第6次福島市総合計画）の策定にあたり、本市がこれまで行ってきた施策に対する市民の評価及びニーズ等を的確に把握し、本市が今後目指すべき将来の姿やまちづくりの方向性等を検討するうえでの基礎資料とします。
- (2) 調査地域：福島市全域
- (3) 調査対象：福島市に居住する満15歳以上の男女
- (4) 標本数：3,000名
- (5) 実施方法：郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間：平成30年7月17日（火）～平成30年8月7日（火）

## 2. アンケートの回収状況

- (1) 標本数：3,000名
- (2) 回収数：1,422名
- (3) 回収率：47.4%
- (4) 有効回収数：1,420名
- (5) 有効回収率：47.3%

## 3. 報告書の見方

- (1) 集計結果の「不明」の件数は、お願いした回答を記入していなかった件数及び、回答数の上限を超えて回答していた件数の合計値です。
- (2) 複数回答をお願いしている設問は、全体（回答者数）を100.0%として選択肢ごとの回答件数の割合を示しています。そのため、各選択肢の構成比（%）の合計は100.0%になりません。
- (3) 各設問の構成比（%）は百分率で表し、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表記しています。そのため、合計が100.0%にならない場合があります。
- (4) クロス集計の図表については、表側（縦軸）となる設問に「不明」がある場合、これを表示していません。ただし、全体の件数には含めているため、各分析項目の件数の合計が全体と一致しないことがあります。
- (5) 帯グラフ中のNは、構成比を表す際の母数を示します。

---

## [2] 調査結果

---

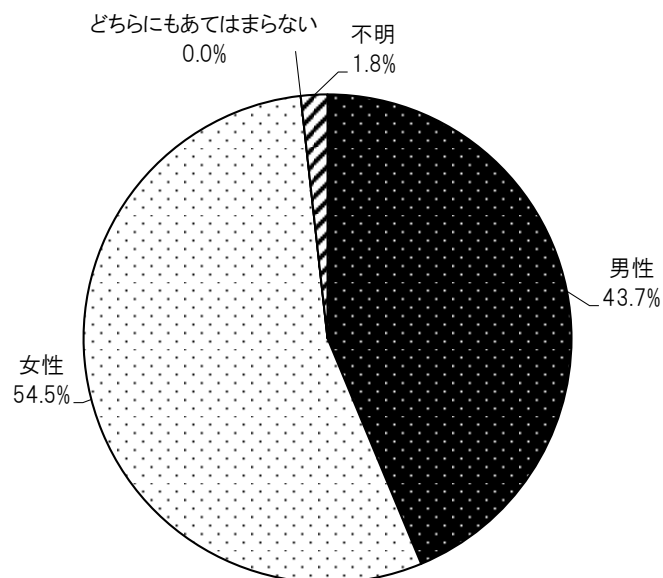
# 1. 回答者の属性

## 1-1 性別

問. あなたの性別は、どちらですか。

「女性（54.5%）」が最も割合が高く、次いで「男性（43.7%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
男性	621	43.7
女性	774	54.5
どちらにもあてはまらない	0	0.0
不明	25	1.8

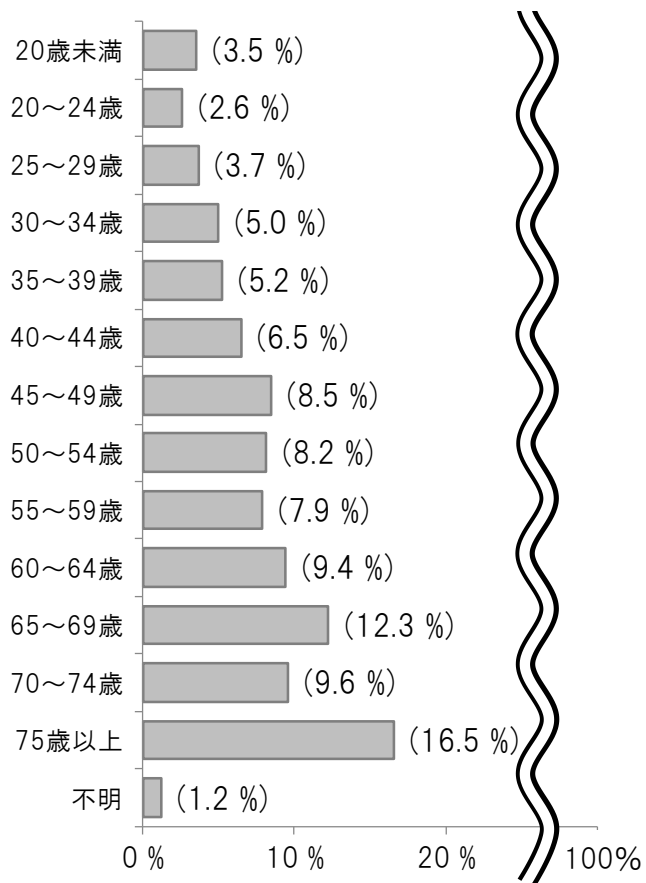


## 1-2 年齢

問. あなたの年齢は、何歳ですか。

「75歳以上（16.5%）」が最も割合が高く、次いで「65～69歳（12.3%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
20歳未満	50	3.5
20～24歳	37	2.6
25～29歳	52	3.7
30～34歳	71	5.0
35～39歳	74	5.2
40～44歳	92	6.5
45～49歳	120	8.5
50～54歳	116	8.2
55～59歳	112	7.9
60～64歳	134	9.4
65～69歳	174	12.3
70～74歳	136	9.6
75歳以上	235	16.5
不明	17	1.2



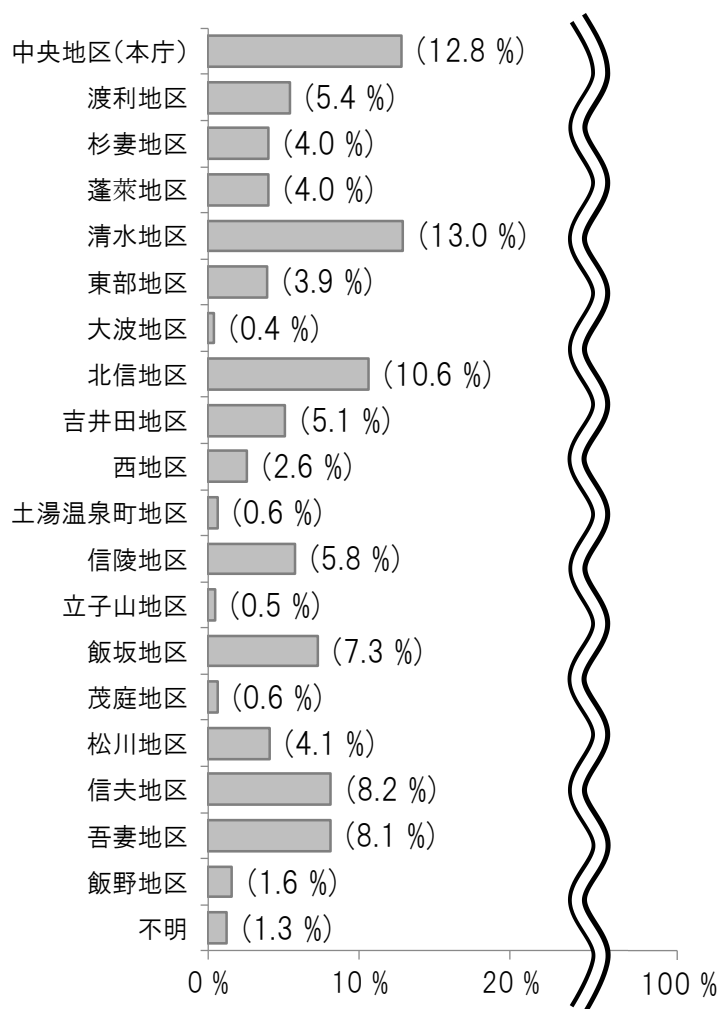


### 1-3 居住地区

問. あなたのお住まいの地区は、どちらですか。

「清水地区（13.0%）」が最も割合が多く、次いで「中央地区（本庁）（12.8%）」、「北信地区（10.6%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
中央地区（本庁）	182	12.8
渡利地区	77	5.4
杉妻地区	57	4.0
蓬萊地区	57	4.0
清水地区	184	13.0
東部地区	56	3.9
大波地区	6	0.4
北信地区	151	10.6
吉井田地区	73	5.1
西地区	37	2.6
土湯温泉町地区	9	0.6
信陵地区	82	5.8
立子山地区	7	0.5
飯坂地区	103	7.3
茂庭地区	9	0.6
松川地区	58	4.1
信夫地区	116	8.2
吾妻地区	115	8.1
飯野地区	23	1.6
不明	18	1.3



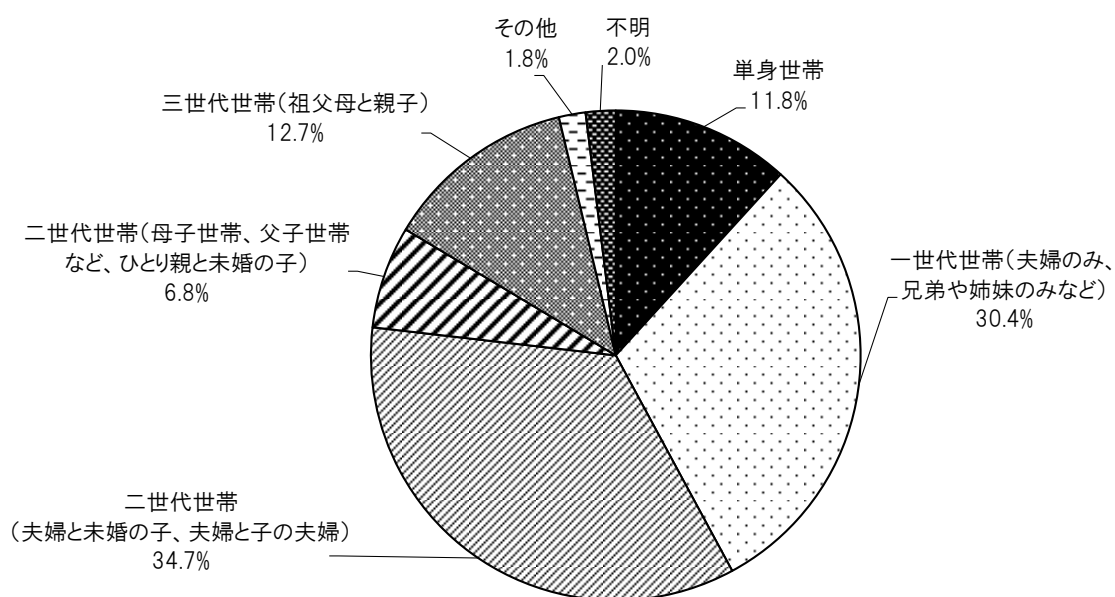
## 1-4 家族構成

問. あなたの家族構成は、次のどれですか。

「二世代世帯（夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦）（34.7%）」が最も割合が高く、次いで「一世代世帯（夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど）（30.4%）」、「三世代世帯（祖父母と親子）（12.7%）」が続いています。

また、その他として、「四世代世帯」などの意見がありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
単身世帯	167	11.8
一世代世帯（夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど）	431	30.4
二世代世帯（夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦）	493	34.7
二世代世帯（母子世帯、父子世帯など、ひとり親と未婚の子）	96	6.8
三世代世帯（祖父母と親子）	180	12.7
その他	25	1.8
不明	28	2.0

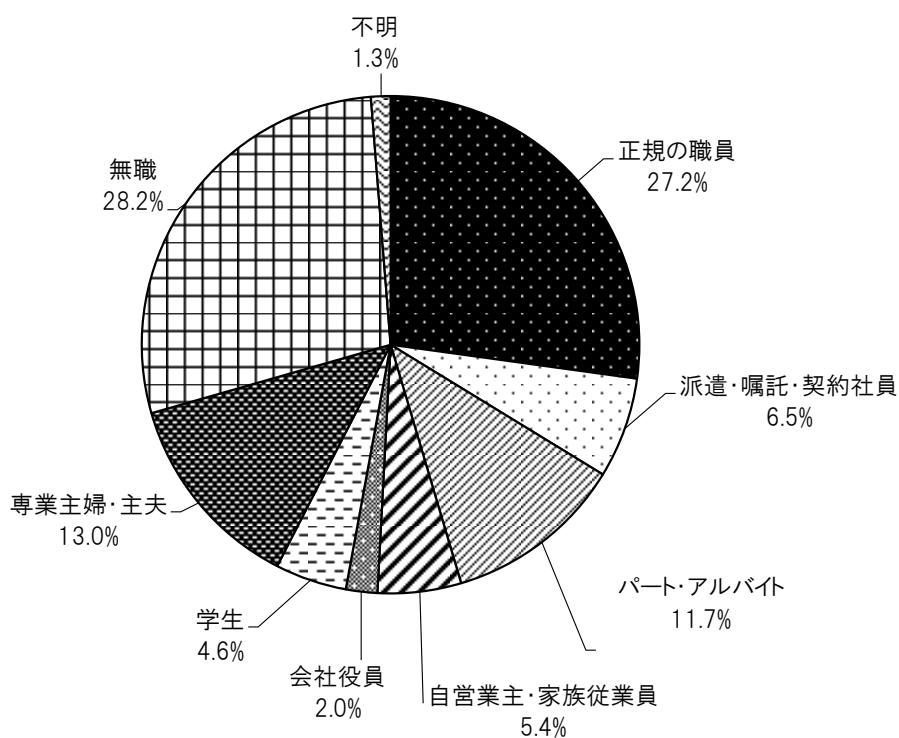


## 1-5 主な勤め状況

問. あなたのお勤めの状況は、何ですか。

「無職（28.2%）」が最も割合が高く、次いで「正規の職員（27.2%）」、「専業主婦・主夫（13.0%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
正規の職員	386	27.2
派遣・嘱託・契約社員	93	6.5
パート・アルバイト	166	11.7
自営業主・家族従業員	77	5.4
会社役員	29	2.0
学生	66	4.6
専業主婦・主夫	185	13.0
無職	400	28.2
不明	18	1.3



## 1-6 職業

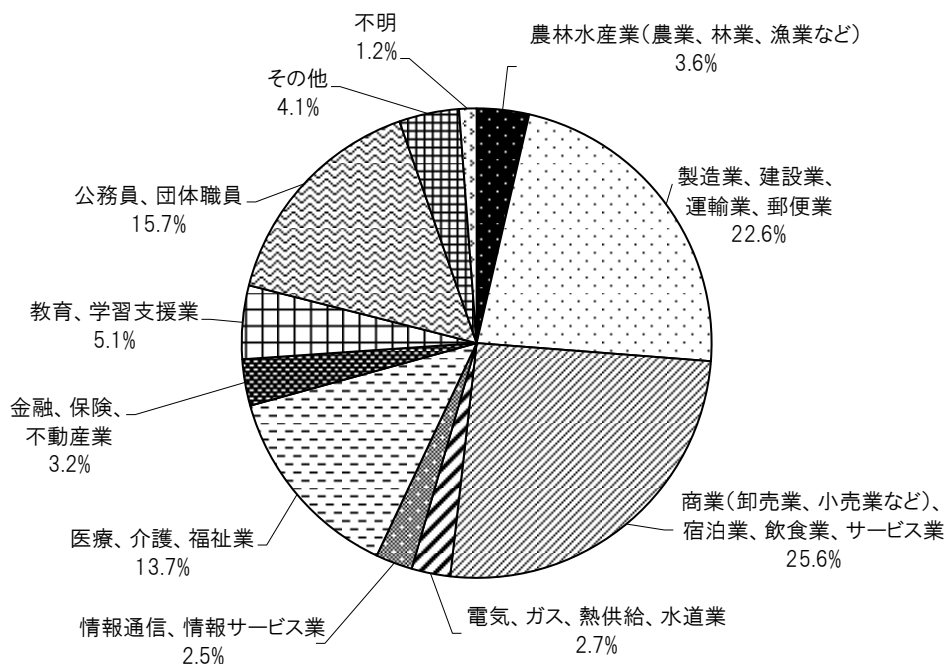
問. あなたのご職業は、何ですか。兼業の方は、主な職業のみお答えください。

(「1-5 主な勤め状況」で、「正規の職員」、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「自営業主・家族従業員」、「会社役員」と回答した方に対する設問)

「商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業（25.6%）」が最も割合が高く、次いで「製造業、建設業、運輸業、郵便業（22.6%）」、「公務員、団体職員（15.7%）」、「医療、介護、福祉業（13.7%）」が続いています。

また、その他として、「記者（フリーランス）」や「画家」などの意見がありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	751	100.0
農林水産業（農業、林業、漁業など）	27	3.6
製造業、建設業、運輸業、郵便業	170	22.6
商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業	192	25.6
電気、ガス、熱供給、水道業	20	2.7
情報通信、情報サービス業	19	2.5
医療、介護、福祉業	103	13.7
金融、保険、不動産業	24	3.2
教育、学習支援業	38	5.1
公務員、団体職員	118	15.7
その他	31	4.1
不明	9	1.2



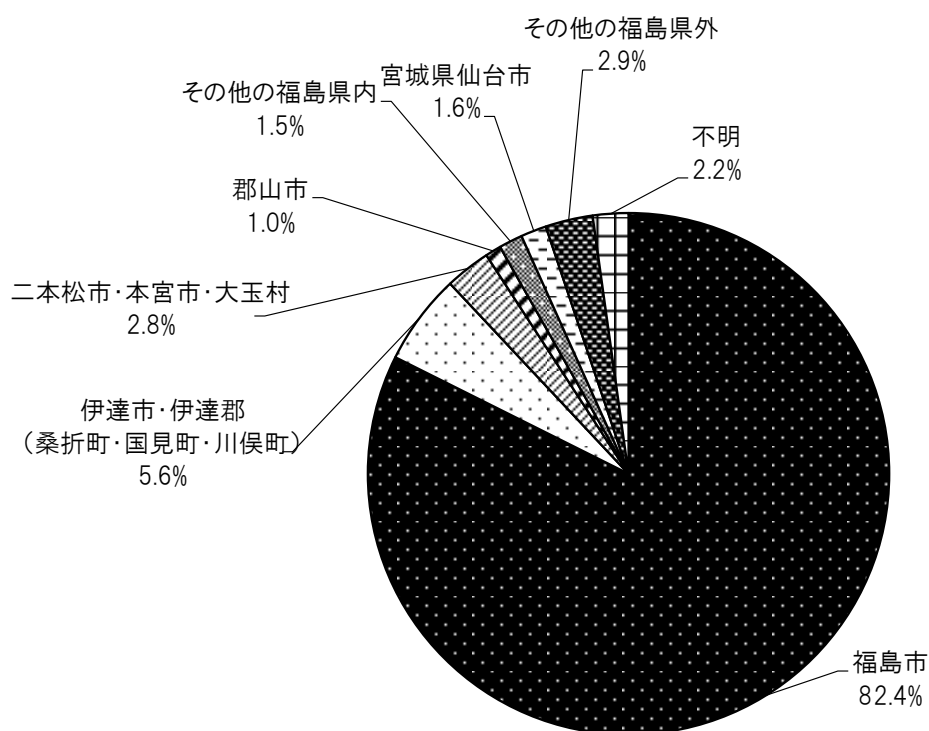
## 1-7 勤務地・学校の所在地

問. あなたの勤務地、学校の所在地は、どこですか。

(「1-5 主な勤め状況」で、「正規の職員」、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「自営業主・家族従業員」、「会社役員」、「学生」と回答した方に対する設問)

「福島市 (82.4%)」が最も割合が高く、次いで「伊達市・伊達郡 (桑折町・国見町・川俣町) (5.6%)」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	817	100.0
福島市	673	82.4
伊達市・伊達郡 (桑折町・国見町・川俣町)	46	5.6
二本松市・本宮市・大玉村	23	2.8
郡山市	8	1.0
その他の福島県内	12	1.5
宮城県仙台市	13	1.6
その他の福島県外	24	2.9
不明	18	2.2



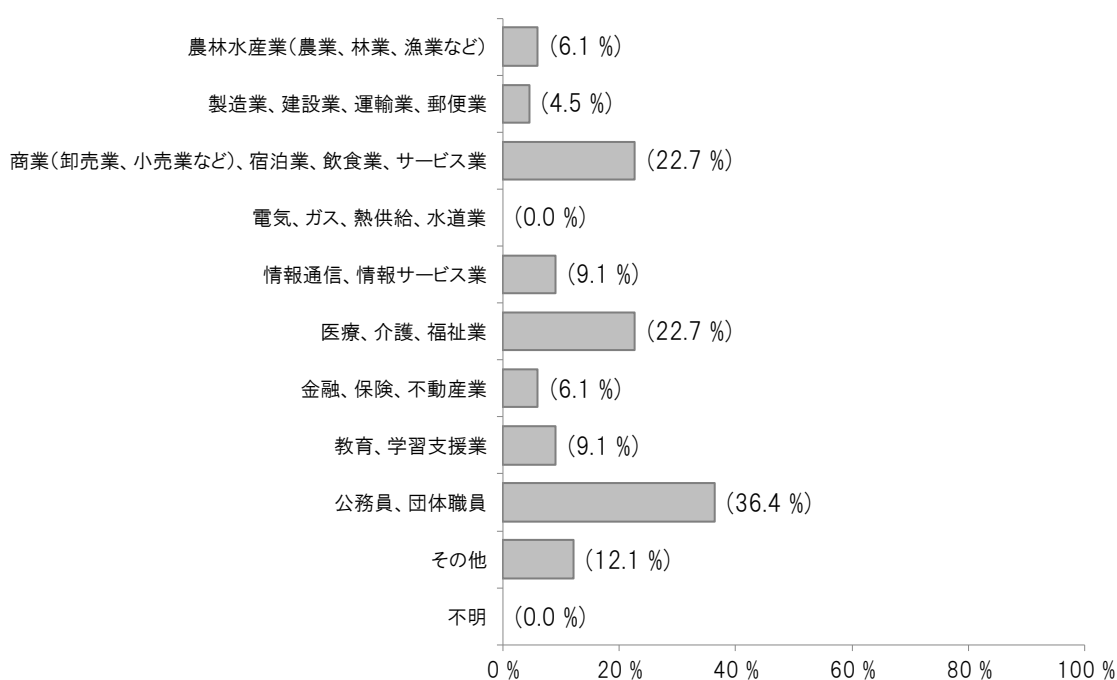
## 1-8 将来の就職希望職業

問. あなたが将来就きたいと思う職業は、どれですか。あてはまるものすべてを選択してください。  
 (「1-5 主な勤め状況」で、「学生」と回答した方に対する設問)

「公務員、団体職員 (36.4%)」が最も割合が高く、次いで「商業 (卸売業、小売業など)、宿泊業、飲食業、サービス業 (22.7%)」、「医療、介護、福祉業 (22.7%)」が同率で続いています。

また、その他として、「美術製作系」や「デザイナー」などの意見がありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	66	100.0
農林水産業 (農業、林業、漁業など)	4	6.1
製造業、建設業、運輸業、郵便業	3	4.5
商業 (卸売業、小売業など)、宿泊業、飲食業、サービス業	15	22.7
電気、ガス、熱供給、水道業	0	0.0
情報通信、情報サービス業	6	9.1
医療、介護、福祉業	15	22.7
金融、保険、不動産業	4	6.1
教育、学習支援業	6	9.1
公務員、団体職員	24	36.4
その他	8	12.1
不明	0	0.0



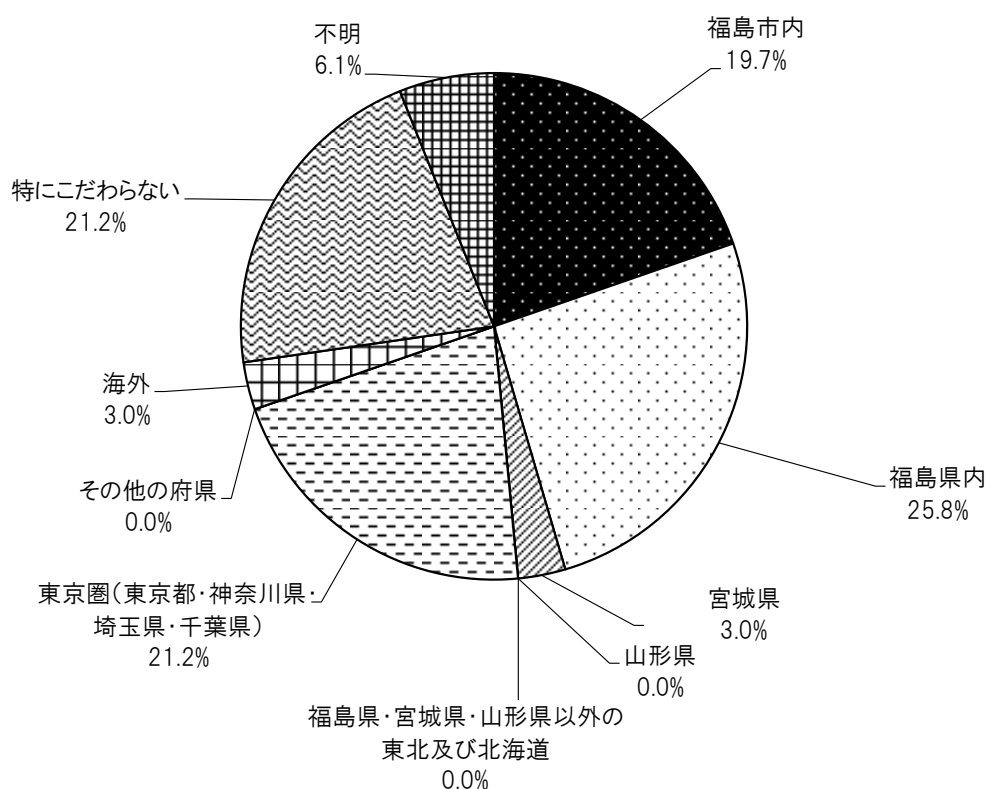
## 1-9 将来の就職希望地域

問. あなたは、将来主にどの地域での就職を希望しますか。

(「1-5 主な勤め状況」で、「学生」と回答した方に対する設問)

「福島県内 (25.8%)」が最も割合が高く、次いで「東京圏 (東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県) (21.2%)」、  
「特にこだわらない (21.2%)」が同率で続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	66	100.0
福島市内	13	19.7
福島県内	17	25.8
宮城県	2	3.0
山形県	0	0.0
福島県・宮城県・山形県以外の東北及び北海道	0	0.0
東京圏 (東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)	14	21.2
その他の府県	0	0.0
海外	2	3.0
特にこだわらない	14	21.2
不明	4	6.1

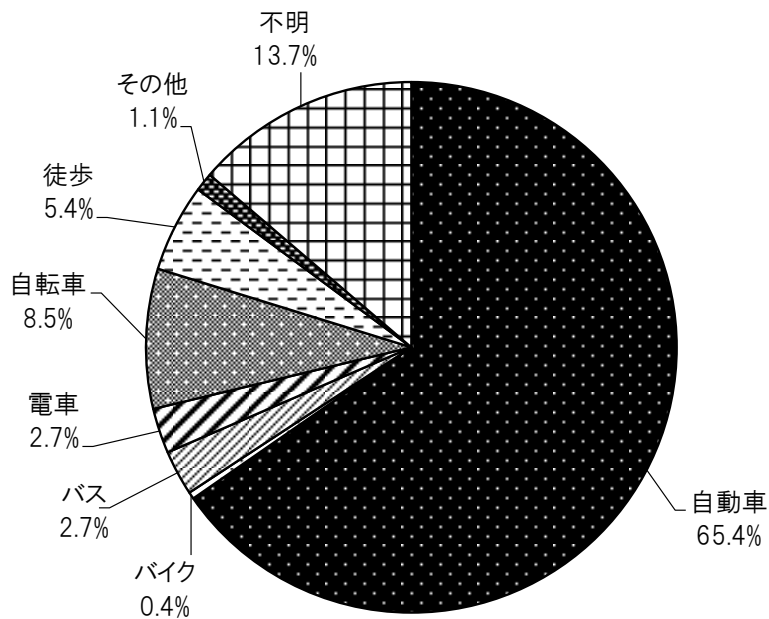


## 1-10 主な交通手段

問. あなたが通勤・通学、買い物などの日常生活の中で、主に使う交通手段は何ですか。

「自動車（65.4%）」が最も割合が高く、次いで「自転車（8.5%）」、「徒歩（5.4%）」が続いています。  
また、その他として、「タクシー」や「宅配を利用」、「知人を買ってきてもらう」などの意見がありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
自動車	928	65.4
バイク	6	0.4
バス	39	2.7
電車	39	2.7
自転車	121	8.5
徒歩	76	5.4
その他	16	1.1
不明	195	13.7





## 2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」

### (1) 調査方法

本市の主な施策について、福島市総合計画後期基本計画の施策を示し、それぞれの施策に対して、どの程度満足しているか、今後どの程度優先すべきかを尋ねました。

回答は、満足度については、「非常に満足」「満足」「どちらでもない」「不満」「非常に不満」「わからない」から、優先度については、「特に優先すべき」「優先すべき」「どちらでもない」「あまり優先しなくてよい」「優先しなくてよい」「わからない」から、それぞれ1つずつ選択してもらった方法としました。

福島市総合計画 後期基本計画に基づく施策

章	施策	枝番
第1章 いのちを大切にすまち	1. 安心できる生活環境の向上（放射線対策）	1-1
	2. 安全な生活の確保	1-2
	3. 生涯健康と保健医療の充実	1-3
	4. 地域福祉と障がい者福祉の充実	1-4
	5. 人権尊重の推進	1-5
	6. 避難者支援の充実	1-6
第2章 女性が活躍できるまち	1. 女性の就労支援の充実（子育て支援）	2-1
	2. 男女共同参画社会の推進	2-2
第3章 子どもと高齢者を大切にすまち	1. 子育て支援の充実	3-1
	2. 学校教育の充実	3-2
	3. 高齢者施策の充実	3-3
第4章 活力あふれるまち	1. 農林業の振興	4-1
	2. 工業の振興	4-2
	3. 商業の振興	4-3
	4. 観光の振興	4-4
	5. 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上	4-5
	6. 総合交通網の整備	4-6
	7. 中心市街地の活性化	4-7
	8. 交流・定住の促進	4-8
	9. 市民文化の振興	4-9
	10. スポーツ・レクリエーションの振興	4-10
第5章 「次世代の環境」の住みよいまち	1. 再生可能エネルギーの推進	5-1
	2. 住みよい環境の形成	5-2
	3. 地球環境への負荷の低減	5-3
	4. 環境衛生の向上	5-4
	5. 情報通信技術の活用	5-5
	6. 安定的な水道水の供給	5-6
	7. 生涯を通じた学びの推進	5-7
	8. 地域における国際化の促進	5-8
地域経営の推進		6-1
効率的な行財政運営の推進		6-2
近隣自治体との連携の推進		6-3

## (2) 分析方法

各施策の満足度と優先度の相対比較と相関分析を行うため、各施策の満足度と優先度を指数化しました。指数は、各選択肢の指数の基数に回答者数を乗じ、その加重平均を求めることによって算出しました。

### ① 各選択肢の指数の基数

基数	5	4	3	2	1
満足度	非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満
優先度	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい

### ② 各施策の指数の算出方法

#### 【満足度の場合】

$$\begin{aligned} & [ 5 \times (\text{「非常に満足」と答えた人数}) + 4 \times (\text{「満足」と答えた人数}) + \\ & 3 \times (\text{「どちらでもない」と答えた人数}) + 2 \times (\text{「不満」と答えた人数}) + \\ & 1 \times (\text{「非常に不満」と答えた人数}) ] \div [ (\text{回答者総数}) - (\text{「わからない」と答えた人数}) ] \end{aligned}$$

### (3) 分析結果

#### ① 満足度

◆各施策（項目）の満足度の指数は、次のグラフのとおりとなります（指数の高い順に表示）。

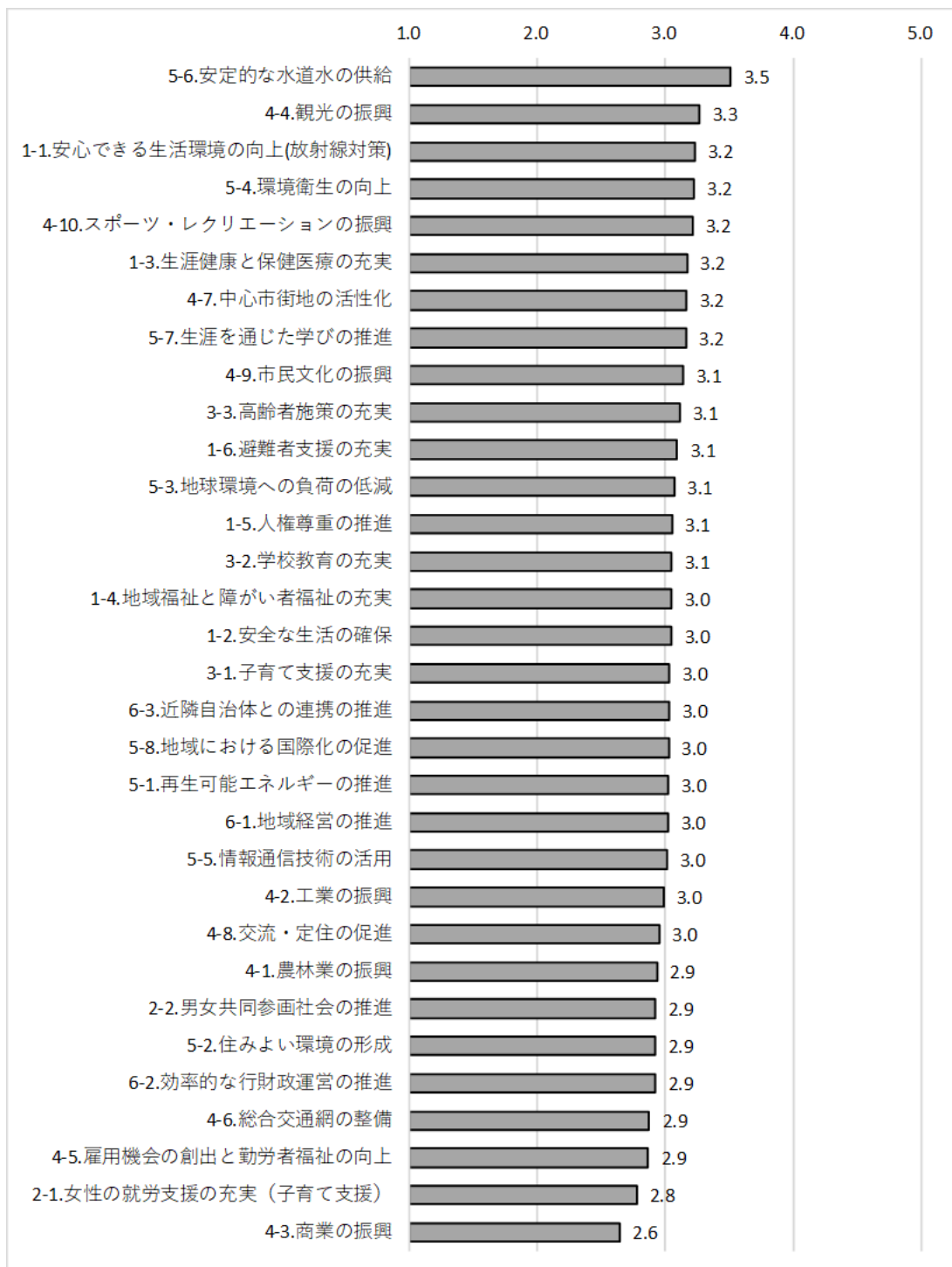
全体の指数の平均値は、基数の中間値と同じ「3.0」でした。

全 32 項目のうち 24 項目が中間値・平均値以上となりました。

◆満足度が平均値（3.0）以上の施策の割合は 75%となり、平成 20 年度に実施した市民アンケートの 60% から 15 ポイント上昇しています。

「安定的な水道水の供給」、「観光の振興」、「安心できる生活環境の向上（放射線対策）」、「環境衛生の向上」、「スポーツ・レクリエーションの振興」などが上位にあり、東日本大震災（原発事故）からの復旧・復興や体育施設の整備などに関する施策が満足度の高い傾向にあります。

◆項目ごとの満足度（※順位は、小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。）



② 優先度

◆各施策（項目）の優先度の指数は、次のグラフのとおりとなります（指数の高い順に表示）。

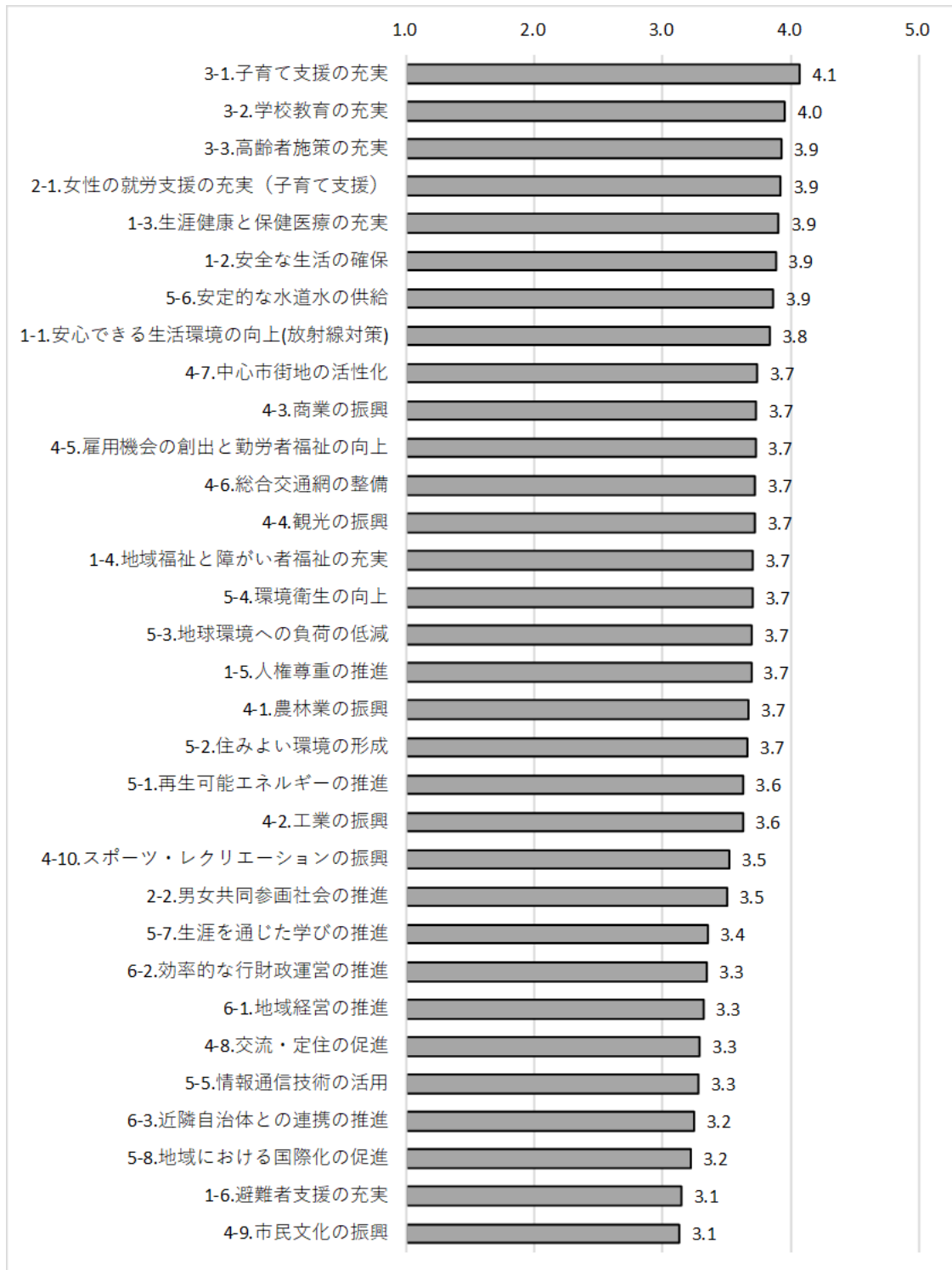
全体の指数の平均値は、「3.6」でした。

全 32 項目のうち全ての項目が中間値（3.0）以上で、21 項目で平均値以上となりました。

◆優先度が平均値（3.6）以上の施策の割合は 66%となり、平成 20 年度に実施した市民アンケートの 63%から 3 ポイント上昇しています。

「子育て支援の充実」、「学校教育の充実」、「高齢者施策の充実」、「女性の就労支援の充実（子育て支援）」、「生涯健康と保健医療の充実」などが上位にあり、市民生活に密着している施策について、優先的な推進が望まれる傾向にあります。

◆項目ごとの優先度（※順位は、小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。）



③ 満足度と優先度の相関関係

◆相関図（※座標は、小数点第二位以下の数値を踏まえて位置付けしています。）

図中の横軸は満足度、縦軸は優先度をあらわし、共に数値が高いほど満足度や優先度が高いことを示しています。

座標の右側に位置するほど満足度が高く、上に位置するほど優先度が高い施策であることを示しています。

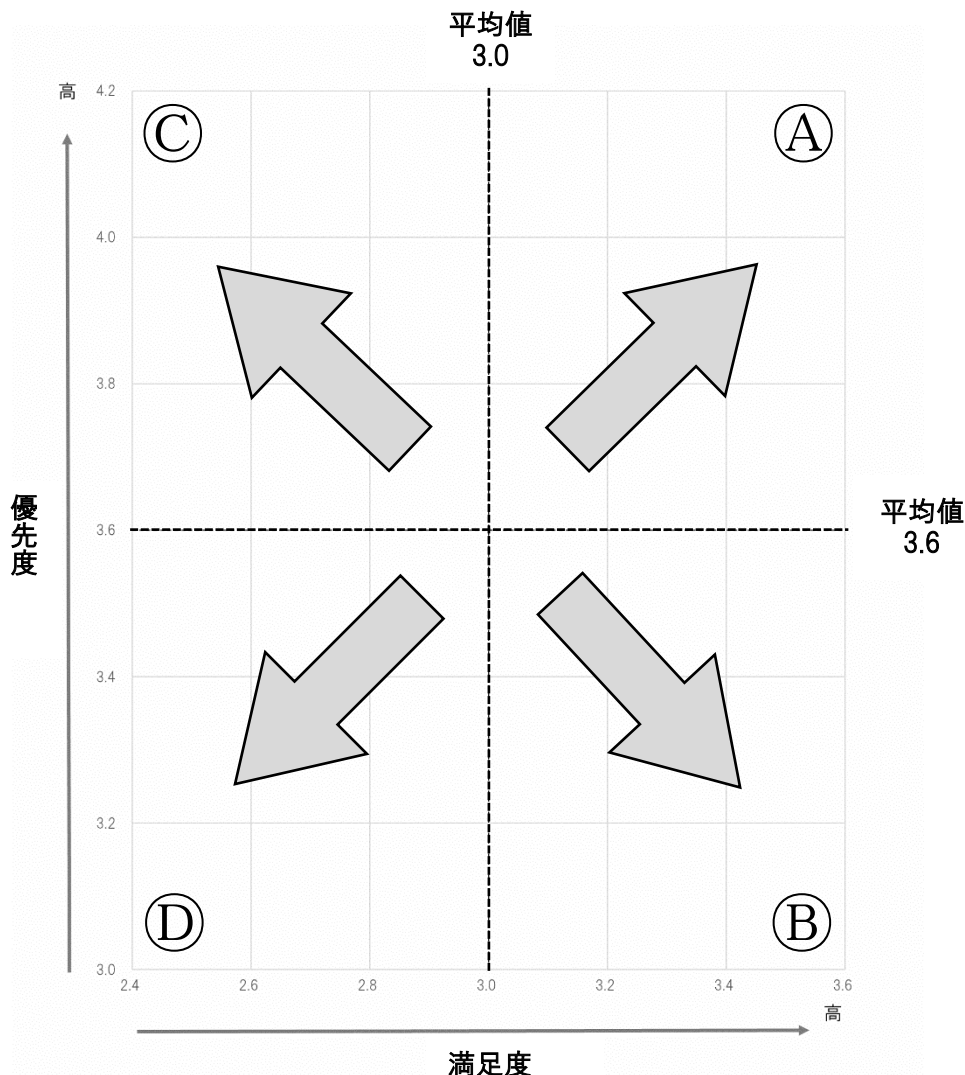
◆満足度が平均値より低い施策で、かつ優先度が平均値より高い施策の割合は 22% となり、平成 20 年度に実施した市民アンケートの 30% から 8 ポイント改善しています。

市民ニーズや社会情勢などを反映した取り組みが着実に進められている一方で、「女性の就労支援の充実（子育て支援）」、「商業の振興」、「雇用機会の創出と勤労者福祉の向上」、「総合交通網の整備」、「農林業の振興」、「住みよい環境の形成」、「工業の振興」が、この「優先度が高く、満足度が低い」に該当しており、地域経済の活性化や雇用などに関する施策が優先的かつ重要度の高い傾向にあります。

◆相関図の見方

各施策は、座標の位置関係により、概ね次のような傾向にあるといえます。

- ①中心（平均値）から右上に離れるほど、これまでの施策に相対的に高い満足度を感じつつ、今後も優先的な推進が望まれている傾向
- ②中心（平均値）から右下に離れるほど、これまでの施策に相対的に高い満足度を感じつつ、今後は着実な推進が望まれている傾向
- ③中心（平均値）から左上に離れるほど、これまでの施策の満足度は相対的に低く、今後、優先的な推進が望まれている傾向
- ④中心（平均値）から左下に離れるほど、これまでの施策の満足度は相対的に低く、今後、着実な推進が望まれている傾向





④ 総括表（※順位は、小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。）

福島市総合計画後期基本計画の施策ごとに、満足度と優先度の指数と順位を示しました。

なお、「前回順位」については、平成 20 年度に実施した市民アンケートにおける福島市総合計画「ふくしまヒューマンプラン 21」後期基本計画（計画期間：平成 18 年度～平成 22 年度）における施策の「満足度・優先度」の順位であり、現在の福島市総合計画後期基本計画の施策と関連付けて比較したものです。

章	施策（項目）	満足度				優先度			
		指数	順位	前回順位	比較	指数	順位	前回順位	比較
第 1 章 いのちを大切に するまち	1.安心できる生活環境の向上(放射線対策)	3.2	3 位	—	—	3.8	8 位	—	—
	2.安全な生活の確保	3.0	1 6 位	7 位	↓	3.9	6 位	6 位	→
	3.生涯健康と保健医療の充実	3.2	6 位	1 0 位	↑	3.9	5 位	1 位	↓
	4.地域福祉と障がい者福祉の充実	3.0	1 5 位	2 0 位	↑	3.7	1 4 位	1 3 位	↓
	5.人権尊重の推進	3.1	1 3 位	1 8 位	↑	3.7	1 7 位	2 6 位	↑
	6.避難者支援の充実	3.1	1 1 位	—	—	3.1	3 1 位	—	—
第 2 章 女性が活躍 できるまち	1.女性の就労支援の充実（子育て支援）	2.8	3 1 位	1 8 位	↓	3.9	4 位	2 6 位	↑
	2.男女共同参画社会の推進	2.9	2 6 位	1 8 位	↓	3.5	2 3 位	2 6 位	↑
第 3 章 子どもと 高齢者を 大切にする まち	1.子育て支援の充実	3.0	1 7 位	1 4 位	↓	4.1	1 位	3 位	↑
	2.学校教育の充実	3.1	1 4 位	1 1 位	↓	4.0	2 位	4 位	↑
	3.高齢者施策の充実	3.1	1 0 位	1 5 位	↑	3.9	3 位	7 位	↑
第 4 章 活力 あふれる まち	1.農林業の振興	2.9	2 5 位	2 8 位	↑	3.7	1 8 位	1 5 位	↓
	2.工業の振興	3.0	2 3 位	2 7 位	↑	3.6	2 1 位	1 9 位	↓
	3.商業の振興	2.6	3 2 位	2 9 位	↓	3.7	1 0 位	1 6 位	↑
	4.観光の振興	3.3	2 位	2 4 位	↑	3.7	1 3 位	1 8 位	↑
	5.雇用機会の創出と勤労者福祉の向上	2.9	3 0 位	3 0 位	→	3.7	1 1 位	2 位	↓
	6.総合交通網の整備	2.9	2 9 位	8 位	↓	3.7	1 2 位	1 1 位	↓
	7.中心市街地の活性化	3.2	7 位	2 3 位	↑	3.7	9 位	1 7 位	↑
	8.交流・定住の促進	3.0	2 4 位	1 7 位	↓	3.3	2 7 位	3 0 位	↑
	9.市民文化の振興	3.1	9 位	5 位	↓	3.1	3 2 位	2 8 位	↓
	10.スポーツ・レクリエーションの振興	3.2	5 位	3 位	↓	3.5	2 2 位	2 0 位	↓
第 5 章 「次世代の 環境」の 住みよい まち	1.再生可能エネルギーの推進	3.0	2 0 位	—	—	3.6	2 0 位	—	—
	2.住みよい環境の形成	2.9	2 7 位	6 位	↓	3.7	1 9 位	1 2 位	↓
	3.地球環境への負荷の低減	3.1	1 2 位	2 2 位	↑	3.7	1 6 位	8 位	↓
	4.環境衛生の向上	3.2	4 位	4 位	→	3.7	1 5 位	5 位	↓
	5.情報通信技術の活用	3.0	2 2 位	1 2 位	↓	3.3	2 8 位	2 9 位	↑
	6.安定的な水道水の供給	3.5	1 位	1 位	→	3.9	7 位	9 位	↑
	7.生涯を通じた学びの推進	3.2	8 位	2 位	↓	3.4	2 4 位	2 1 位	↓
	8.地域における国際化の促進	3.0	1 9 位	1 6 位	↓	3.2	3 0 位	2 5 位	↓
地域経営の推進	3.0	2 1 位	—	—	3.3	2 6 位	—	—	
効率的な行財政運営の推進	2.9	2 8 位	—	—	3.3	2 5 位	—	—	
近隣自治体との連携の推進	3.0	1 8 位	—	—	3.2	2 9 位	—	—	

1 位～1 0 位

1 1 位～2 0 位

2 1 位～

## (4) 各施策の分析結果

### 【第1章 いのちを大切にすまち】

- これまでの各施策の取り組みに対して相対的に概ね満足しており、今後も優先的な施策の推進が望まれます。
- 「安心できる生活環境の向上（放射線対策）（満足度 3 位）」、「生涯健康と保健医療の充実（満足度 6 位）」については、特に高い満足度を示しています。
- 「生涯健康と保健医療の充実（優先度 5 位）」、「安全な生活の確保（優先度 6 位）」については、特に高い優先度を示しています。

### 【第2章 女性が活躍できるまち】

- これまでの各施策の取り組みに対して相対的に満足度が低く、今後は、優先的な施策の推進が望まれます。
- 「女性の就労支援の充実（子育て支援）（満足度 31 位）（優先度 4 位）」については、特に低い満足度と高い優先度を示しています。

### 【第3章 こどもと高齢者を大切にすまち】

- これまでの各施策の取り組みに対して相対的に概ね満足しており、今後、最も優先的な施策の推進が望まれています。
- 本章の施策「子育て支援の充実（優先度 1 位）」、「学校教育の充実（優先度 2 位）」、「高齢者施策の充実（優先度 3 位）」については、全てで高い優先度を示しています。

### 【第4章 活力あふれるまち】

- 「観光の振興（満足度 2 位）（優先度 13 位）」、「中心市街地の活性化（満足度 7 位）（優先度 9 位）」については、これまでの取り組みに対する満足度は高く、今後も優先的な施策の推進が望まれています。  
「スポーツ・レクリエーションの振興（満足度 5 位）（優先度 22 位）」、「市民文化の振興（満足度 9 位）（優先度 32 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後も着実な施策の推進が望まれています。
- 一方で、「交流・定住の促進（満足度 24 位）（優先度 27 位）」については、これまでの取り組みに対する満足度はやや低く、今後、着実な施策の推進が望まれています。  
「商業の振興（満足度 32 位）（優先度 10 位）」、「雇用機会の創出と勤労者福祉の向上（満足度 30 位）（優先度 11 位）」、「総合交通網の整備（満足度 29 位）（優先度 12 位）」、「農林業の振興（満足度 25 位）（優先度 18 位）」、「工業の振興（満足度 23 位）（優先度 21 位）」については、これまでの取り組みに対する満足度は低く、今後、優先的な施策の推進が望まれています。



## 【第5章 「次世代の環境」の住みよいまち】

○「安定的な水道水の供給（満足度 1 位）（優先度 7 位）」の取り組みに対する満足度は非常に高く、今後も優先的な施策の推進が望まれています。

「環境衛生の向上（満足度 4 位）（優先度 15 位）」、「地球環境への負荷の低減（満足度 12 位）（優先度 16 位）」、「再生可能エネルギーの推進（満足度 20 位）（優先度 20 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後も優先的な施策の推進が望まれています。

○一方で、「生涯を通じた学びの推進（満足度 8 位）（優先度 24 位）」、「地域における国際化の促進（満足度 19 位）（優先度 30 位）」、「情報通信技術の活用（満足度 22 位）（優先度 28 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後、着実な施策の推進が望まれています。

「住みよい環境の形成（満足度 27 位）（優先度 19 位）」の取り組みに対する満足度は低く、今後、優先的な施策の推進が望まれています。

## 【地域経営の推進、効率的な行財政運営の推進、近隣自治体との連携の推進】

○「近隣自治体との連携の推進（満足度 18 位）（優先度 29 位）」、「地域経営の推進（満足度 21 位）（優先度 26 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後、着実な施策の推進が望まれています。

○一方で、「効率的な行財政運営の推進（満足度 28 位）（優先度 25 位）」の取り組みに対する満足度は低く、今後、着実な施策の推進が望まれています。

## 【第1章 いのちを大切にすまち】

### 1-1 安心できる生活環境の向上（放射線対策）

放射線から市民の心と健康を守る対策を進め、正確な情報を発信し、全ての市民が安心して住める施策を進めています。

（例）①住宅や道路、農地などの除染

②食品や農産物、施設などの放射線量測定

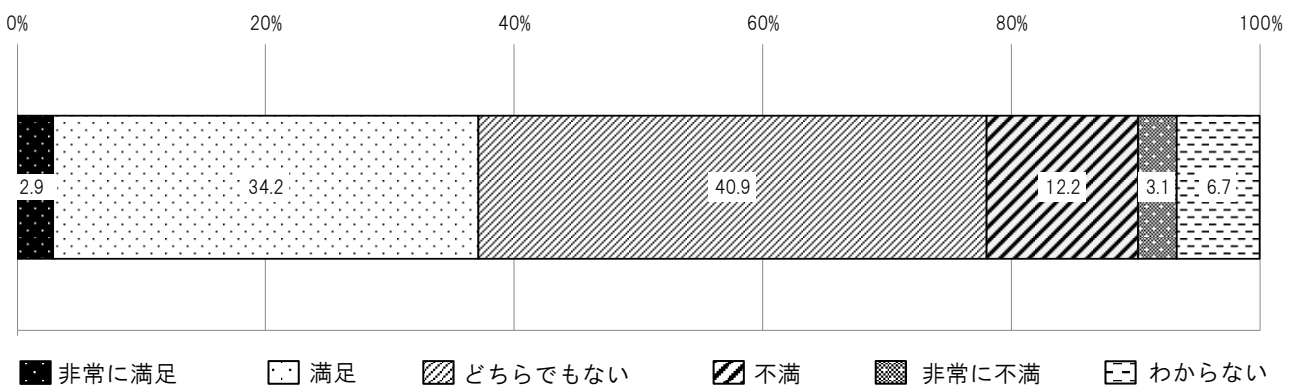
③健康管理のための内部・外部被ばく検査

④小・中学校における放射線教育の推進

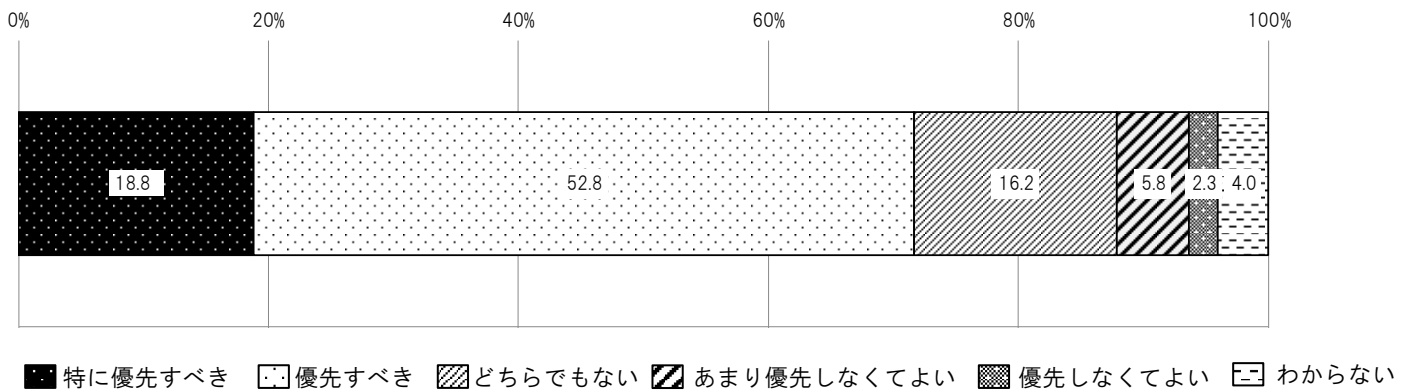
⑤スクールカウンセラーによる子どもや保護者の心のケア

⑥正確な情報の発信による風評対策

#### 満足度 指数3.2（3位）



#### 優先度 指数3.8（8位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	18.8	52.8	16.2	5.8	2.3	4.0
非常に満足	2.9	1.0	0.9	0.2	0.5	0.2	0.0
満足	34.2	5.3	21.6	3.3	2.6	0.9	0.4
どちらでもない	40.9	6.6	19.3	11.1	2.4	0.6	0.9
不満	12.2	3.2	7.6	0.9	0.1	0.2	0.2
非常に不満	3.1	1.7	1.0	0.2	0.0	0.1	0.1
わからない	6.7	1.1	2.2	0.5	0.2	0.1	2.5

## 1-2 安全な生活の確保

防災対策や防犯対策、消費生活の安定向上により、全ての市民が安全に生活できるまちづくりを進めています。

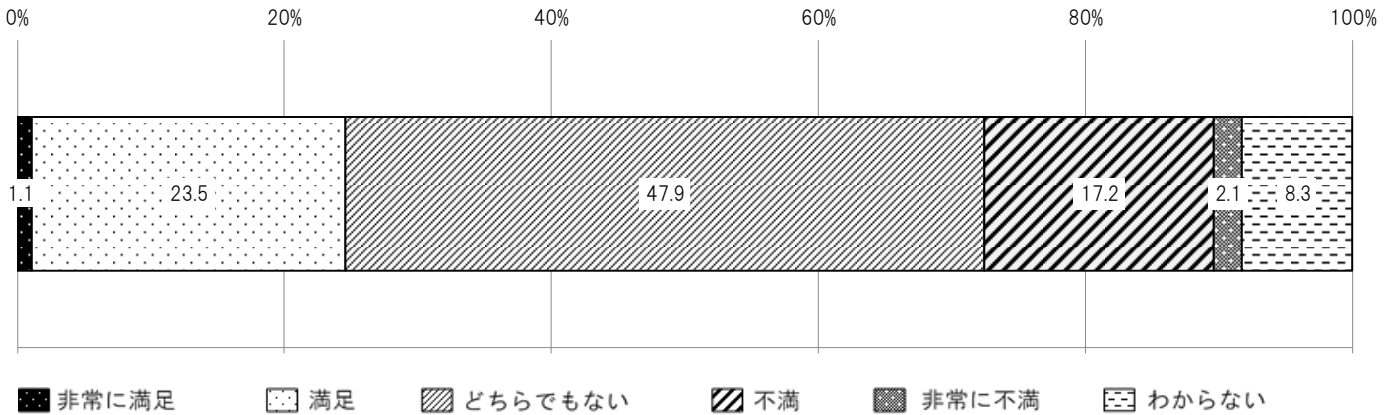
(例) ①各避難所への誘導標識などの設置

②自主防災組織の育成や支援などによる活性化

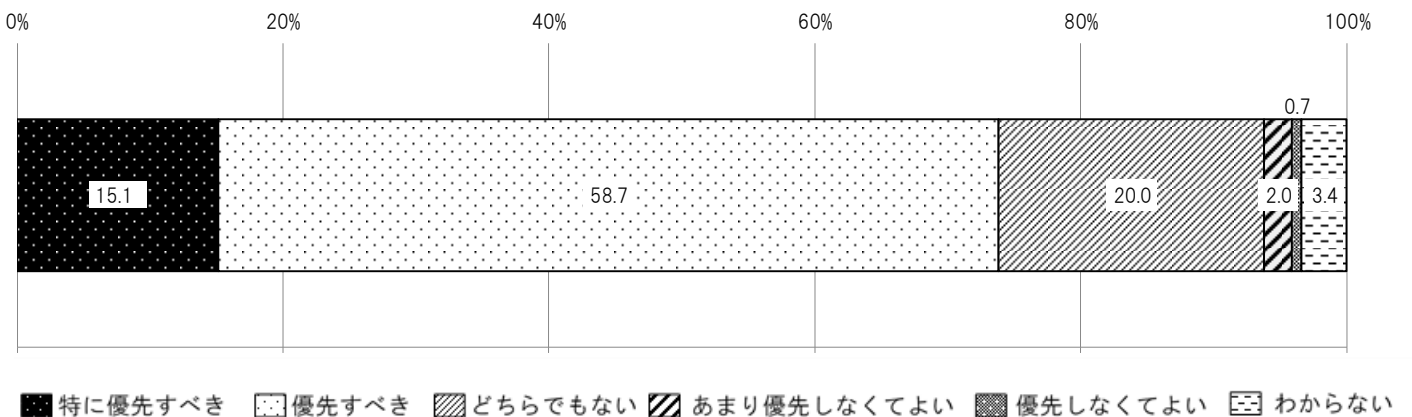
③中・高校生向けの自転車安全利用の啓発活動

④なりすまし詐欺や悪徳商法などの未然防止のための講座や広報

### 満足度 指数3.0 (16位)



### 優先度 指数3.9 (6位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	15.1	58.7	20.0	2.0	0.7	3.4
非常に満足	1.1	0.2	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	23.5	4.2	16.3	2.2	0.7	0.1	0.0
どちらでもない	47.9	5.3	24.8	16.1	0.9	0.2	0.5
不満	17.2	3.4	12.1	0.9	0.3	0.1	0.2
非常に不満	2.1	1.2	0.8	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	8.3	0.8	3.9	0.6	0.1	0.2	2.7

### 1-3 生涯健康と保健医療の充実

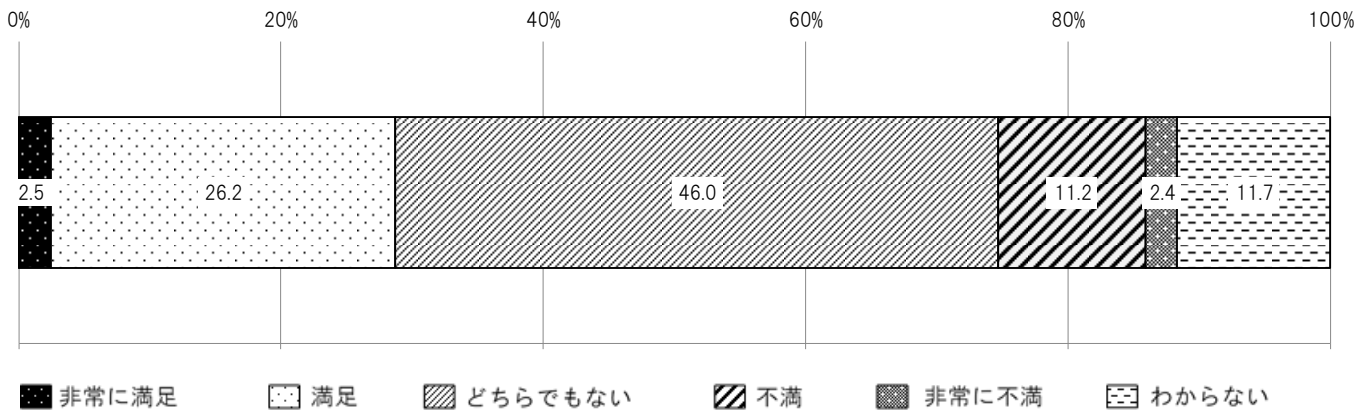
生涯にわたって健康で安心して暮らすため、健康づくりに取り組む意識の醸成や社会全体で支援する環境整備、救急医療の確保などによる地域医療体制の充実に努めています。

(例) ①健康づくりに関するイベントなどの実施

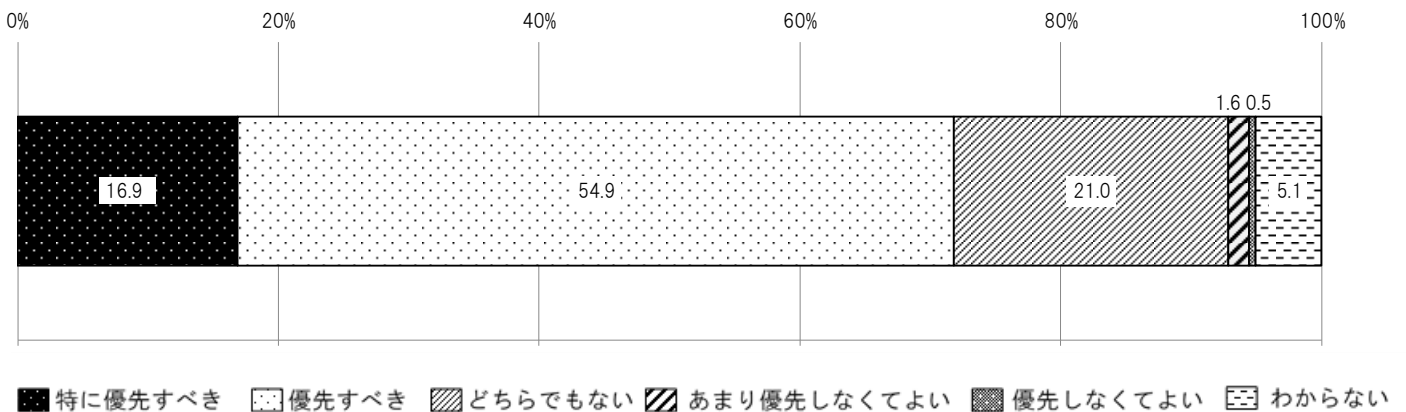
②乳児のロタウイルス感染症と先天性風しん症候群発症予防のためのワクチン接種費用の助成

③市内の病院で臨床研修を行う医師の確保

#### 満足度 指数3.2 (6位)



#### 優先度 指数3.9 (5位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	16.9	54.9	21.0	1.6	0.5	5.1
非常に満足	2.5	1.3	0.9	0.2	0.1	0.0	0.0
満足	26.2	4.9	17.8	2.8	0.5	0.1	0.3
どちらでもない	46.0	6.4	22.0	16.1	0.7	0.1	0.7
不満	11.2	2.8	7.5	0.8	0.1	0.1	0.1
非常に不満	2.4	1.0	1.2	0.2	0.0	0.0	0.0
わからない	11.7	0.6	5.7	0.9	0.2	0.2	4.1

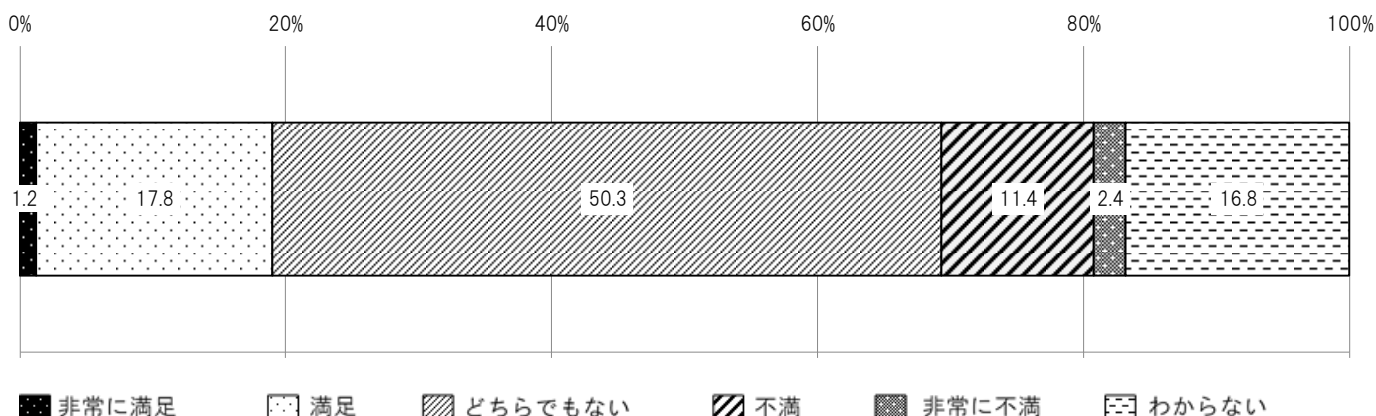
## 1-4 地域福祉と障がい者福祉の充実

全ての市民が支え合い、安心して生活できるよう、セーフティネット機能の強化や社会参加を支援する環境づくりなど、総合的な福祉を推進する体制の充実に努めています。

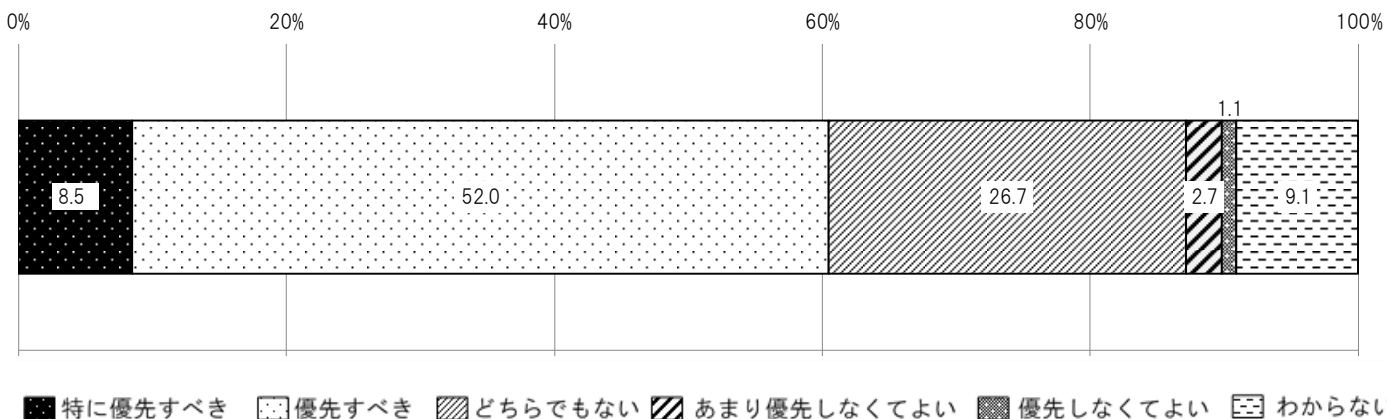
(例) ①社会福祉協議会や民生委員などによる地域福祉活動への支援

②避難行動要支援者（避難に支援を必要とする方）への適切かつ円滑な支援を実施するための地域づくり

### 満足度 指数3.0（15位）



### 優先度 指数3.7（14位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	8.5	52.0	26.7	2.7	1.1	9.1
非常に満足	1.2	0.3	0.6	0.3	0.0	0.0	0.1
満足	17.8	1.2	13.2	2.2	0.7	0.1	0.4
どちらでもない	50.3	2.7	23.6	21.6	1.1	0.3	1.0
不満	11.4	2.1	8.1	0.6	0.3	0.2	0.1
非常に不満	2.4	1.2	0.8	0.0	0.1	0.1	0.2
わからない	16.8	0.9	5.8	2.0	0.5	0.4	7.2

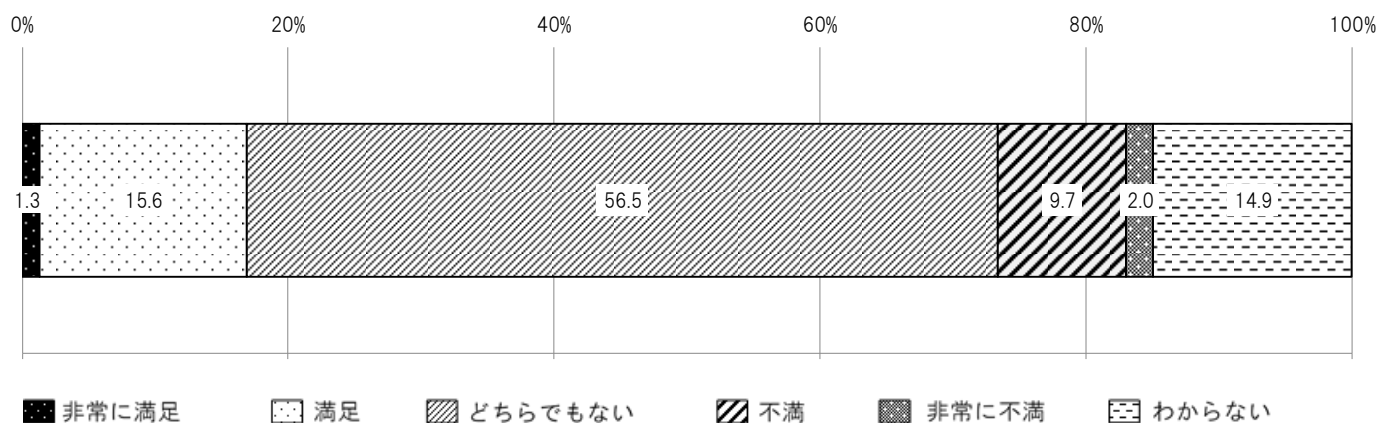
## 1-5 人権尊重の推進

一人一人の基本的な人権がお互いに尊重される社会づくりに努めています。

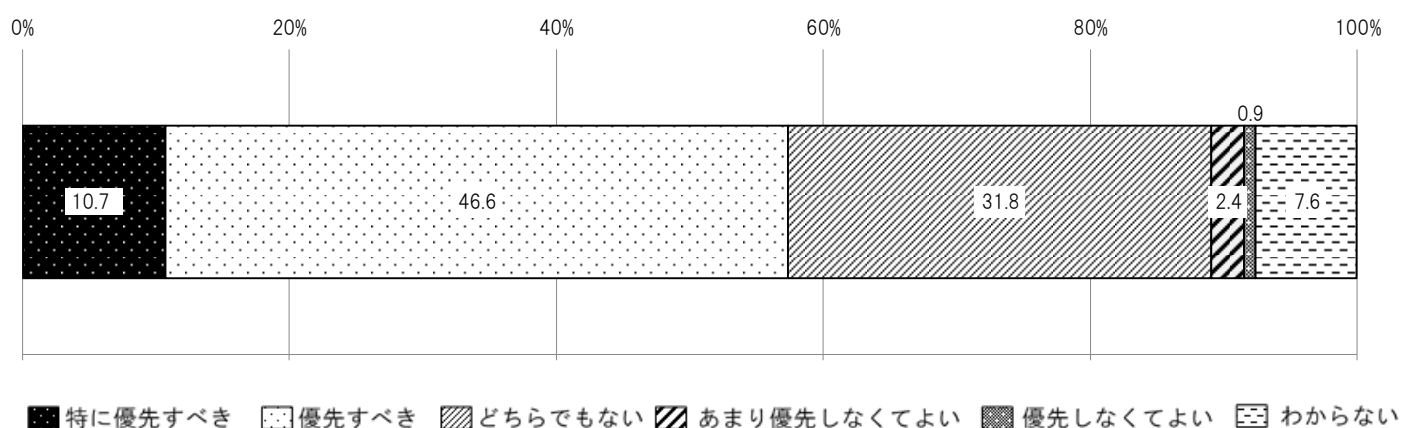
(例) ①子どもや高齢者、障がい者の虐待防止事業

②人権相談、人権尊重に関する学習・啓発・広報活動

### 満足度 指数3.1 (13位)



### 優先度 指数3.7 (17位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	10.7	46.6	31.8	2.4	0.9	7.6
非常に満足	1.3	0.7	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0
満足	15.6	2.1	10.5	2.2	0.5	0.0	0.2
どちらでもない	56.5	3.8	23.7	26.2	1.5	0.5	0.7
不満	9.7	1.5	6.8	0.7	0.2	0.1	0.3
非常に不満	2.0	1.0	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
わからない	14.9	1.5	4.7	2.2	0.1	0.1	6.3

### 1-6 避難者支援の充実

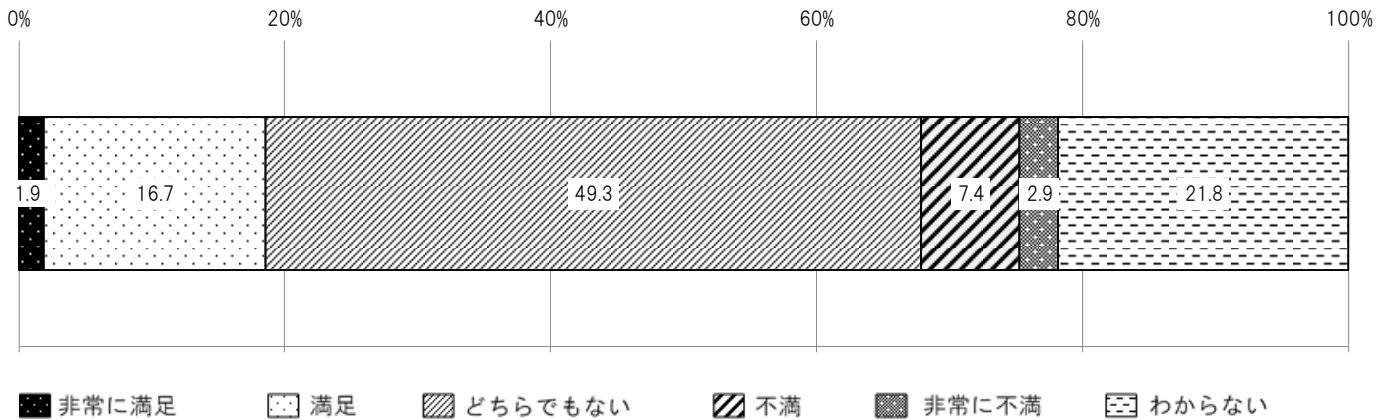
原子力災害により市外へ避難している市民の帰還に向けた環境整備や情報発信などを推進しています。

本市への避難者に対する行政サービスの提供やコミュニティ形成などの取り組みを進めています。

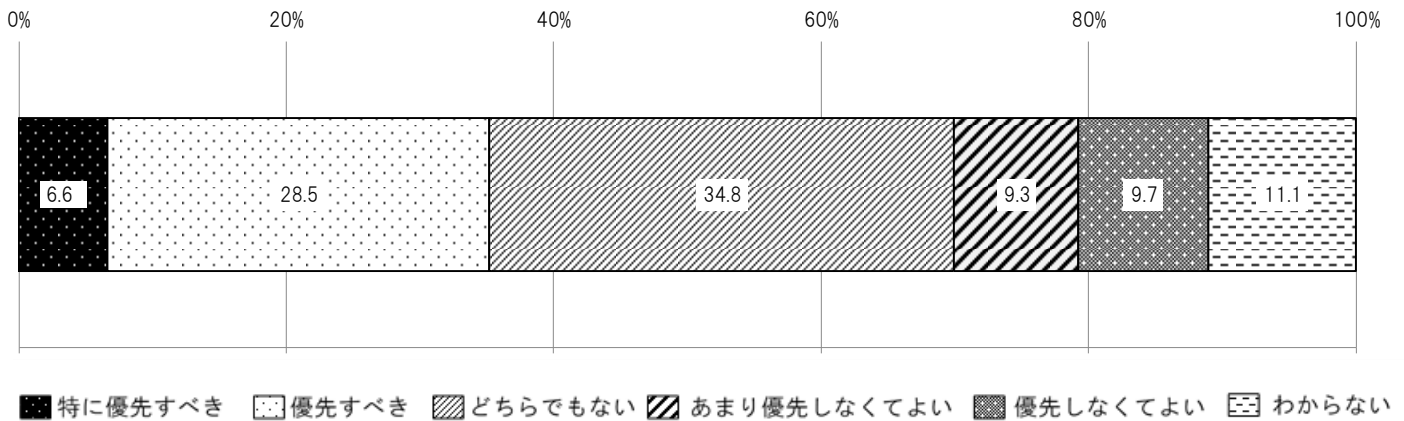
(例) ①自主避難者に対する市政だよりなどの送付による情報提供

②本市への避難者と周辺住民が交流を行う事業への助成

#### 満足度 指数3.1(11位)



#### 優先度 指数3.1(31位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	6.6	28.5	34.8	9.3	9.7	11.1
非常に満足	1.9	0.5	0.2	0.2	0.3	0.7	0.0
満足	16.7	2.0	9.8	2.6	1.1	1.1	0.1
どちらでもない	49.3	1.6	10.9	27.7	5.1	3.1	0.9
不満	7.4	1.0	3.6	0.7	1.2	0.9	0.1
非常に不満	2.9	0.8	0.4	0.1	0.2	1.3	0.1
わからない	21.8	0.7	3.6	3.5	1.4	2.6	9.9

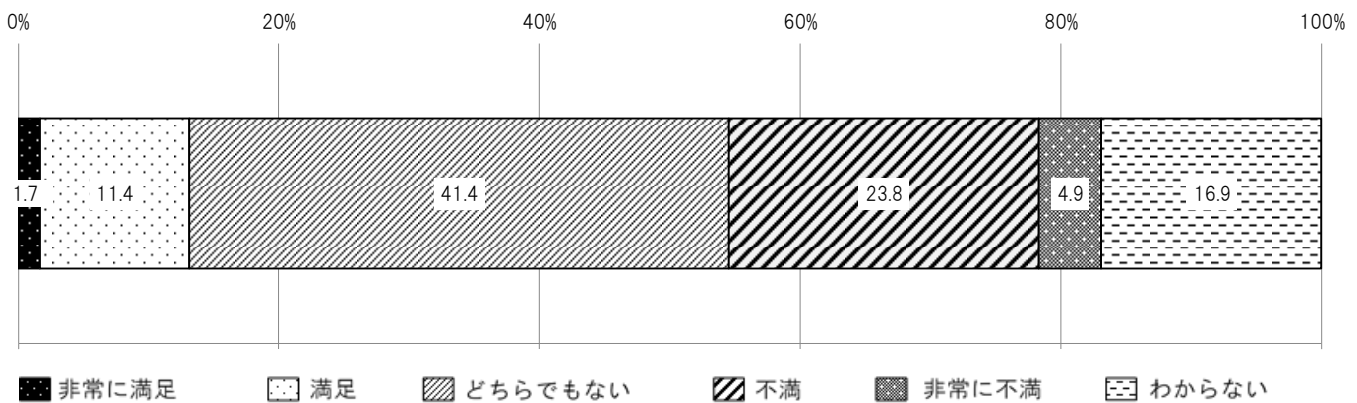
## 【第2章 女性が活躍できるまち】

### 2-1 女性の就労支援の充実（子育て支援）

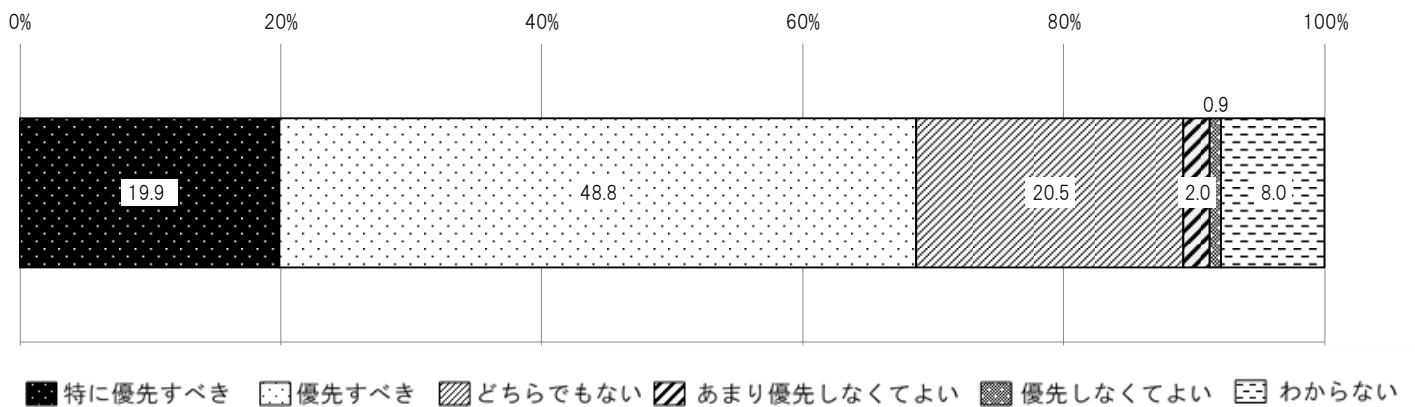
子どもを持つ女性も働きやすい環境の整備や子育てと仕事の両立、家庭や地域による子育ての支援を進めています。

- (例) ①働く女性の能力・意欲を十分に生かした職場環境づくりの推進と再就職の支援  
 ②育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方の相互の調整  
 ③求職者と企業とのマッチング  
 ④預かり保育や延長保育などの実施

#### 満足度 指数2.8（31位）



#### 優先度 指数3.9（4位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	19.9	48.8	20.5	2.0	0.9	8.0
非常に満足	1.7	0.9	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	11.4	1.8	7.9	1.3	0.3	0.1	0.1
どちらでもない	41.4	4.1	18.2	16.7	1.1	0.5	0.8
不満	23.8	8.0	13.8	1.4	0.3	0.1	0.1
非常に不満	4.9	3.3	1.4	0.1	0.0	0.0	0.0
わからない	16.9	1.7	6.9	1.0	0.1	0.1	7.0



## 2-2 男女共同参画社会の推進

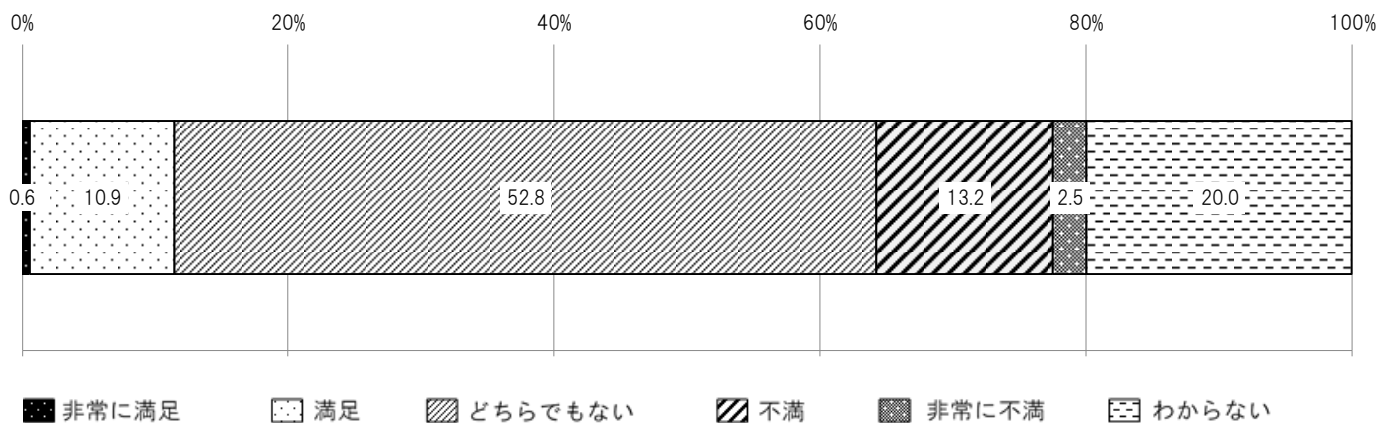
男女がお互いに人権を尊重し、平等に責任を負いながら、良きパートナーとして、あらゆる分野で個人の持つ能力が発揮できる社会づくりを推進しています。

(例) ①男女共同参画意識の醸成と啓発

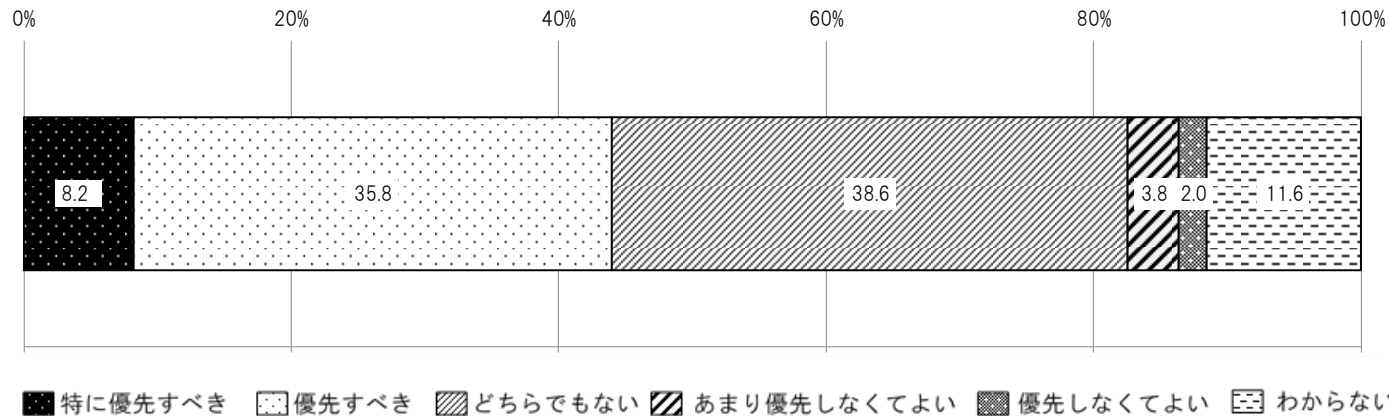
②女性の人材育成を目的とした講座の開催

③ワーク・ライフ・バランスの推進

### 満足度 指数2.9(26位)



### 優先度 指数3.5(23位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	8.2	35.8	38.6	3.8	2.0	11.6
非常に満足	0.6	0.4	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	10.9	0.9	6.9	2.5	0.5	0.1	0.0
どちらでもない	52.8	2.0	15.0	31.5	2.3	1.1	0.9
不満	13.2	3.1	8.4	1.2	0.2	0.1	0.1
非常に不満	2.5	1.3	1.0	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	20.0	0.4	4.5	3.1	0.8	0.6	10.6

## 【第3章 こどもと高齢者を大切にすまち】

### 3-1 子育て支援の充実

安心して子どもを産み育てることができ、全ての子どもが心身共に健やかに成長できる社会づくりに努めています。

(例) ①認定こども園の整備などによる保育の受け皿の確保

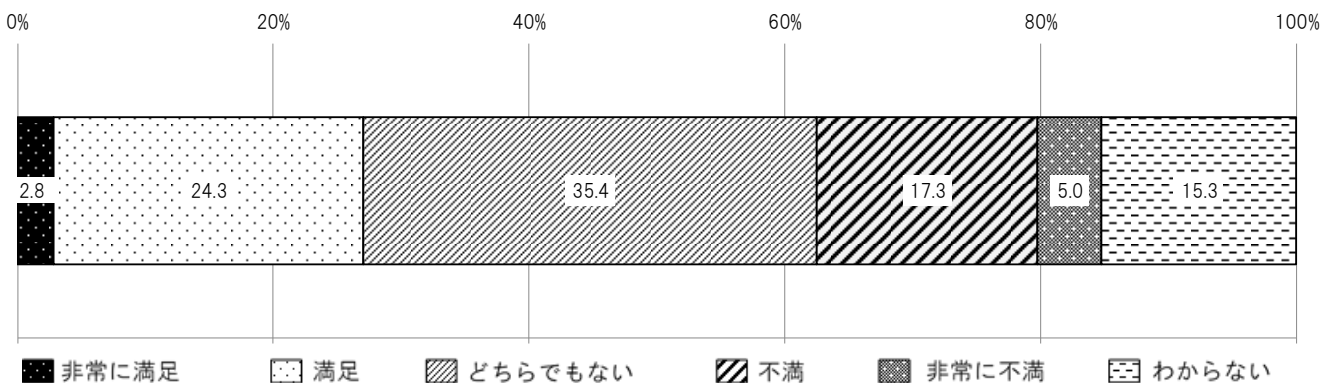
②病児や病後児に対する保育の確保

③18歳以下の医療費を助成

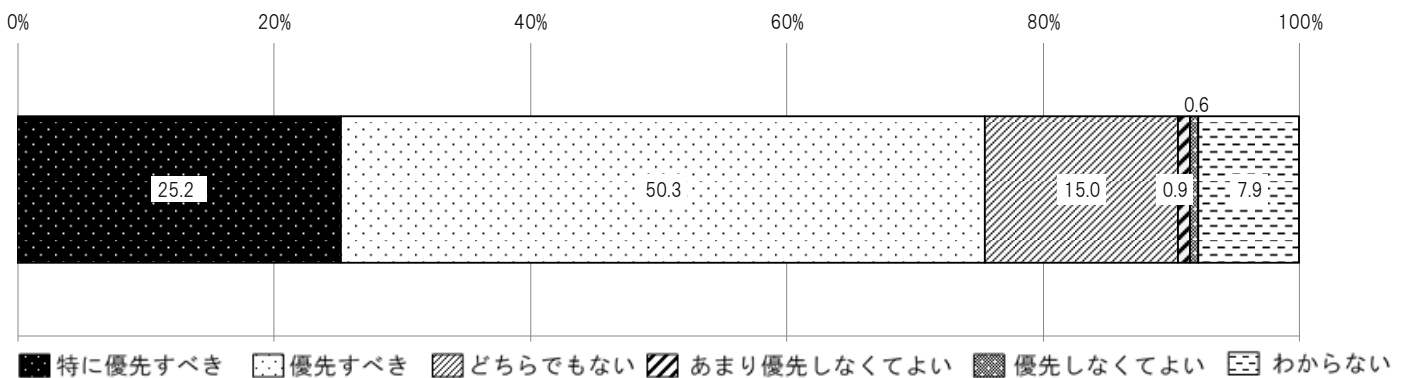
④乳児がいる家庭に対する訪問相談

⑤放課後の適切な遊びや生活の場の提供

#### 満足度 指数3.0 (17位)



#### 優先度 指数4.1 (1位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

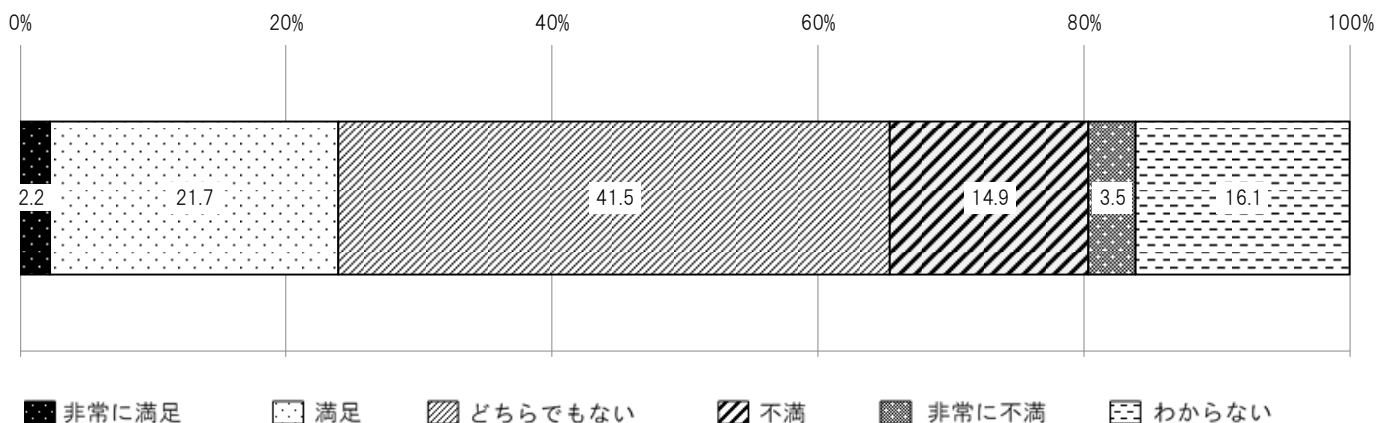
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	25.2	50.3	15.0	0.9	0.6	7.9
非常に満足	2.8	2.0	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	24.3	5.5	16.1	2.1	0.4	0.0	0.1
どちらでもない	35.4	5.3	17.0	11.9	0.4	0.3	0.6
不満	17.3	6.3	10.3	0.5	0.1	0.0	0.1
非常に不満	5.0	3.7	1.1	0.0	0.0	0.1	0.0
わからない	15.3	2.3	5.1	0.5	0.0	0.2	7.1

### 3-2 学校教育の充実

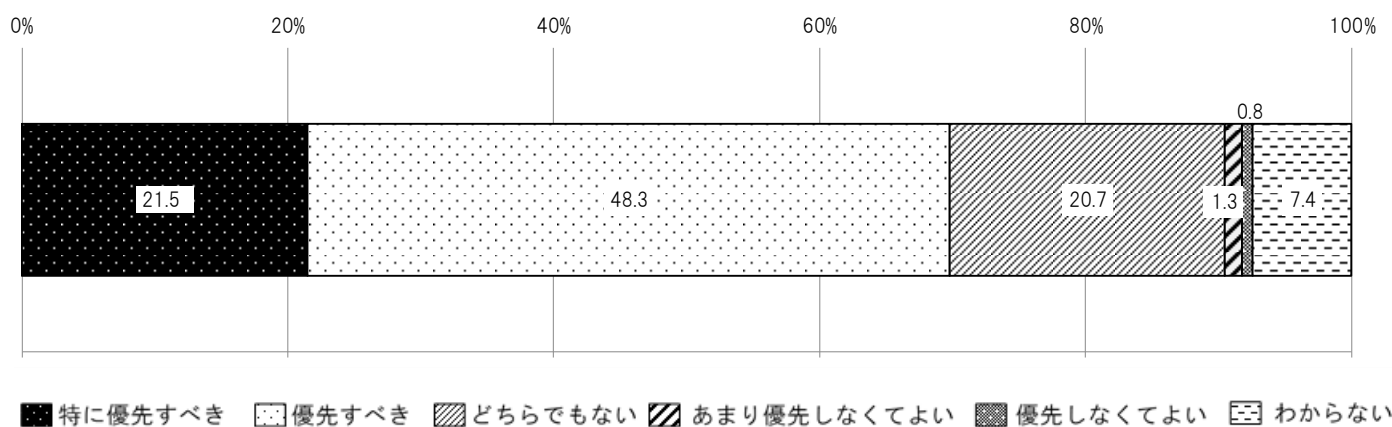
確かな学力と豊かな人間性・社会性を身に付け、共生の精神にあふれた子どもの育成に努めています。学校の耐震化など、教育環境の整備充実に努めています。

- (例) ①小・中学校での地域の特色をいかした教育活動や職場体験などの体験活動の推進  
②小・中学校などの耐震補強やトイレ洋式化

#### 満足度 指数3.1 (14位)



#### 優先度 指数4.0 (2位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

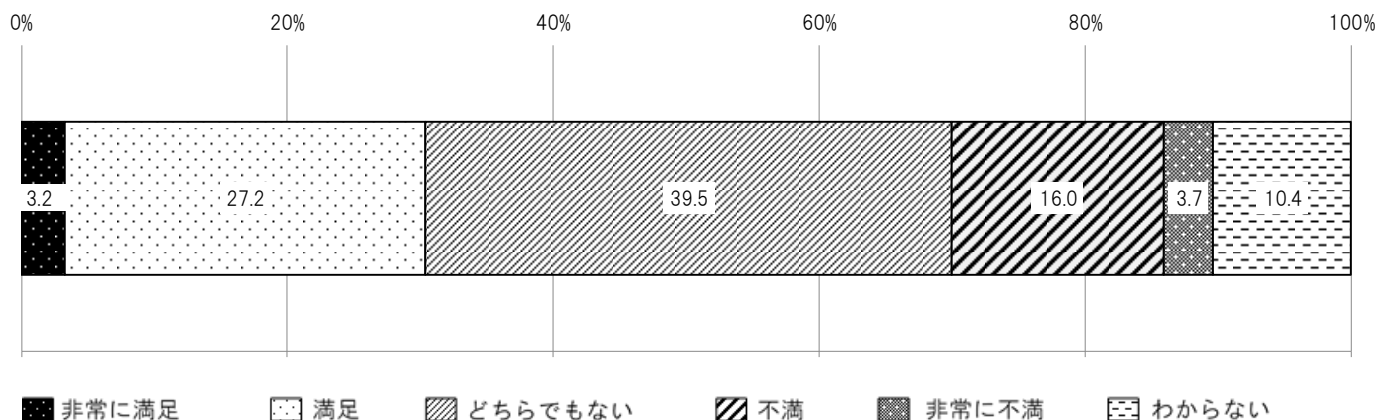
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	21.5	48.3	20.7	1.3	0.8	7.4
非常に満足	2.2	1.3	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	21.7	4.3	14.0	2.4	0.6	0.2	0.1
どちらでもない	41.5	5.4	18.4	16.5	0.7	0.1	0.5
不満	14.9	5.4	8.6	0.6	0.0	0.1	0.1
非常に不満	3.5	2.8	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0
わからない	16.1	2.2	5.9	1.0	0.1	0.3	6.7

### 3-3 高齢者施策の充実

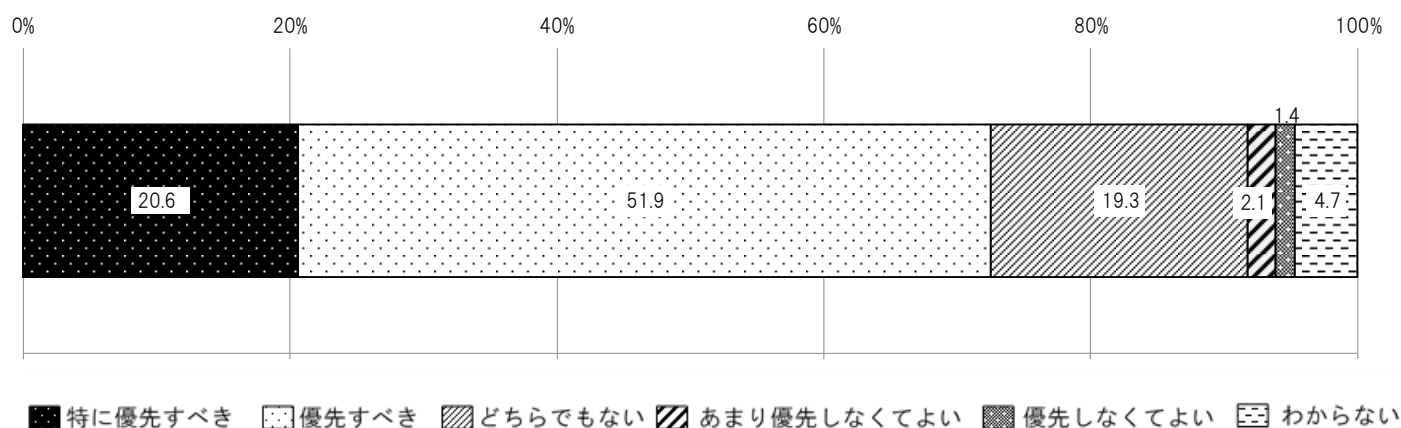
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくりを進めています。

- (例) ①認知症に対する正しい知識の普及と啓発、適切な医療や福祉サービスなどによる支援  
 ②75歳以上の市民を対象としたバスと飯坂電車の乗車料金無料化  
 ③介護職員不足の解消と定着を図るため、介護職員のキャリアアップの支援

#### 満足度 指数3.1 (10位)



#### 優先度 指数3.9 (3位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	20.6	51.9	19.3	2.1	1.4	4.7
非常に満足	3.2	2.4	0.6	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	27.2	4.5	17.8	3.3	1.0	0.4	0.1
どちらでもない	39.5	5.0	18.3	14.4	0.6	0.5	0.6
不満	16.0	4.5	10.2	0.6	0.2	0.1	0.2
非常に不満	3.7	2.5	0.9	0.0	0.0	0.2	0.1
わからない	10.4	1.7	4.0	0.8	0.2	0.1	3.6

## 【第4章 活力あふれるまち】

### 4-1 農林業の振興

生産性の向上や農産物の安全確保、商業・観光との連携、農産加工品の研究開発などにより農業の振興を図っています。

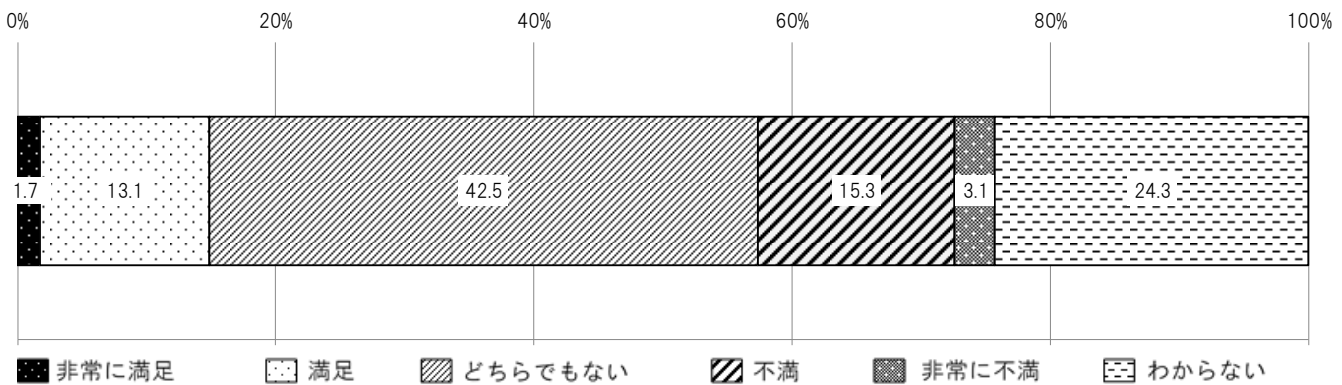
計画的な造林・保育事業の推進や森林資源の保全・育成を図っています。

(例) ①農業の中心となる担い手の育成・確保

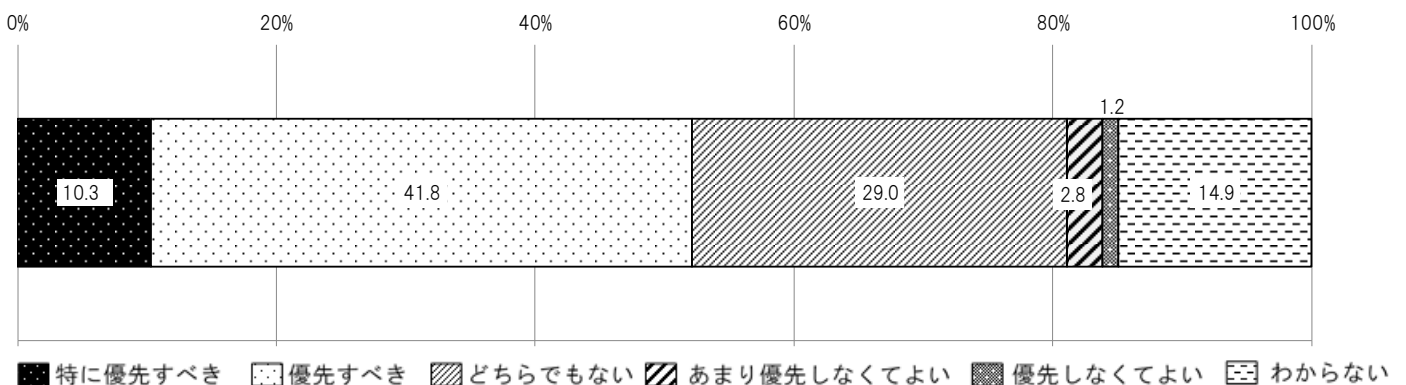
②サルやイノシシなどの有害鳥獣による被害防止対策の実施

③農産品加工を行う農業者の人材育成、商品開発支援、PR支援

#### 満足度 指数2.9(25位)



#### 優先度 指数3.7(18位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	10.3	41.8	29.0	2.8	1.2	14.9
非常に満足	1.7	1.2	0.4	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	13.1	1.3	8.9	2.3	0.3	0.1	0.1
どちらでもない	42.5	2.1	15.5	21.8	1.5	0.3	1.3
不満	15.3	3.1	10.4	0.9	0.4	0.2	0.1
非常に不満	3.1	1.6	1.3	0.1	0.0	0.1	0.1
わからない	24.3	1.0	5.4	3.7	0.5	0.4	13.2

## 4-2 工業の振興

企業誘致の積極的な推進と地場産業の振興、新たな産業創出の支援に努めています。

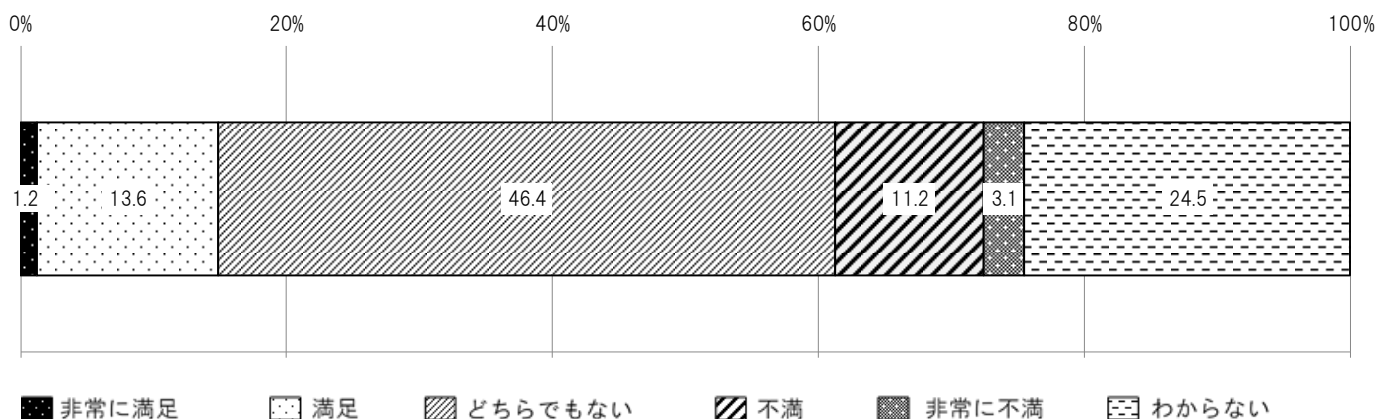
(例) ①企業訪問や首都圏などでのセミナーによる企業誘致活動

②福島大笹生IC周辺における工業団地の整備

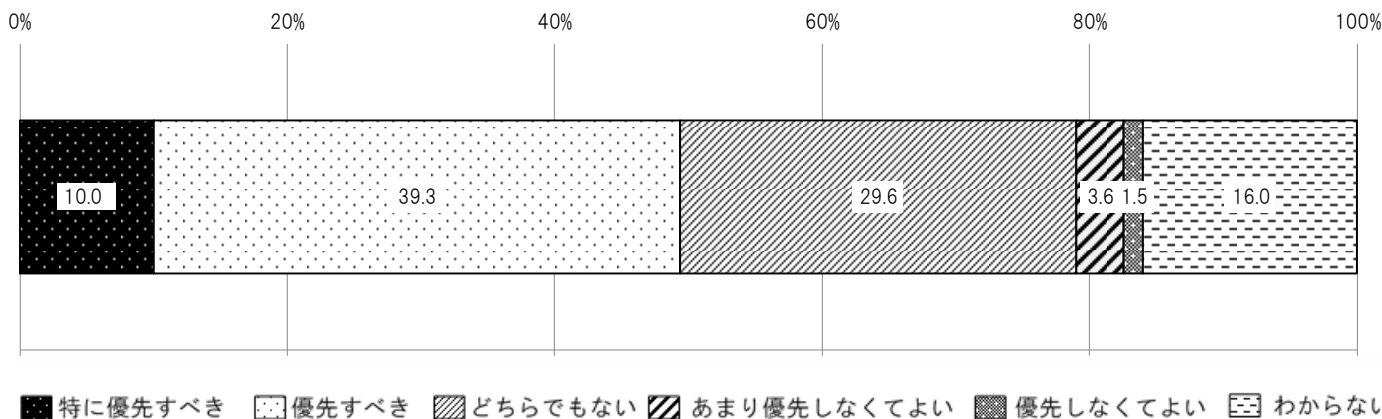
③新製品や新技術開発を目指した中小企業や大学などの連携による共同研究への支援

④高度で創造的な人材育成（研修）に対する中小企業への支援

### 満足度 指数3.0（23位）



### 優先度 指数3.6（21位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	10.0	39.3	29.6	3.6	1.5	16.0
非常に満足	1.2	0.8	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	13.6	1.5	9.9	1.6	0.4	0.1	0.1
どちらでもない	46.4	1.8	17.2	23.6	1.7	0.7	1.4
不満	11.2	3.1	6.9	0.7	0.3	0.2	0.0
非常に不満	3.1	1.8	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1
わからない	24.5	1.1	4.5	3.4	1.1	0.2	14.3

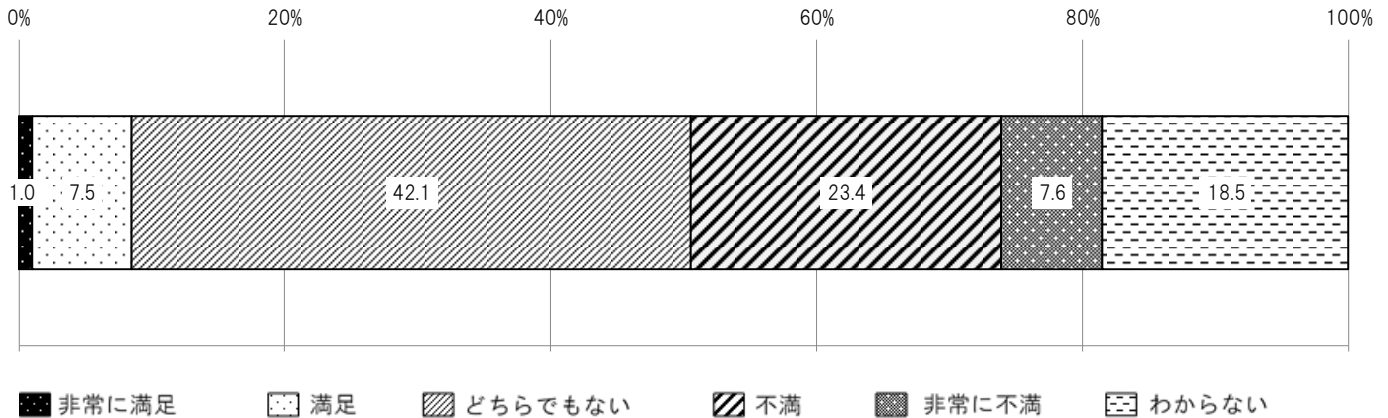
### 4-3 商業の振興

商業環境の変化や消費者ニーズの多様化に対応するとともに、各地域の特性に合った商業機能の充実や魅力ある中心商店街の形成などを促進しています。

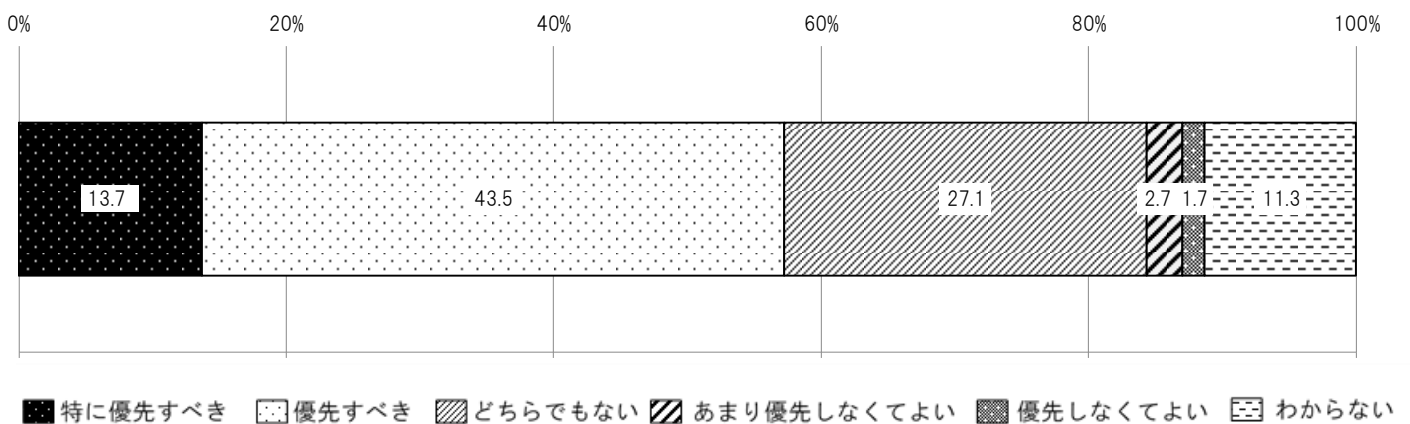
(例) ①空き店舗への出店誘導や経営指導などによる新規創業者などへの支援

②小・中規模商店の商売力向上のためのマーケティングや接客などの講座の開催

#### 満足度 指数2.6 (32位)



#### 優先度 指数3.7 (10位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

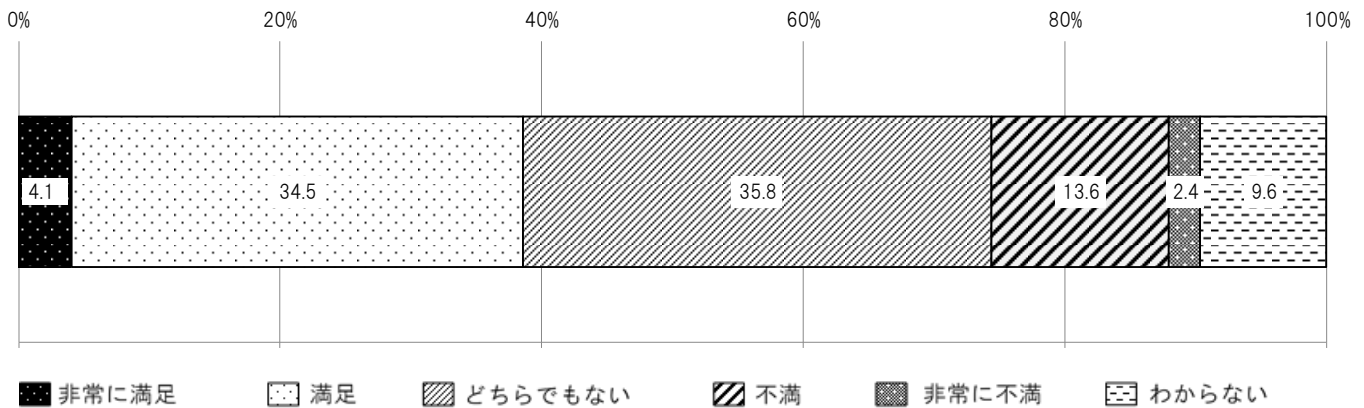
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	13.7	43.5	27.1	2.7	1.7	11.3
非常に満足	1.0	0.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	7.5	0.5	5.4	1.1	0.2	0.1	0.1
どちらでもない	42.1	2.5	14.9	20.8	1.5	0.9	1.5
不満	23.4	4.4	16.2	2.1	0.3	0.2	0.2
非常に不満	7.6	4.4	2.6	0.2	0.1	0.1	0.1
わからない	18.5	1.0	4.3	2.8	0.6	0.3	9.5

#### 4-4 観光の振興

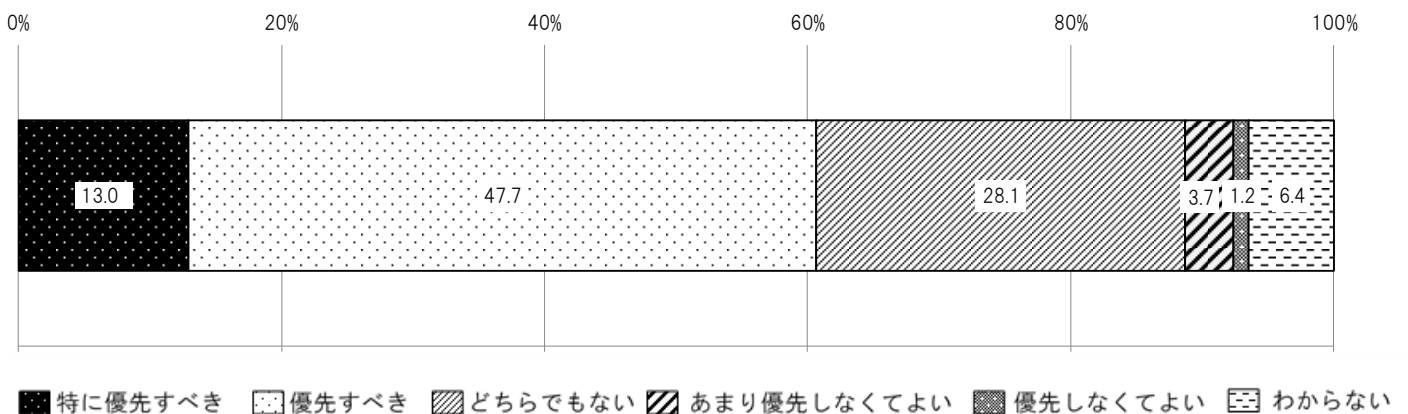
本市らしい資源（花・くだもの・温泉）をいかして、市民・民間事業者・行政が連携を図りながら、地域や組織の垣根を越えて観光振興に取り組んでいます。

- (例) ①花見山でのおもてなしなどによる観光客誘致  
 ②他市町村との連携による観光キャンペーンの実施  
 ③本市製品のブランド化や物産展などによる販売促進  
 ④コンベンションの誘致と開催支援

#### 満足度 指数3.3 (2位)



#### 優先度 指数3.7 (13位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	13.0	47.7	28.1	3.7	1.2	6.4
非常に満足	4.1	2.5	1.2	0.3	0.1	0.1	0.0
満足	34.5	4.1	22.4	6.1	1.2	0.1	0.7
どちらでもない	35.8	1.5	13.2	18.2	1.7	0.4	0.7
不満	13.6	2.9	8.5	1.4	0.5	0.3	0.1
非常に不満	2.4	1.6	0.6	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	9.6	0.4	1.8	2.0	0.3	0.1	4.9



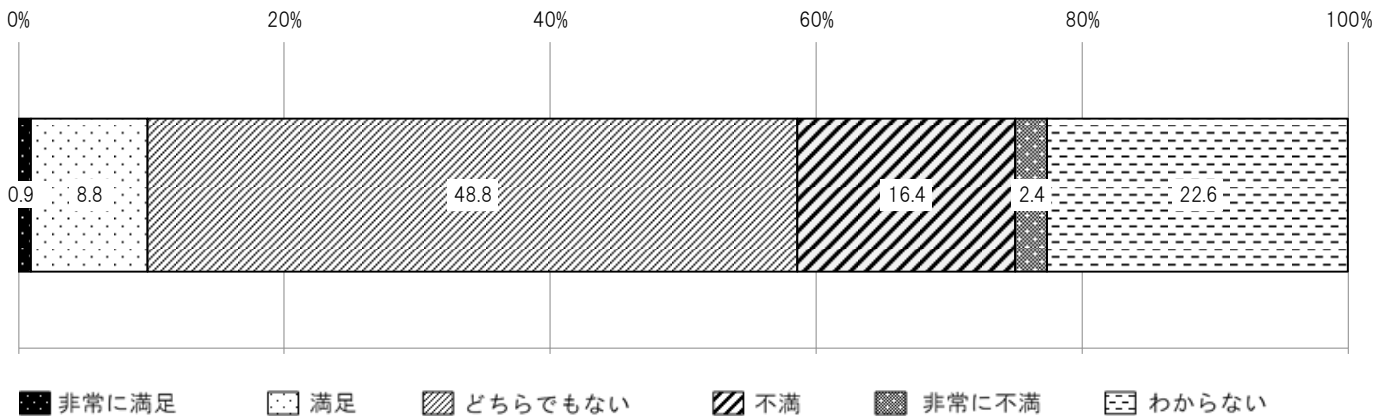
#### 4-5 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上

新たな雇用機会の創出に努め、あらゆる人々の雇用促進と安定を図るとともに、勤労者福祉制度の充実を推進しています。

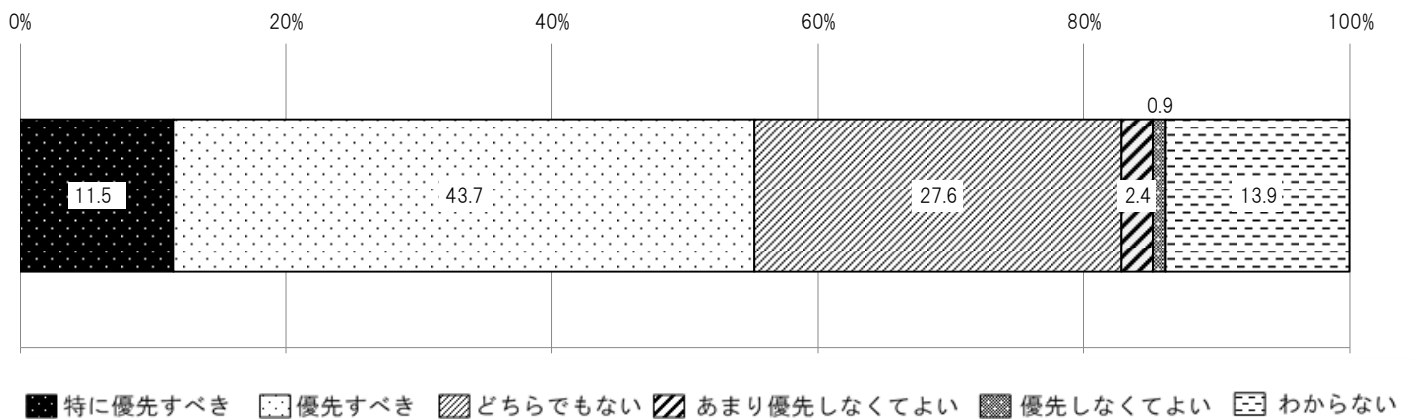
(例) ①相談員による個別相談や求人情報などの提供、企業への啓発活動などによる求職者と企業のマッチング

②大学生を対象に卒業後の本市への定住と定着の意識を向上させるフィールドワークの実施

#### 満足度 指数2.9(30位)



#### 優先度 指数3.7(11位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	11.5	43.7	27.6	2.4	0.9	13.9
非常に満足	0.9	0.7	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	8.8	0.7	6.2	0.9	0.4	0.3	0.2
どちらでもない	48.8	3.0	19.5	23.3	1.4	0.3	1.3
不満	16.4	4.1	10.9	0.8	0.2	0.1	0.3
非常に不満	2.4	1.5	0.7	0.0	0.1	0.1	0.0
わからない	22.6	1.5	6.2	2.5	0.3	0.1	12.0

#### 4-6 総合交通網の整備

市民生活、産業活動や地域間の交流、非常時の緊急輸送・搬送など、多様な都市活動を支える総合交通体系の形成を図っています。

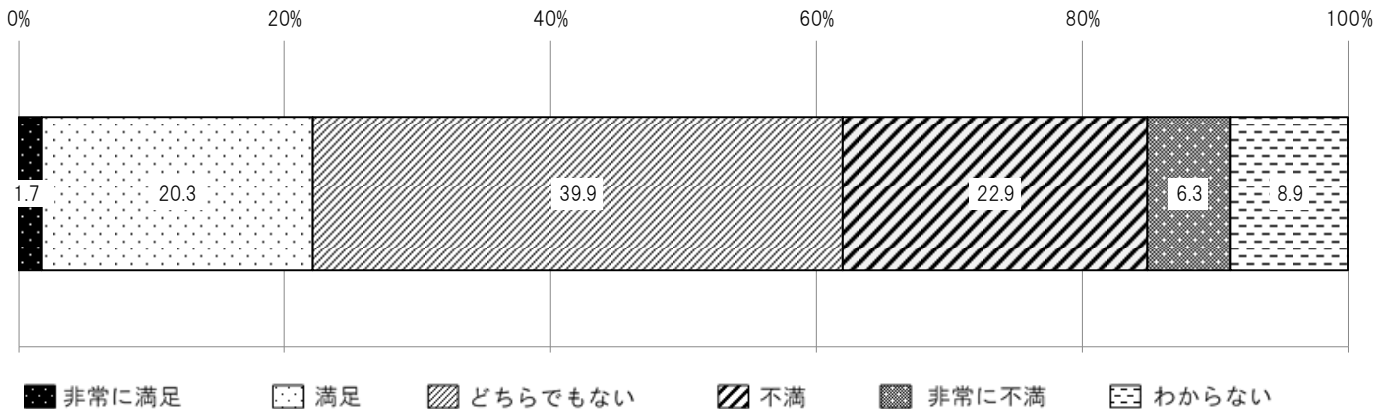
(例) ①都市計画道路や市道などの整備

②自転車の利便性や回遊性を向上させるための走行レーンなどの環境整備

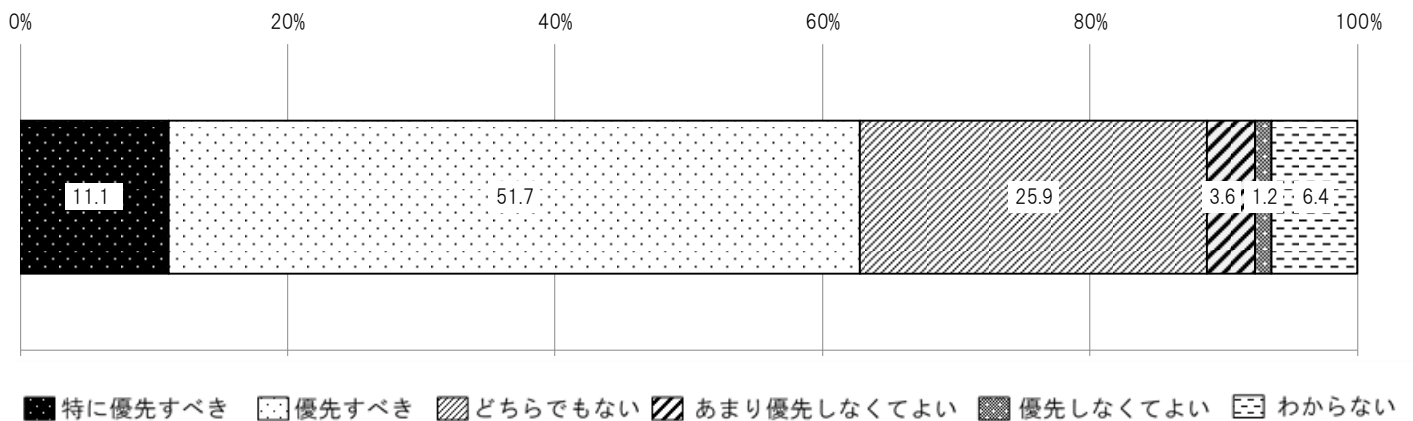
③市民生活に密着したバス路線の維持確保

④地域振興施設「道の駅」の整備

#### 満足度 指数2.9 (29位)



#### 優先度 指数3.7 (12位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

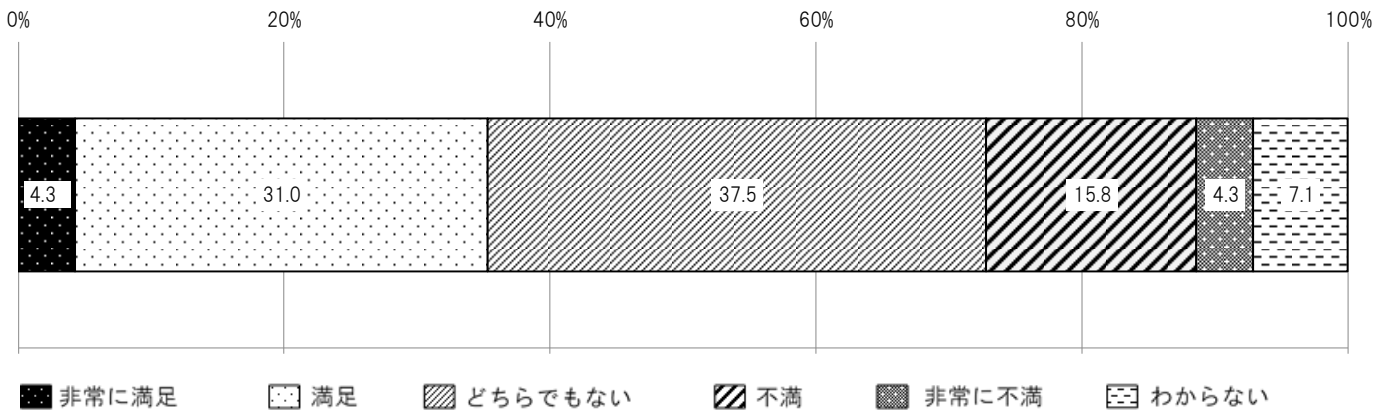
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	11.1	51.7	25.9	3.6	1.2	6.4
非常に満足	1.7	0.9	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	20.3	1.2	13.4	3.8	1.5	0.3	0.2
どちらでもない	39.9	2.0	16.6	18.7	1.5	0.4	0.7
不満	22.9	2.9	17.2	2.2	0.3	0.1	0.2
非常に不満	6.3	3.7	2.3	0.1	0.1	0.1	0.0
わからない	8.9	0.3	1.6	1.1	0.2	0.4	5.3

#### 4-7 中心市街地の活性化

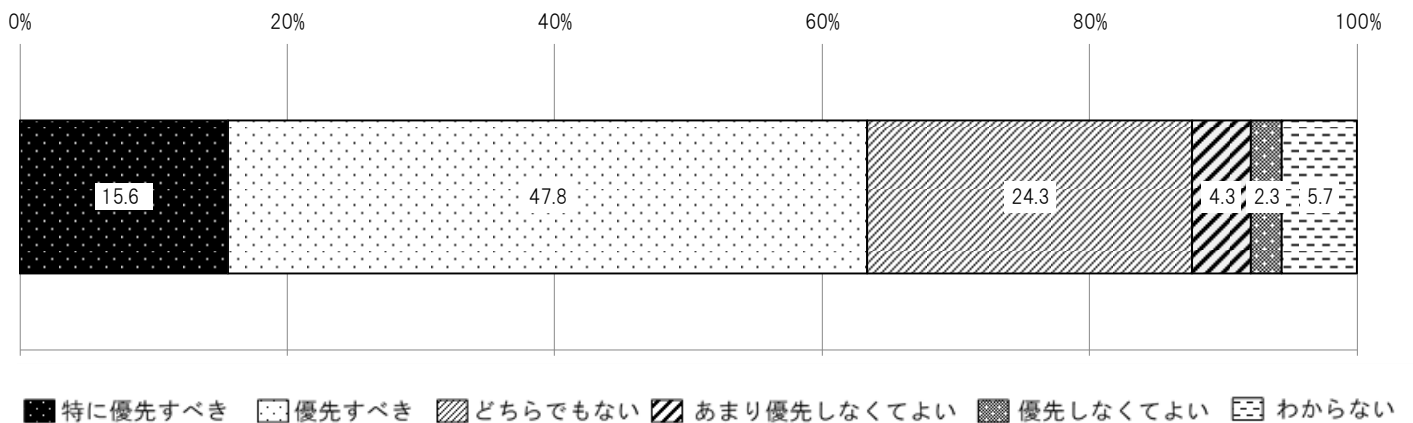
都市機能の郊外拡散を抑え、中心市街地の活性化を推進し、コンパクトで効率的なまちづくりとにぎわいの回復を図っています。

- (例) ①大原総合病院や福島赤十字病院の新築移転への支援  
 ②市内循環100円バスの運行支援  
 ③福島駅前通りのリニューアル整備などへの支援

#### 満足度 指数3.2 (7位)



#### 優先度 指数3.7 (9位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

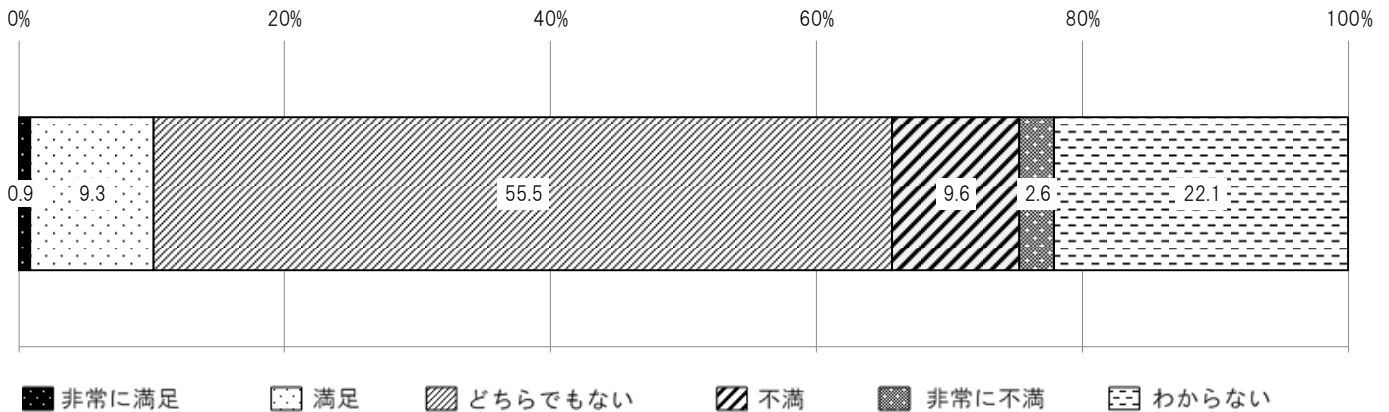
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	15.6	47.8	24.3	4.3	2.3	5.7
非常に満足	4.3	2.5	1.2	0.5	0.1	0.1	0.0
満足	31.0	3.5	21.6	4.1	1.1	0.3	0.5
どちらでもない	37.5	3.2	13.8	16.7	2.2	0.7	0.9
不満	15.8	3.7	8.8	1.9	0.7	0.7	0.1
非常に不満	4.3	2.3	1.0	0.2	0.1	0.5	0.1
わからない	7.1	0.4	1.4	0.9	0.2	0.1	4.0

#### 4-8 交流・定住の促進

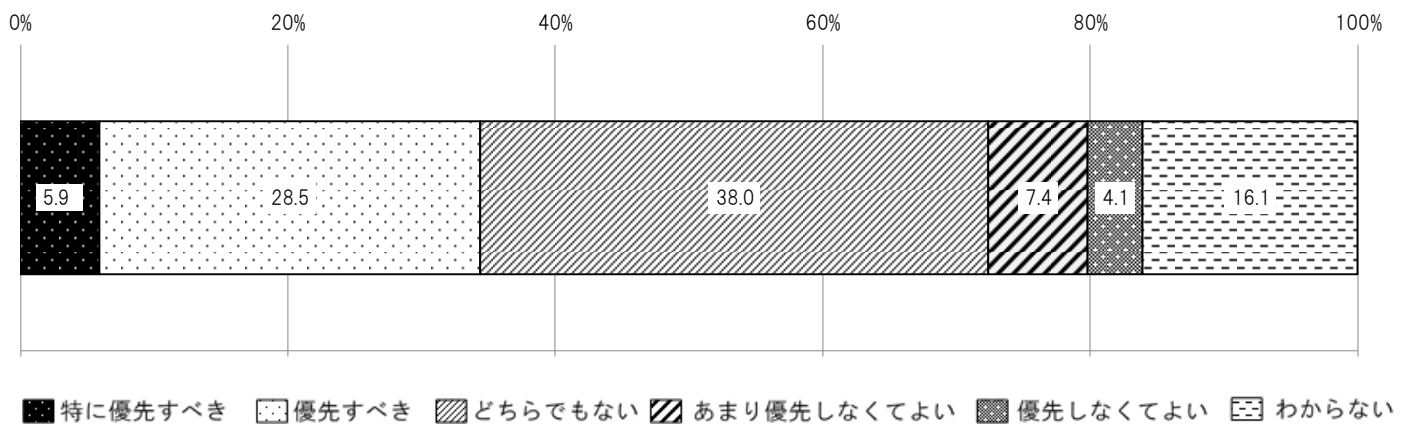
民間と行政が一体となり、交流人口を拡大するとともに、本市の魅力の発信と受け入れ体制を整備し、定住・二地域居住を促進しています。

- (例) ①福島ユナイテッドFCへの支援をとおした観戦者の誘客やにぎわいの創出  
 ②移住セミナーや体験ツアーなどの実施による本市への移住・定住の促進  
 ③結婚のきっかけとなる出会いの場づくり

#### 満足度 指数3.0 (24位)



#### 優先度 指数3.3 (27位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	5.9	28.5	38.0	7.4	4.1	16.1
非常に満足	0.9	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	9.3	1.0	6.5	0.9	0.5	0.1	0.1
どちらでもない	55.5	2.0	12.3	32.8	4.7	1.9	1.9
不満	9.6	1.1	5.5	1.5	0.9	0.5	0.2
非常に不満	2.6	0.8	1.2	0.1	0.1	0.4	0.1
わからない	22.1	0.4	2.8	2.7	1.3	1.2	13.7

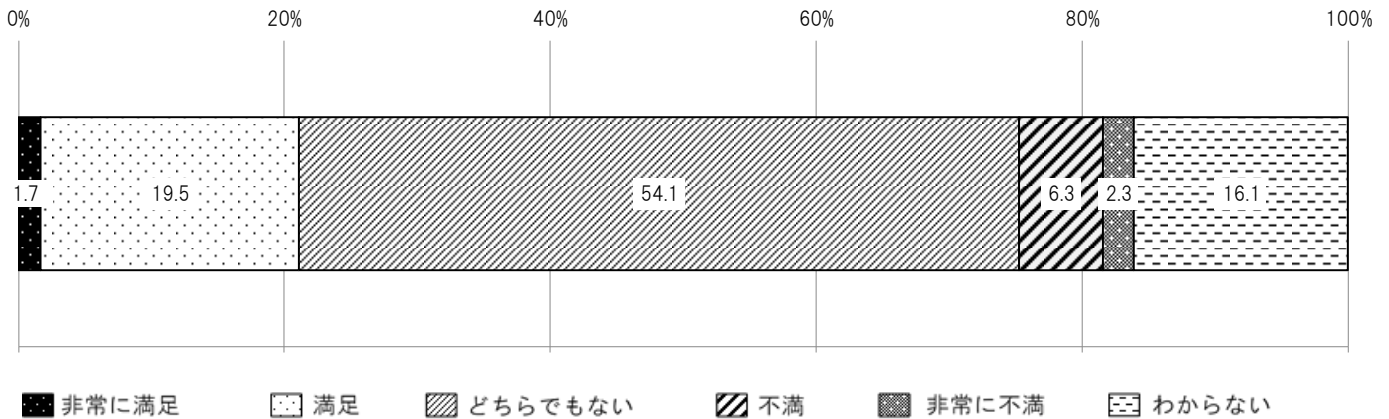
#### 4-9 市民文化の振興

芸術文化活動の促進、文化遺産などの保護や活用を図り、風土に根ざした地域性豊かで独創的な市民文化の創造を目指しています。

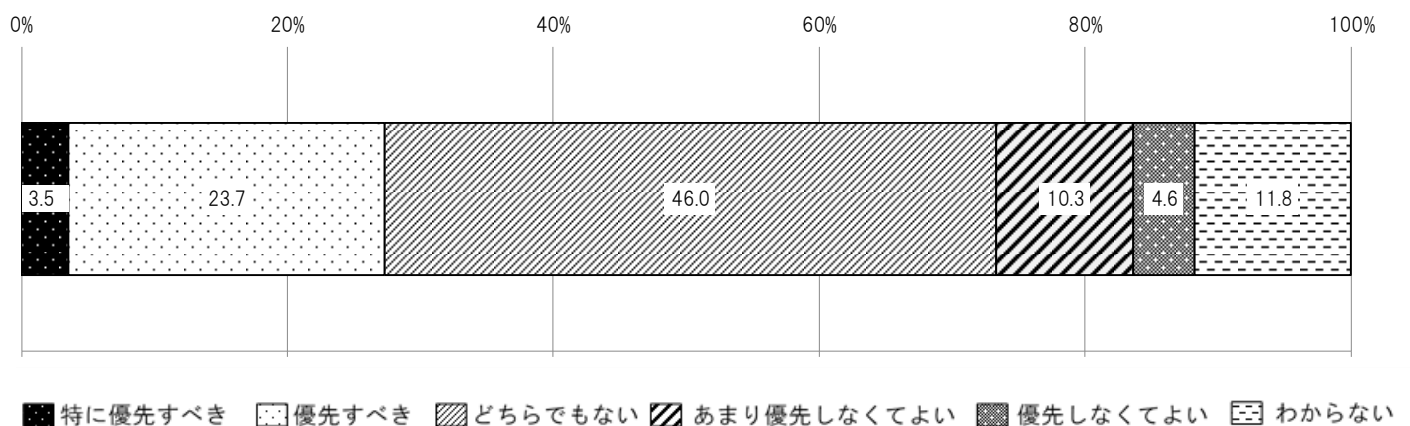
(例) ①古関裕而メロディの継承を目的とした音楽祭の開催

②宮畑遺跡を活用した「じょーもびあ宮畑」のガイドやワークショップなどの開催

#### 満足度 指数3.1 (9位)



#### 優先度 指数3.1 (32位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	3.5	23.7	46.0	10.3	4.6	11.8
非常に満足	1.7	0.9	0.2	0.4	0.0	0.1	0.0
満足	19.5	0.8	10.1	5.9	2.0	0.7	0.1
どちらでもない	54.1	0.5	7.9	35.5	6.3	2.0	1.9
不満	6.3	0.5	3.3	1.4	0.8	0.3	0.1
非常に不満	2.3	0.7	0.5	0.4	0.1	0.4	0.1
わからない	16.1	0.1	1.8	2.5	1.2	1.0	9.6

#### 4-10 スポーツ・レクリエーションの推進

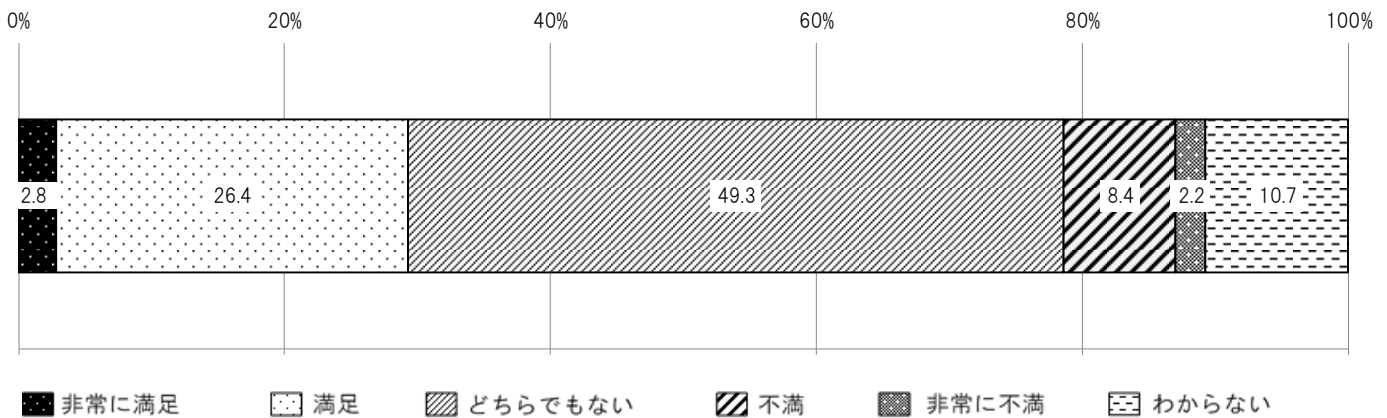
生涯にわたり、市民が日常生活の一環としてスポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の拡充に努めています。

(例) ①福島体育館の再整備

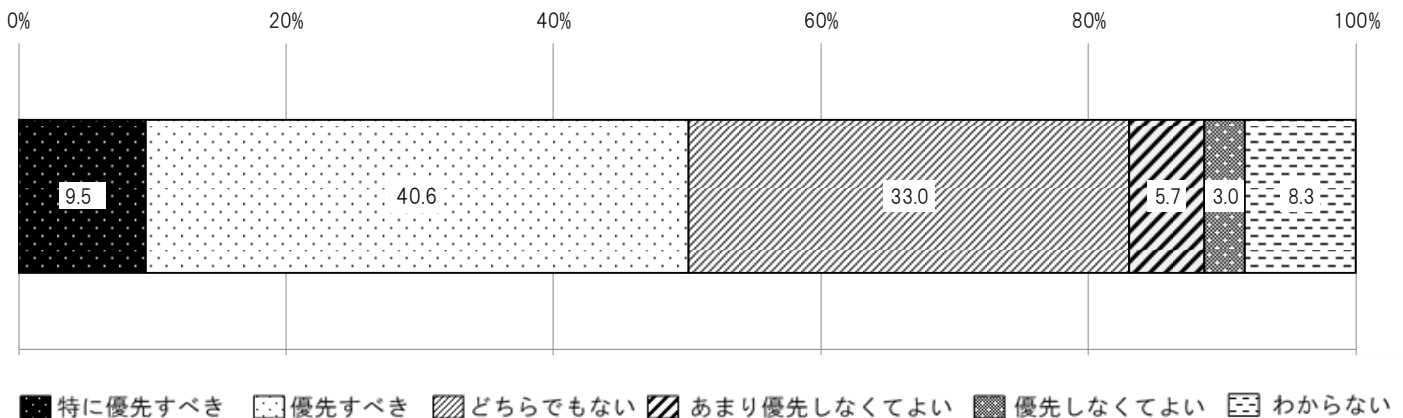
②十六沼公園サッカー場の整備

③東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツのまちづくり推進

#### 満足度 指数3.2(5位)



#### 優先度 指数3.5(22位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	9.5	40.6	33.0	5.7	3.0	8.3
非常に満足	2.8	1.6	0.9	0.2	0.0	0.1	0.0
満足	26.4	2.7	17.2	4.5	1.7	0.3	0.1
どちらでもない	49.3	2.7	14.6	25.5	3.3	1.4	1.7
不満	8.4	1.3	5.1	1.0	0.5	0.3	0.1
非常に不満	2.2	1.2	0.6	0.1	0.0	0.3	0.1
わからない	10.7	0.1	2.0	1.6	0.1	0.6	6.3

## 【第5章 「次世代の環境」の住みよいまち】

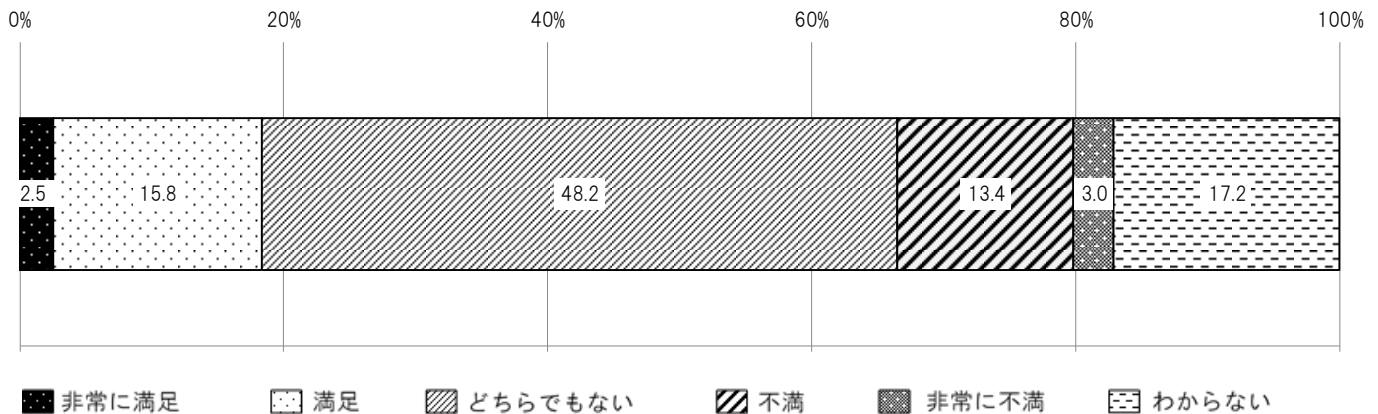
### 5-1 再生可能エネルギーの推進

再生可能エネルギーの導入推進により、原子力に依存しない社会づくりに貢献しています。

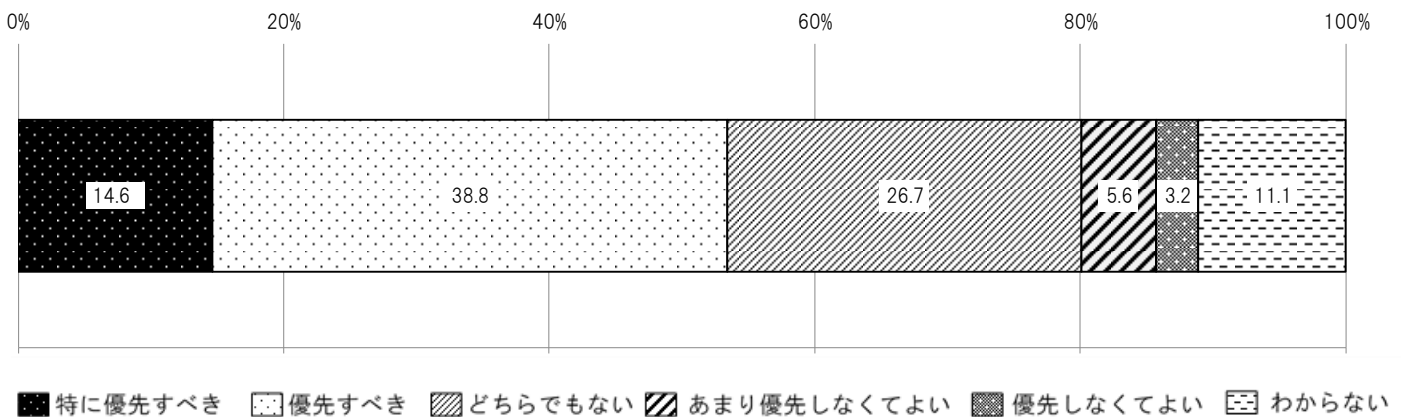
(例) ①住宅用太陽光発電システム設置費の一部助成

②再生可能エネルギー推進へ向けた情報発信と普及啓発

#### 満足度 指数3.0(20位)



#### 優先度 指数3.6(20位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	14.6	38.8	26.7	5.6	3.2	11.1
非常に満足	2.5	2.0	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0
満足	15.8	3.1	9.7	1.9	0.9	0.2	0.0
どちらでもない	48.2	4.0	16.8	21.7	3.3	1.2	1.3
不満	13.4	2.9	7.7	1.5	0.8	0.4	0.0
非常に不満	3.0	1.5	0.9	0.0	0.1	0.4	0.1
わからない	17.2	1.2	3.3	1.5	0.4	0.9	9.7

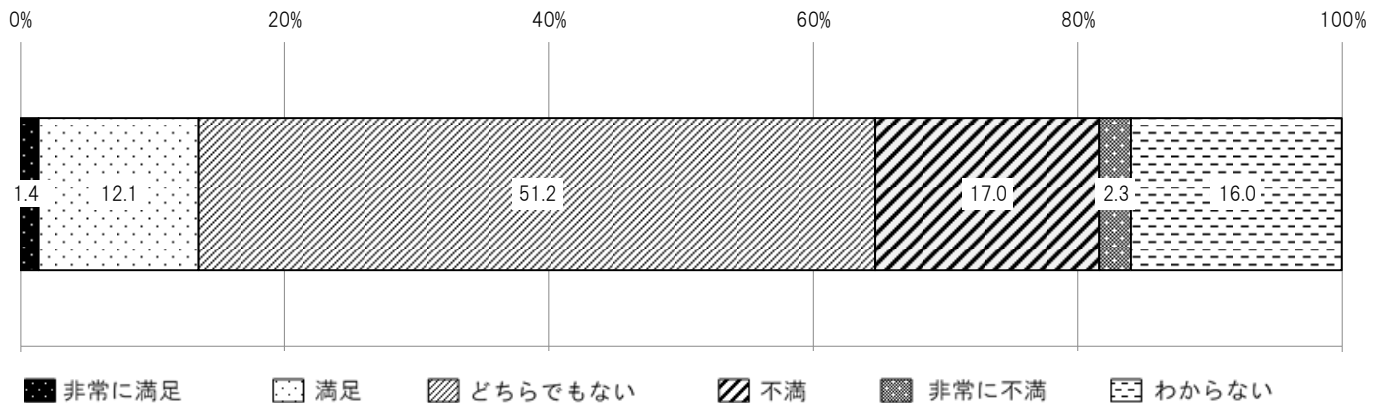
## 5-2 住みよい環境の形成

豊かな環境や景観、住まいなどを良好な状態に保持することで、健康を保護し、生活環境や自然環境を適正に保全しています。

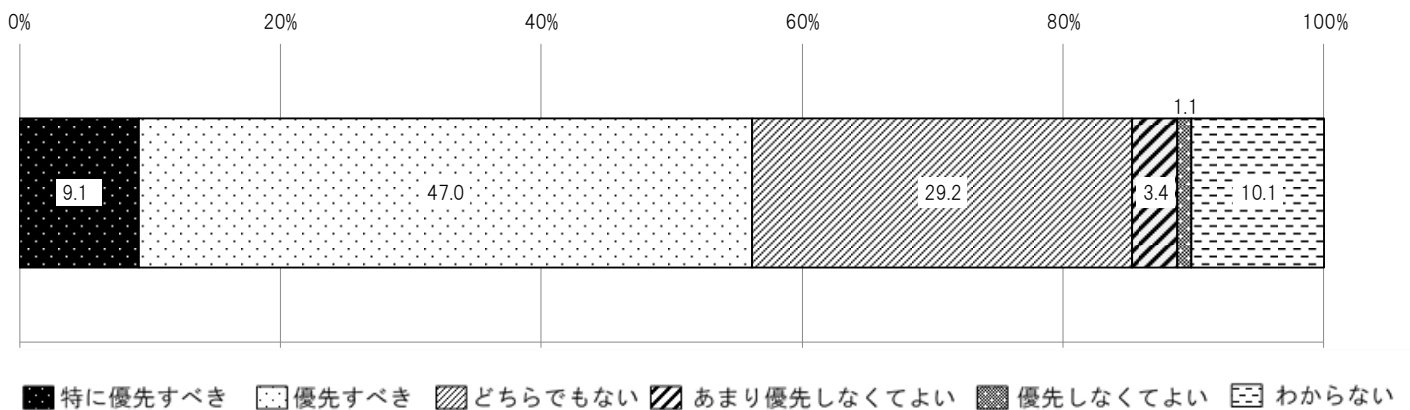
(例) ①地球温暖化防止に対する市民意識の高揚を図るための取り組み

- ②福島らしさのある自然景観、眺望景観などの保全
- ③空き家所有者などへの管理意識の啓発、空き家の市場流通とその発生の抑制
- ④民間建築物の耐震診断などに対する助成

### 満足度 指数2.9 (27位)



### 優先度 指数3.7 (19位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	9.1	47.0	29.2	3.4	1.1	10.1
非常に満足	1.4	1.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	12.1	1.4	9.2	0.9	0.4	0.1	0.1
どちらでもない	51.2	2.5	19.9	24.7	2.0	0.4	1.7
不満	17.0	2.5	11.9	2.0	0.3	0.0	0.3
非常に不満	2.3	0.9	1.0	0.1	0.1	0.2	0.1
わからない	16.0	0.8	4.8	1.4	0.6	0.4	8.0



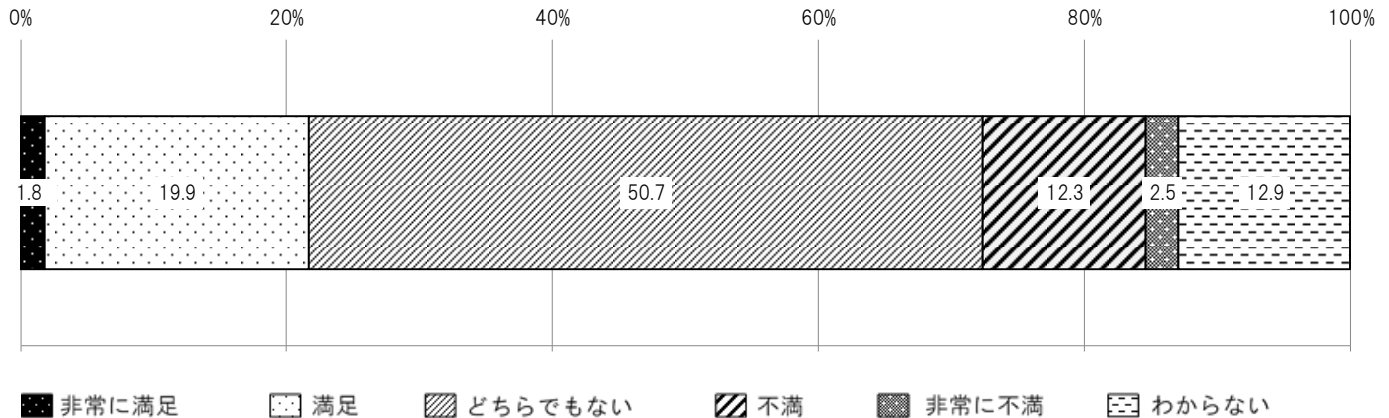
### 5-3 地球環境への負荷の低減

市民一人一人の地球環境を守り続ける意識の高揚を図り、市民・民間事業者・行政が協働し、地球環境への負荷を低減するまちづくりを進めています。

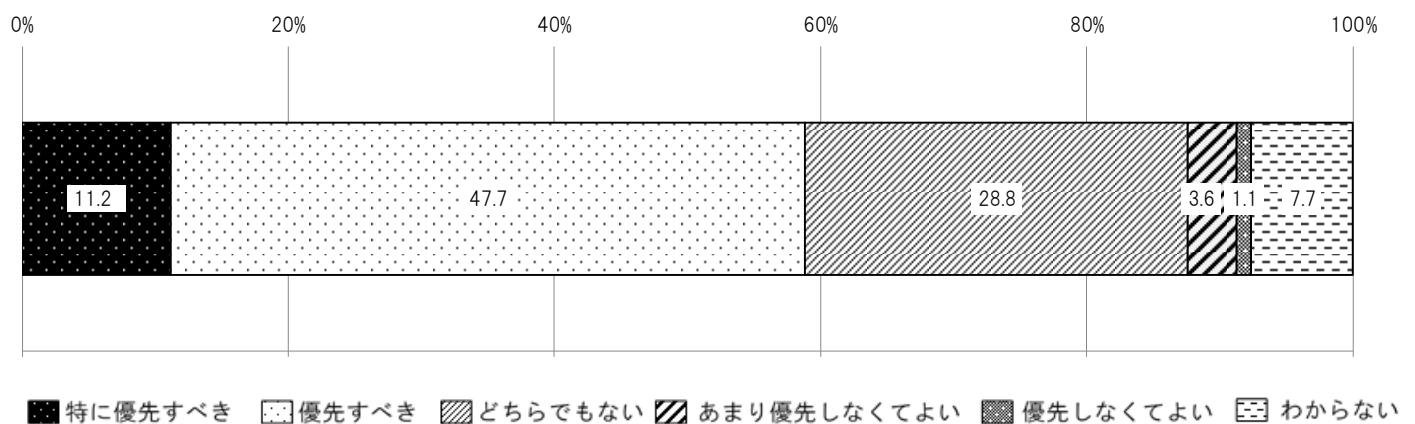
(例) ①消費電力の低減と灯具の長寿命化を図るための街路灯のLED化の推進

②ごみ減量化やリサイクルに関する広報・啓発

#### 満足度 指数3.1 (12位)



#### 優先度 指数3.7 (16位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

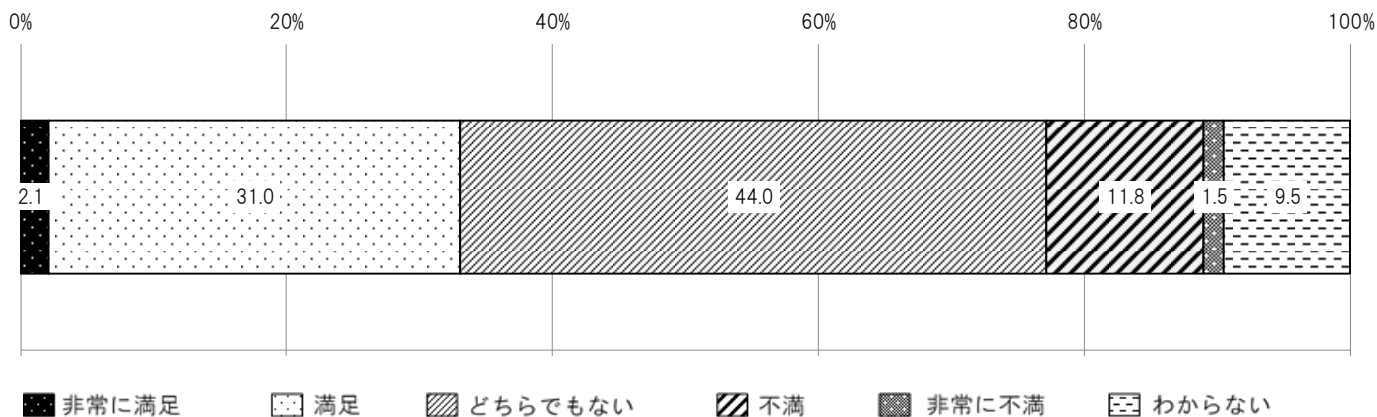
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	11.2	47.7	28.8	3.6	1.1	7.7
非常に満足	1.8	1.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	19.9	2.5	14.3	2.0	0.8	0.2	0.0
どちらでもない	50.7	2.8	19.9	23.8	2.3	0.4	1.5
不満	12.3	2.3	8.5	1.1	0.3	0.0	0.0
非常に不満	2.5	1.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない	12.9	0.7	3.7	1.7	0.2	0.4	6.2

### 5-4 環境衛生の向上

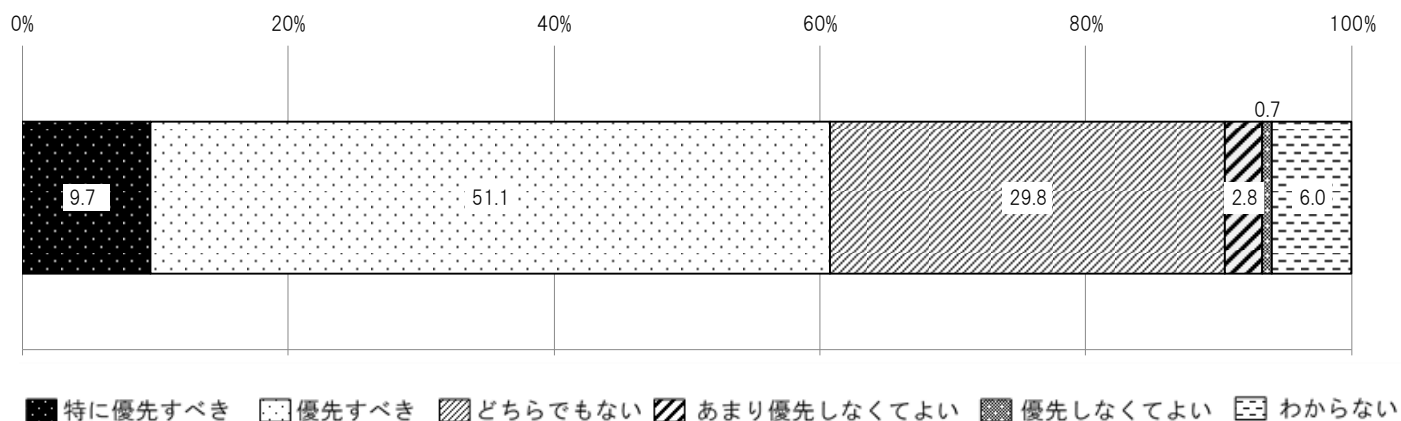
清潔で快適な都市環境を守るため、環境衛生の向上に努めています。

- (例) ①生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るための下水道施設の整備及び合併処理浄化槽の設置  
 ②市民との協働によるごみのない美しい環境づくりの推進  
 ③新最終処分場や新斎場の整備

#### 満足度 指数3.2 (4位)



#### 優先度 指数3.7 (15位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	9.7	51.1	29.8	2.8	0.7	6.0
非常に満足	2.1	1.2	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	31.0	2.0	21.9	5.4	1.2	0.3	0.2
どちらでもない	44.0	2.2	16.9	22.4	1.3	0.2	0.9
不満	11.8	2.5	8.1	0.9	0.1	0.0	0.2
非常に不満	1.5	1.1	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	9.5	0.6	3.2	0.9	0.1	0.1	4.6

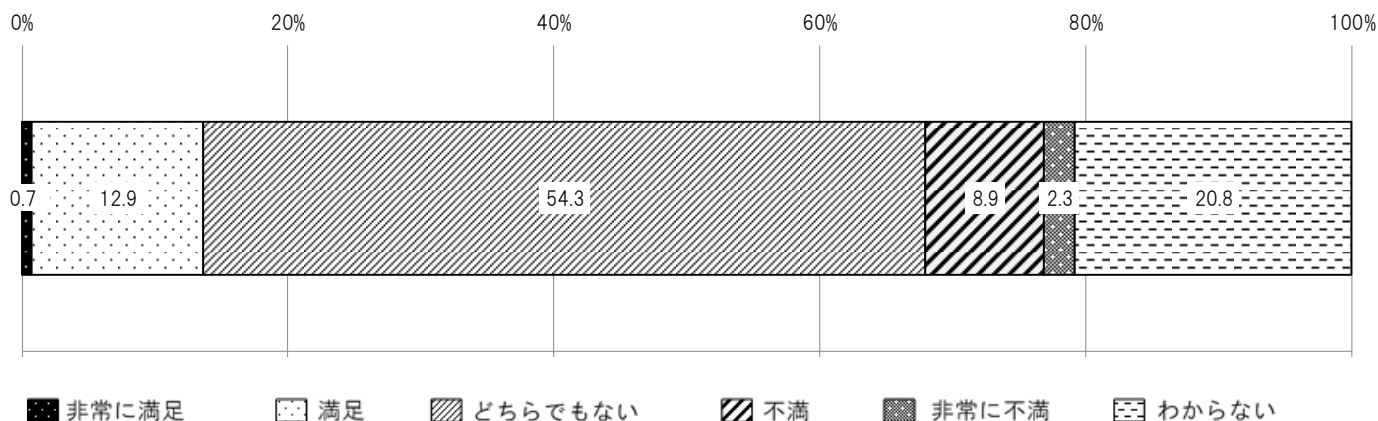
### 5-5 情報通信技術の活用

市民生活をより豊かにし、本市の魅力を発信する手段として、企業・団体などと連携を図りながら情報化を総合的に推進しています。

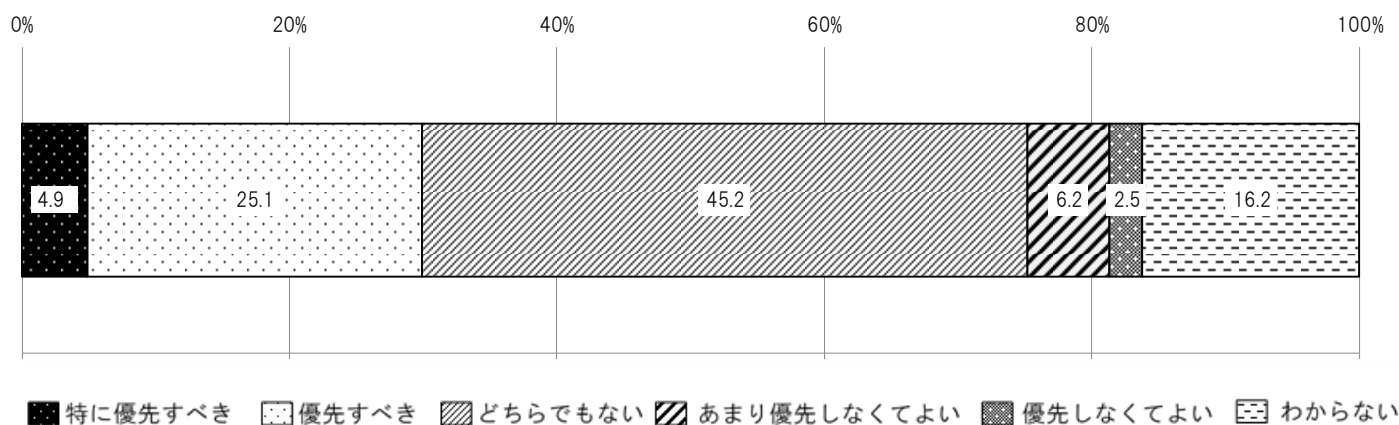
(例) ①市ホームページを使いやすくリニューアルすることによる情報発信力の強化

②市が保有する公共データなどを公開（オープンデータ化）

#### 満足度 指数3.0（22位）



#### 優先度 指数3.3（28位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	4.9	25.1	45.2	6.2	2.5	16.2
非常に満足	0.7	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
満足	12.9	1.0	7.9	2.8	0.6	0.3	0.3
どちらでもない	54.3	0.9	9.4	37.5	4.0	0.9	1.6
不満	8.9	1.2	4.3	2.2	0.7	0.1	0.4
非常に不満	2.3	1.2	0.7	0.2	0.1	0.2	0.0
わからない	20.8	0.2	2.7	2.3	0.8	0.9	13.9

### 5-6 安定的な水道水の供給

将来にわたって安全で良質な水を安定して供給するために、水質管理体制の強化や老朽施設の計画的な更新、維持管理などの整備を推進しています。

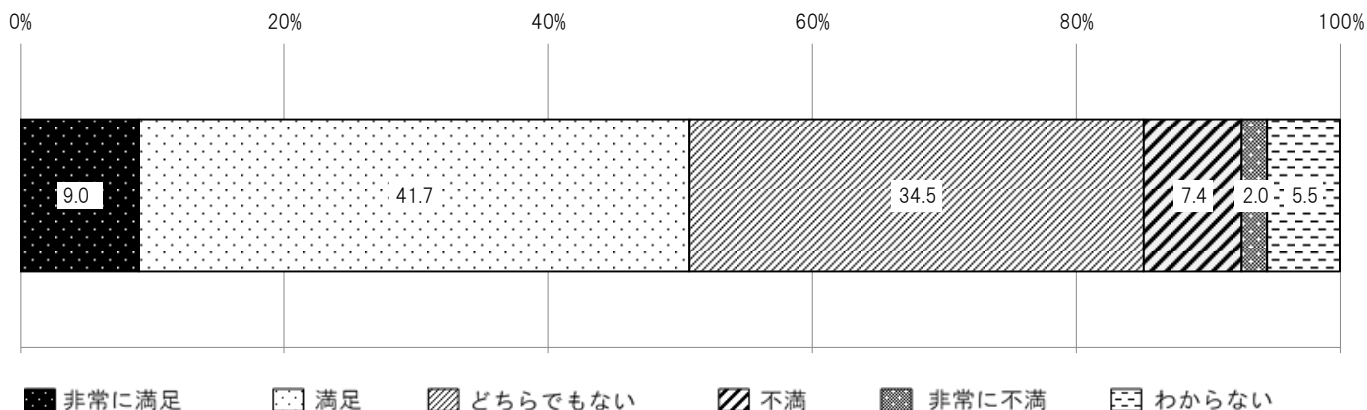
(例) ①安全でおいしい水道水を安定して供給するための老朽化した水道管の更新

②災害時でも安定した供給体制を確立するための水道施設の耐震化

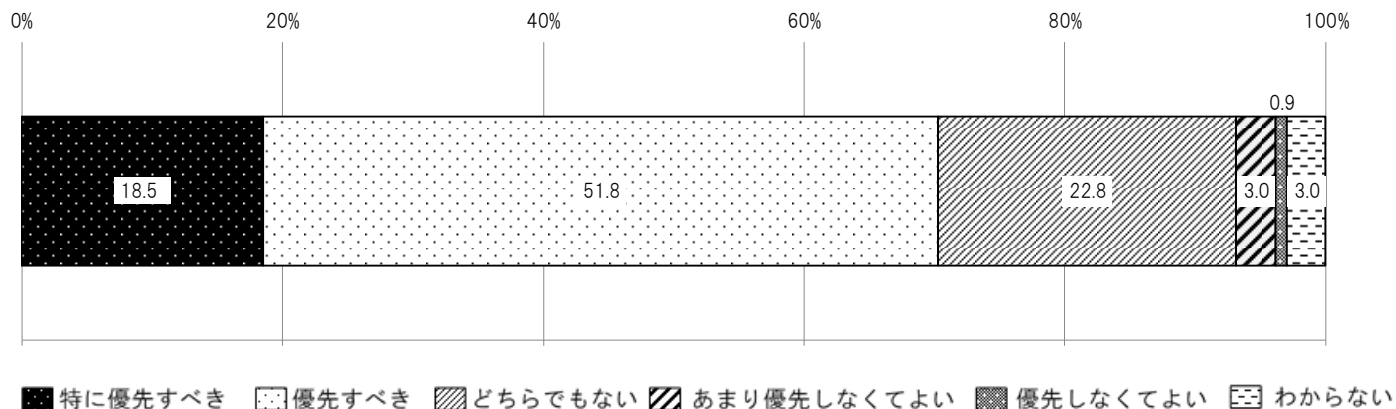
③モンドセレクション（世界的な品質評価コンテスト）最高金賞を受賞したペットボトル

「ふくしまの水」の活用

#### 満足度 指数3.5（1位）



#### 優先度 指数3.9（7位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	18.5	51.8	22.8	3.0	0.9	3.0
非常に満足	9.0	5.1	2.7	0.8	0.1	0.1	0.1
満足	41.7	6.7	28.0	5.2	1.2	0.4	0.4
どちらでもない	34.5	3.2	14.3	15.4	1.0	0.1	0.4
不満	7.4	1.7	4.5	0.8	0.4	0.0	0.1
非常に不満	2.0	0.7	0.7	0.1	0.3	0.1	0.1
わからない	5.5	1.2	1.7	0.4	0.1	0.1	2.0

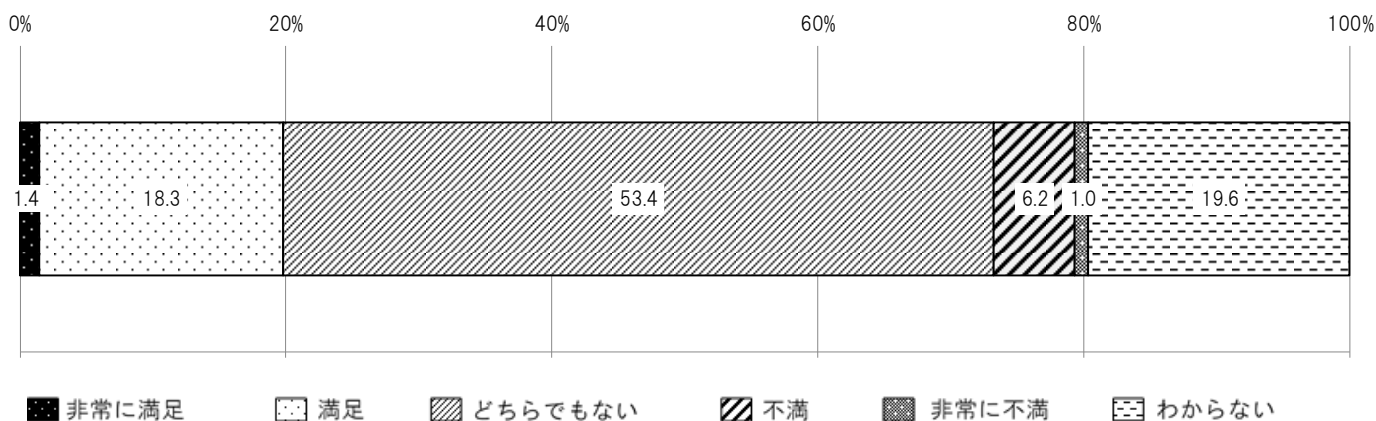
### 5-7 生涯を通じた学びの推進

市民一人一人が生涯を通じて学び、その成果をいかすことのできる学習体制の充実と学習環境の整備、指導者の育成などに努めています。

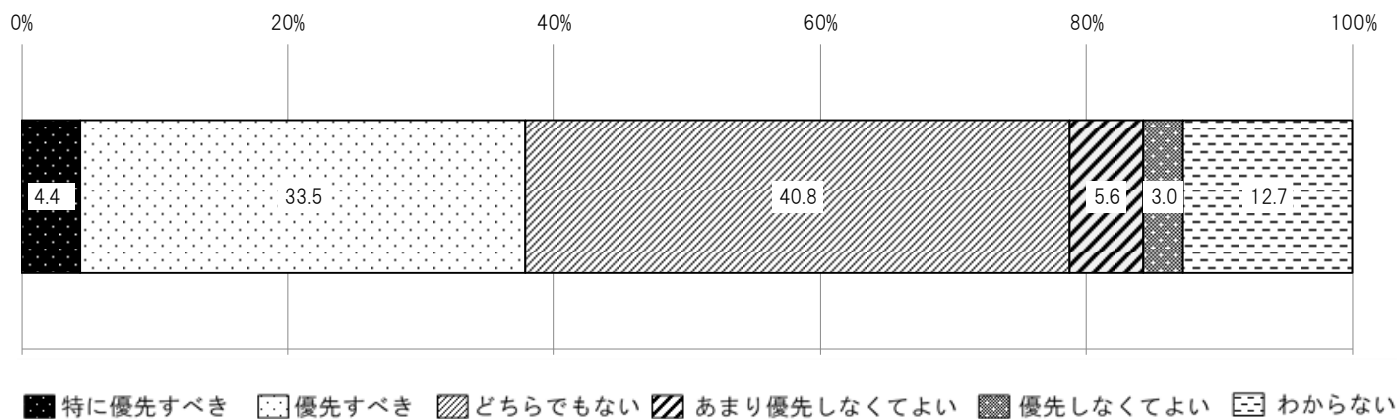
(例) ①シニア世代を中心とした生涯学習、市民の交流、イベントなどを市民ボランティアと協働で実施

②地域住民のボランティアによる小・中学校における学習支援・環境整備などの活動支援

#### 満足度 指数3.2(8位)



#### 優先度 指数3.4(24位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	4.4	33.5	40.8	5.6	3.0	12.7
非常に満足	1.4	0.7	0.6	0.1	0.1	0.1	0.0
満足	18.3	0.9	12.0	3.9	0.8	0.4	0.2
どちらでもない	53.4	1.2	13.3	32.2	3.6	1.1	2.0
不満	6.2	0.7	4.1	1.0	0.2	0.1	0.1
非常に不満	1.0	0.6	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	19.6	0.4	3.3	3.5	0.9	1.1	10.5

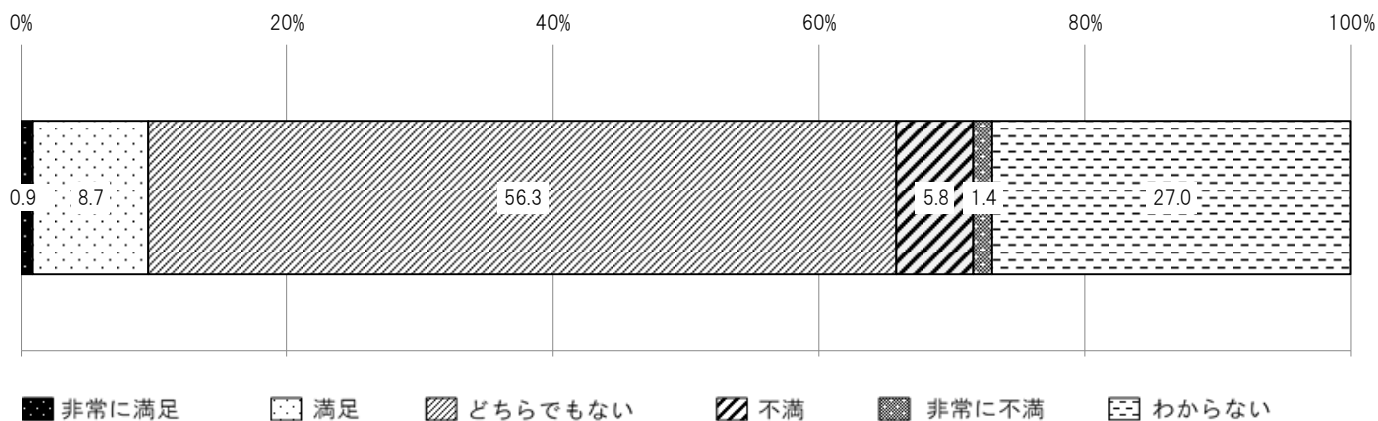
### 5-8 地域における国際化の促進

国際性豊かな人材を育成するために、市内に住む外国人との交流やボランティア活動などにより、地域における国際化を促進しています。

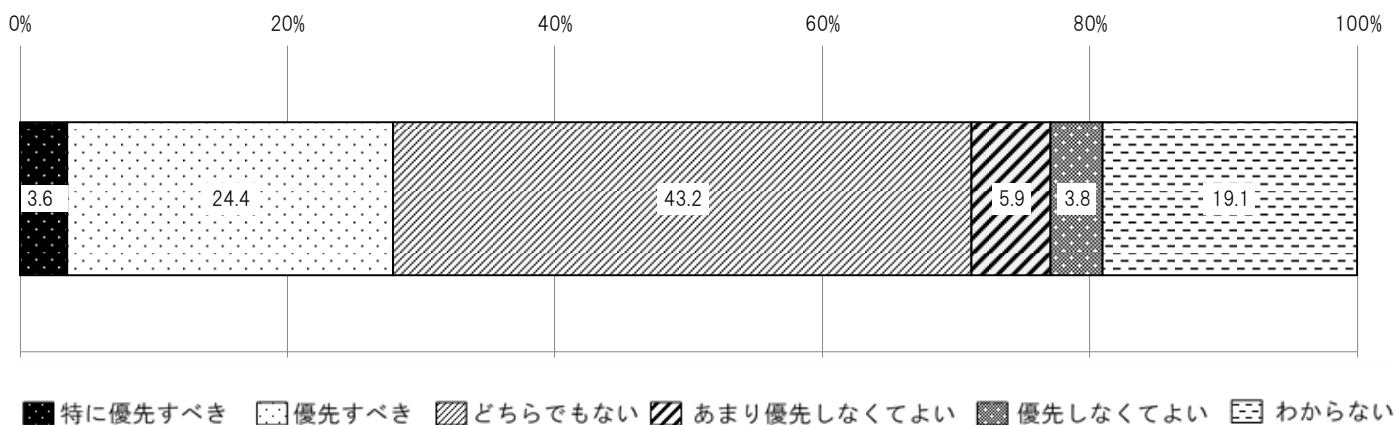
市内に住む外国人が安心して暮らせるまちづくりを進めています。

(例) ①市民、市民団体、在住外国人とのネットワークづくりや中学生海外派遣事業などの実施

#### 満足度 指数3.0 (19位)



#### 優先度 指数3.2 (30位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	3.6	24.4	43.2	5.9	3.8	19.1
非常に満足	0.9	0.7	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	8.7	0.5	6.1	1.6	0.4	0.1	0.0
どちらでもない	56.3	1.1	10.1	36.5	4.3	1.7	2.5
不満	5.8	0.1	3.5	1.3	0.4	0.4	0.1
非常に不満	1.4	0.5	0.5	0.1	0.0	0.3	0.0
わからない	27.0	0.6	4.1	3.6	0.9	1.3	16.4

## 【地域経営の推進、効率的な行財政運営、近隣自治体との連携の推進】

### 6-1 地域経営の推進

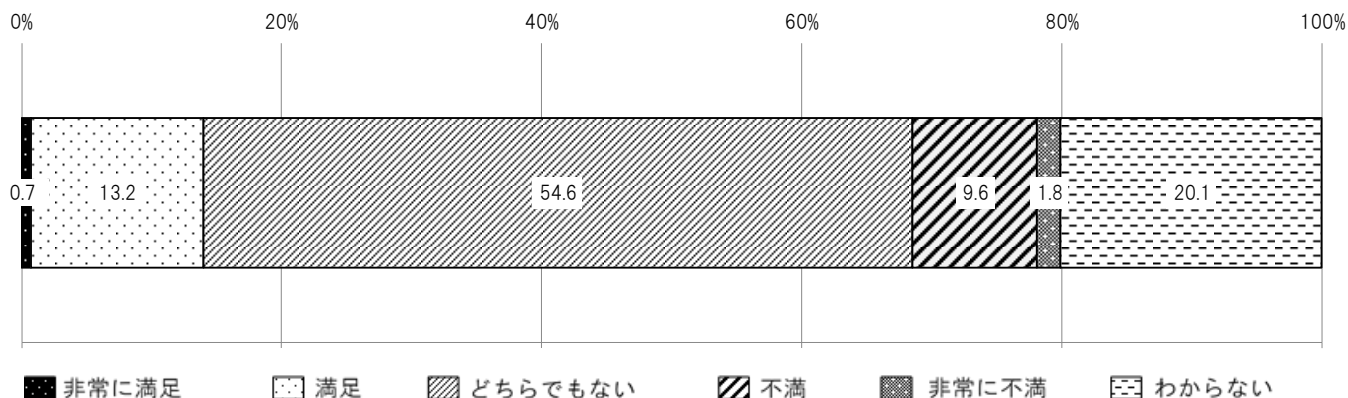
住民が互いに連携・協力し、市民と行政との協働による、地域の個性を生かしたまちづくりを進めています。

(例) ①地域課題の解決や地域コミュニティの活性化を図る取り組みへの支援

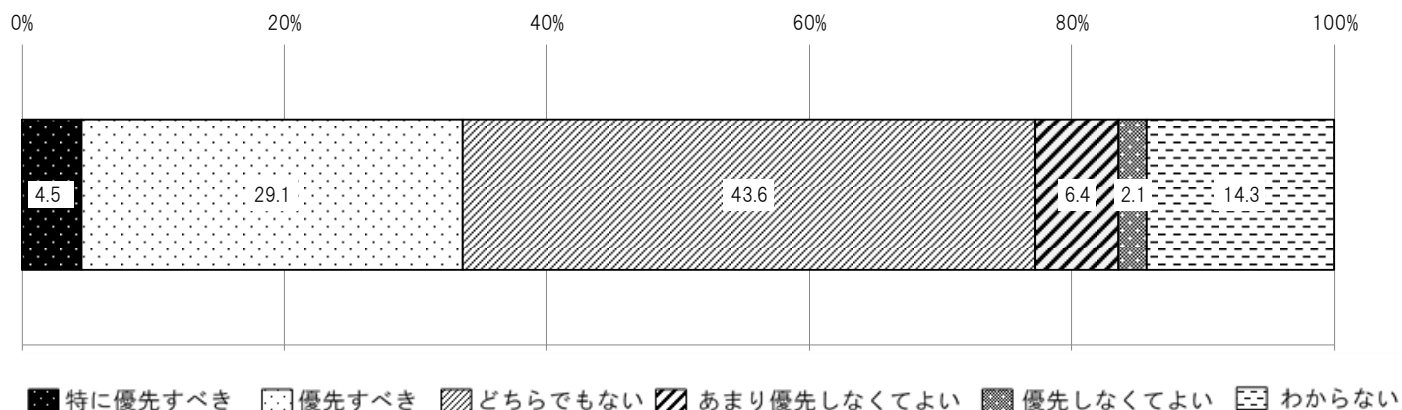
②町内会の集会所建設や改修などに対する助成

③市民活動団体（NPOなど）の自立や活性化を支援するための助成

#### 満足度 指数3.0（21位）



#### 優先度 指数3.3（26位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	4.5	29.1	43.6	6.4	2.1	14.3
非常に満足	0.7	0.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	13.2	0.9	9.0	2.2	0.9	0.0	0.1
どちらでもない	54.6	0.7	11.8	35.3	3.6	0.9	2.2
不満	9.6	0.9	5.6	2.1	0.8	0.2	0.0
非常に不満	1.8	0.9	0.3	0.1	0.1	0.3	0.2
わからない	20.1	0.5	2.4	3.8	0.9	0.7	11.8

## 6-2 効率的な行財政運営の推進

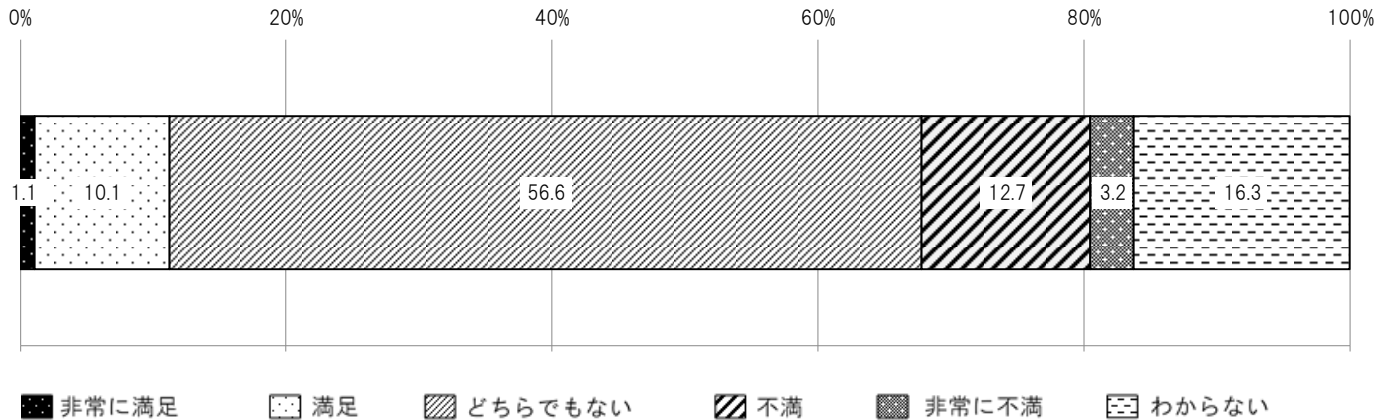
市民サービスの向上と行財政運営の効率化を進めています。

(例) ①老朽化した公共施設の再編整備の検討・推進

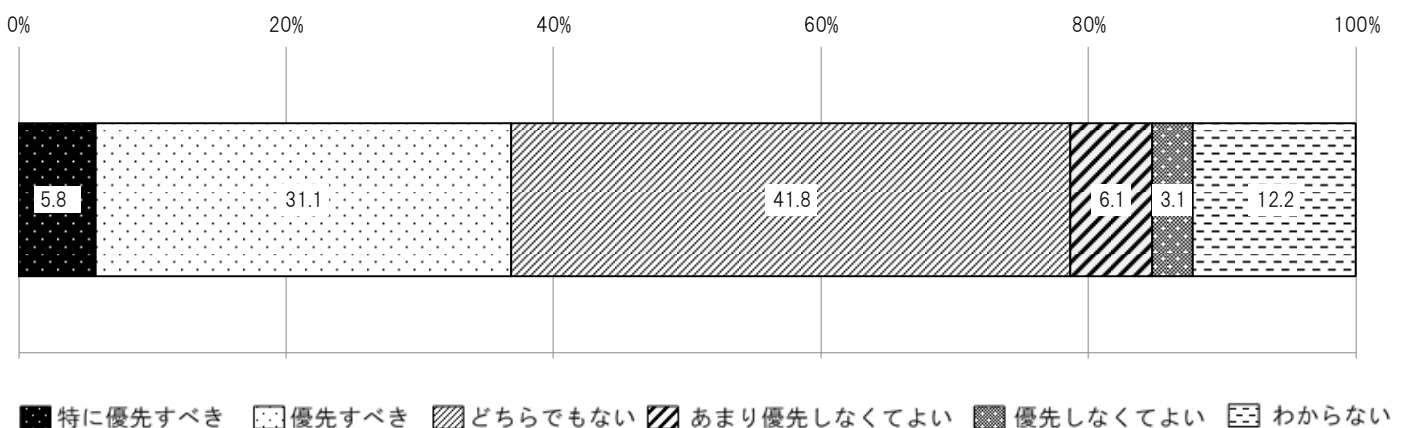
②公共施設や未利用財産の有効活用

③マイナンバー（マイナンバーカード）を活用した市民サービスや利便性の向上

### 満足度 指数2.9（28位）



### 優先度 指数3.3（25位）



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	5.8	31.1	41.8	6.1	3.1	12.2
非常に満足	1.1	0.7	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	10.1	0.7	6.7	2.0	0.3	0.2	0.1
どちらでもない	56.6	1.2	13.8	35.3	3.6	1.3	1.4
不満	12.7	1.4	7.5	1.7	1.1	0.5	0.5
非常に不満	3.2	1.2	0.9	0.2	0.1	0.6	0.1
わからない	16.3	0.5	2.0	2.5	0.9	0.4	10.0

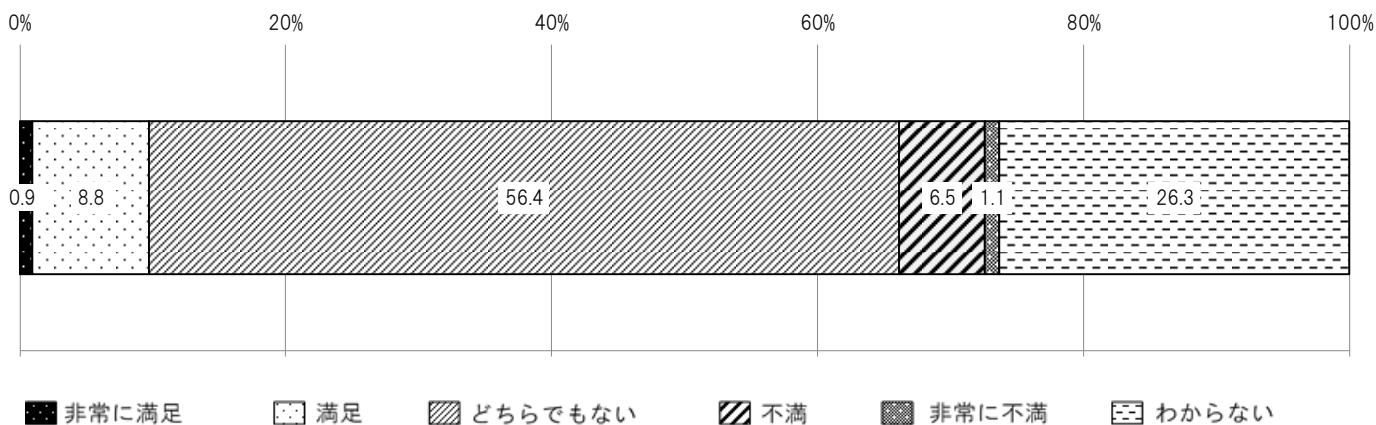


### 6-3 近隣自治体との連携の推進

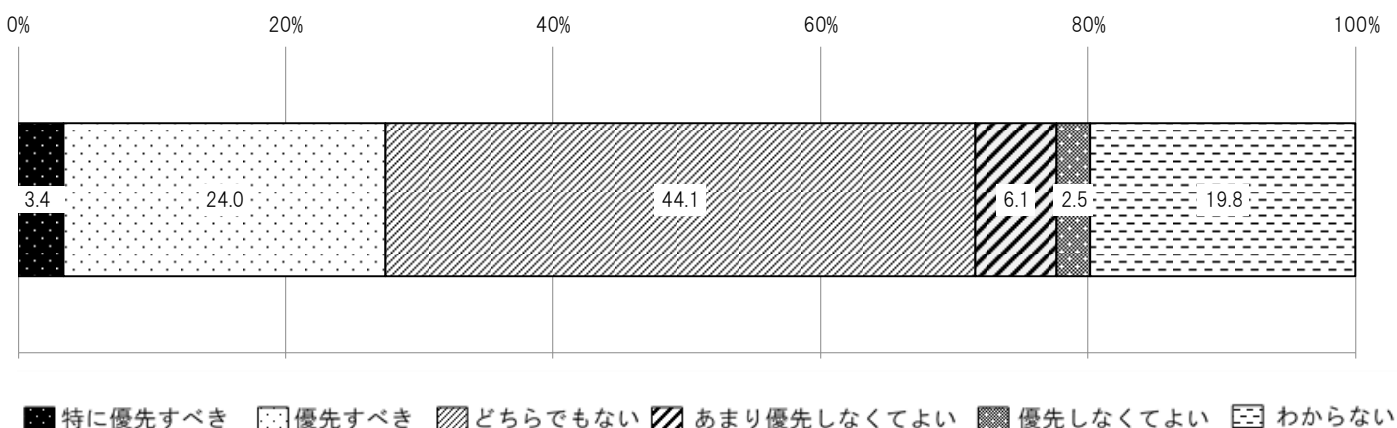
近隣の自治体との相互連携により、それぞれの強みである豊富な地域資源をいかした多様な連携・交流を進めています。

(例) ①近隣の市町村と相互の特色をいかし、観光や定住・移住などの連携事業を推進

#### 満足度 指数3.0 (18位)



#### 優先度 指数3.2 (29位)



#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	3.4	24.0	44.1	6.1	2.5	19.8
非常に満足	0.9	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	8.8	0.7	6.2	1.0	0.5	0.4	0.0
どちらでもない	56.4	0.8	10.5	37.7	3.8	1.2	2.3
不満	6.5	0.7	4.0	1.1	0.5	0.1	0.1
非常に不満	1.1	0.3	0.5	0.1	0.1	0.1	0.0
わからない	26.3	0.4	2.5	4.1	1.2	0.7	17.4

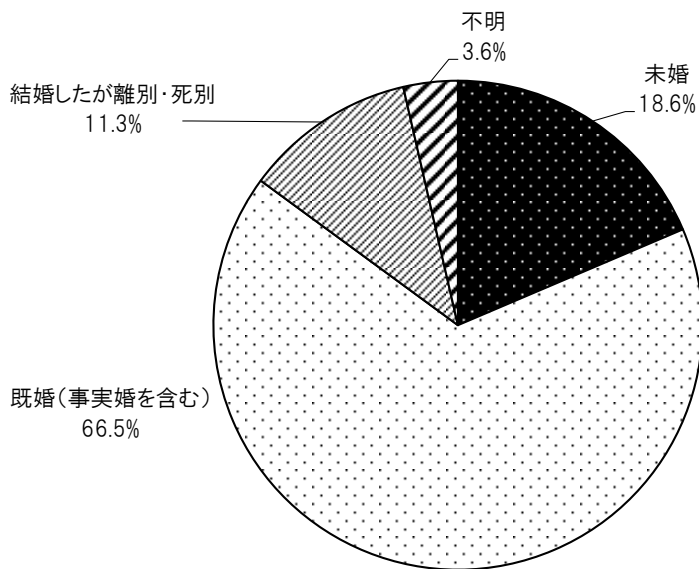
## 3. 結婚や子育て

### 3-1 結婚の有無

問. あなたは結婚していますか。

「既婚(事実婚を含む)(66.5%)」が最も割合が高く、次いで「未婚(18.6%)」、「結婚したが離別・死別(11.3%)」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
未婚	264	18.6
既婚(事実婚を含む)	944	66.5
結婚したが離別・死別	161	11.3
不明	51	3.6



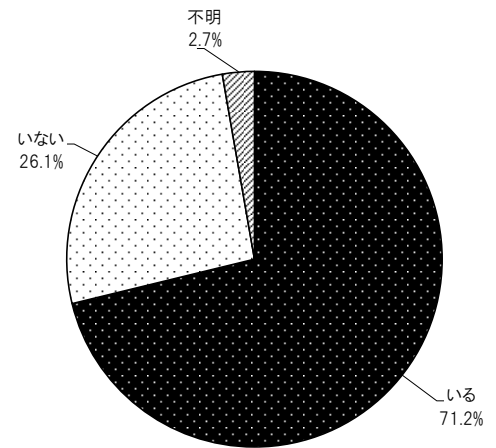
### 3-2 子どもの有無

問. 子どもはいますか。

「いる (71.2%)」が最も割合が高く、次いで「いない (26.1%)」が続いています。

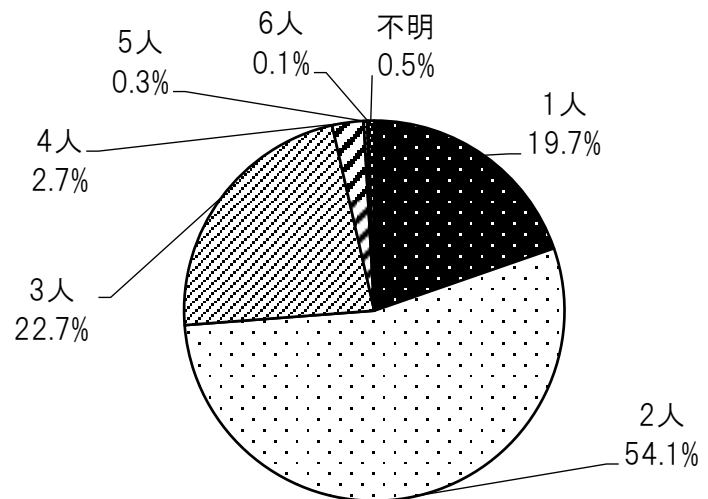
また、子どもが「いる」と回答した方のうち、2人以上の多子世帯が79.9%と高い割合を示しています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
いる	1,011	71.2
いない	370	26.1
不明	39	2.7



#### 【子どもの数】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,011	100.0
1人	199	19.7
2人	547	54.1
3人	229	22.7
4人	27	2.7
5人	3	0.3
6人	1	0.1
不明	5	0.5



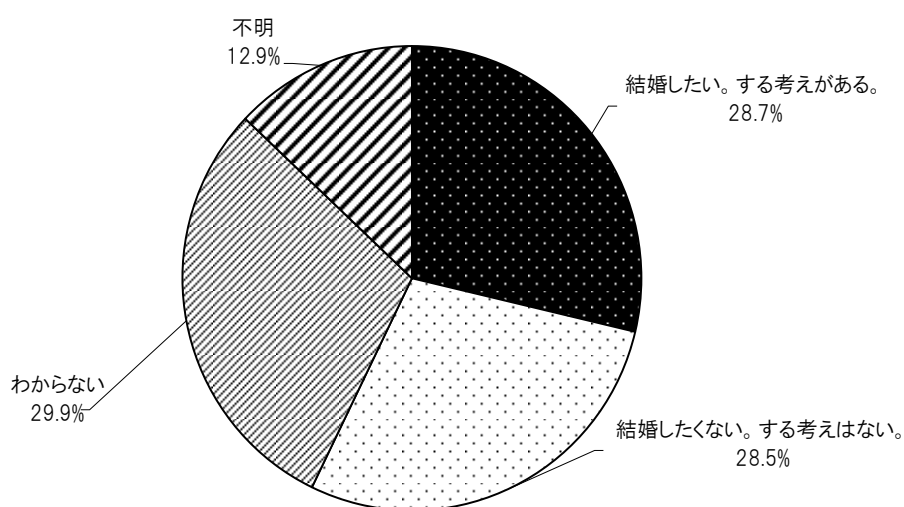
### 3-3 将来結婚したいか

問. あなたは将来結婚したいと思いますか。

(「3-1 結婚の有無」で、「未婚」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問)

「わからない (29.9%)」が最も割合が高く、次いで「結婚したい。する考えがある。(28.7%)」、「結婚したくない。する考えはない。(28.5%)」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	425	100.0
結婚したい。する考えがある。	122	28.7
結婚したくない。する考えはない。	121	28.5
わからない	127	29.9
不明	55	12.9



### 3-4 結婚していない理由

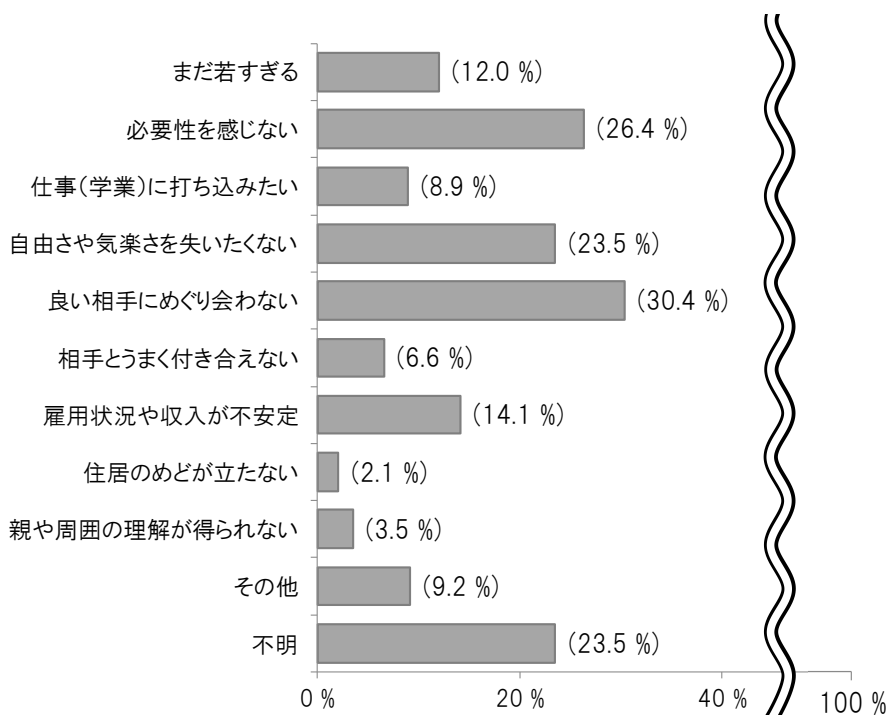
問. 結婚していない理由について、あてはまるものすべてを選択してください。

(「3-1 結婚の有無」で、「未婚」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問)

「良い相手にめぐり会わない (30.4%)」が最も割合が高く、次いで「必要性を感じない (26.4%)」、「自由さや気楽さを失いたくない (23.5%)」が続いています。

また、その他として、「高齢のため」などの意見がありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	425	100.0
まだ若すぎる	51	12.0
必要性を感じない	112	26.4
仕事(学業)に打ち込みたい	38	8.9
自由さや気楽さを失いたくない	100	23.5
良い相手にめぐり会わない	129	30.4
相手とうまく付き合えない	28	6.6
雇用状況や収入が不安定	60	14.1
住居のめどが立たない	9	2.1
親や周囲の理解が得られない	15	3.5
その他	39	9.2
不明	100	23.5



### 3-5 将来持ちたい子どもの人数

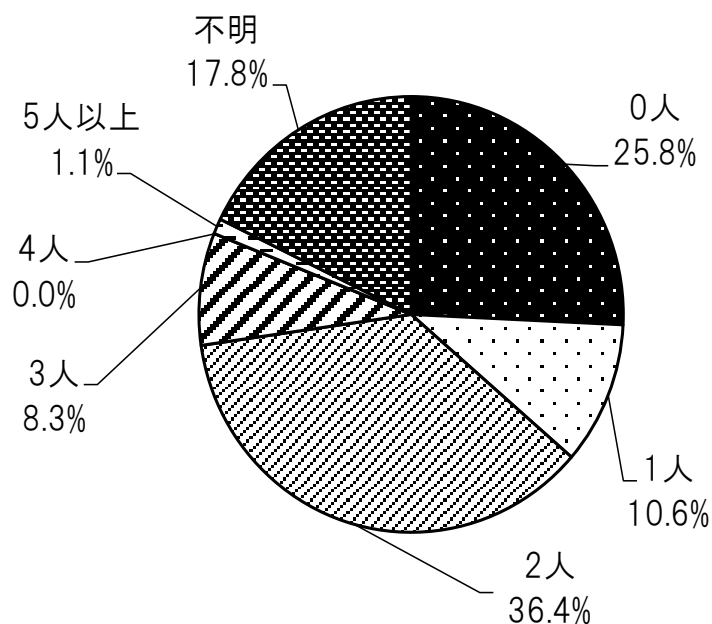
問. 将来的に持ちたい子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

(「3-1 結婚の有無」で、「未婚」と回答した方に対する設問)

「2人 (36.4%)」が最も割合が高く、次いで「0人 (25.8%)」、「1人 (10.6%)」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	264	100.0
0人	68	25.8
1人	28	10.6
2人	96	36.4
3人	22	8.3
4人	0	0.0
5人以上	3	1.1
不明	47	17.8



### 3-6 理想の子どもの人数

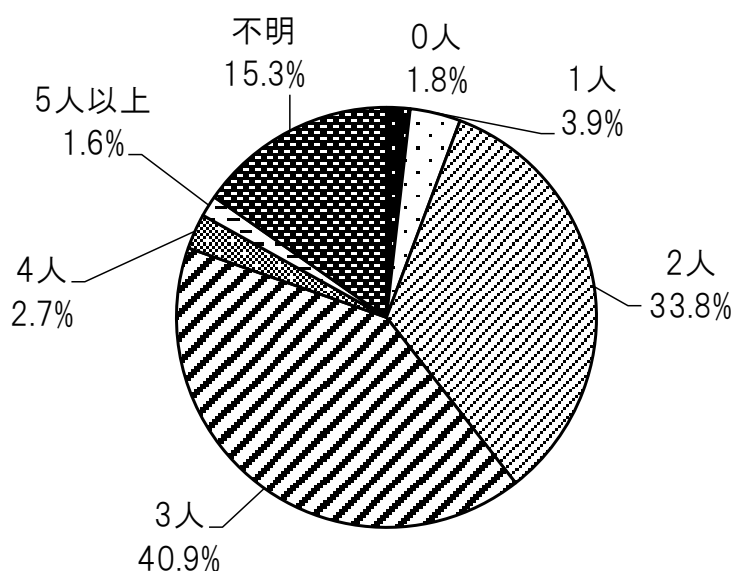
問. 理想の子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

(「3-1 結婚の有無」で、「既婚(事実婚を含む)」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問)

「3人(40.9%)」が最も割合が高く、次いで「2人(33.8%)」が続いています。

項目	件数	構成比(%)
全体	1,105	100.0
0人	20	1.8
1人	43	3.9
2人	373	33.8
3人	452	40.9
4人	30	2.7
5人以上	18	1.6
不明	169	15.3



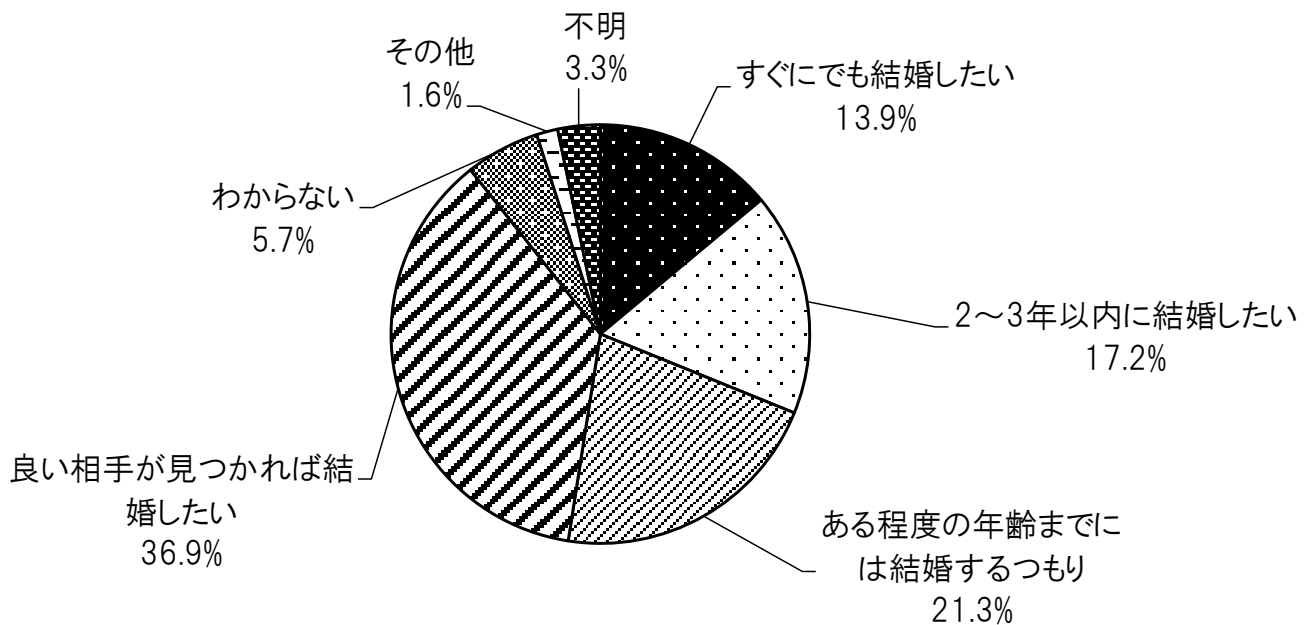
### 3-7 結婚の時期

問. 結婚の時期はいつ頃を考えていますか。

(「3-3 将来結婚したいか」で、「結婚したい。する考えがある」と回答した方に対する設問)

「良い相手が見つければ結婚したい (36.9%)」が最も割合が高く、次いで「ある程度の年齢までには結婚するつもり (21.3%)」、「2~3年以内に結婚したい (17.2%)」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	122	100.0
すぐにでも結婚したい	17	13.9
2~3年以内に結婚したい	21	17.2
ある程度の年齢までには結婚するつもり	26	21.3
良い相手が見つければ結婚したい	45	36.9
わからない	7	5.7
その他	2	1.6
不明	4	3.3



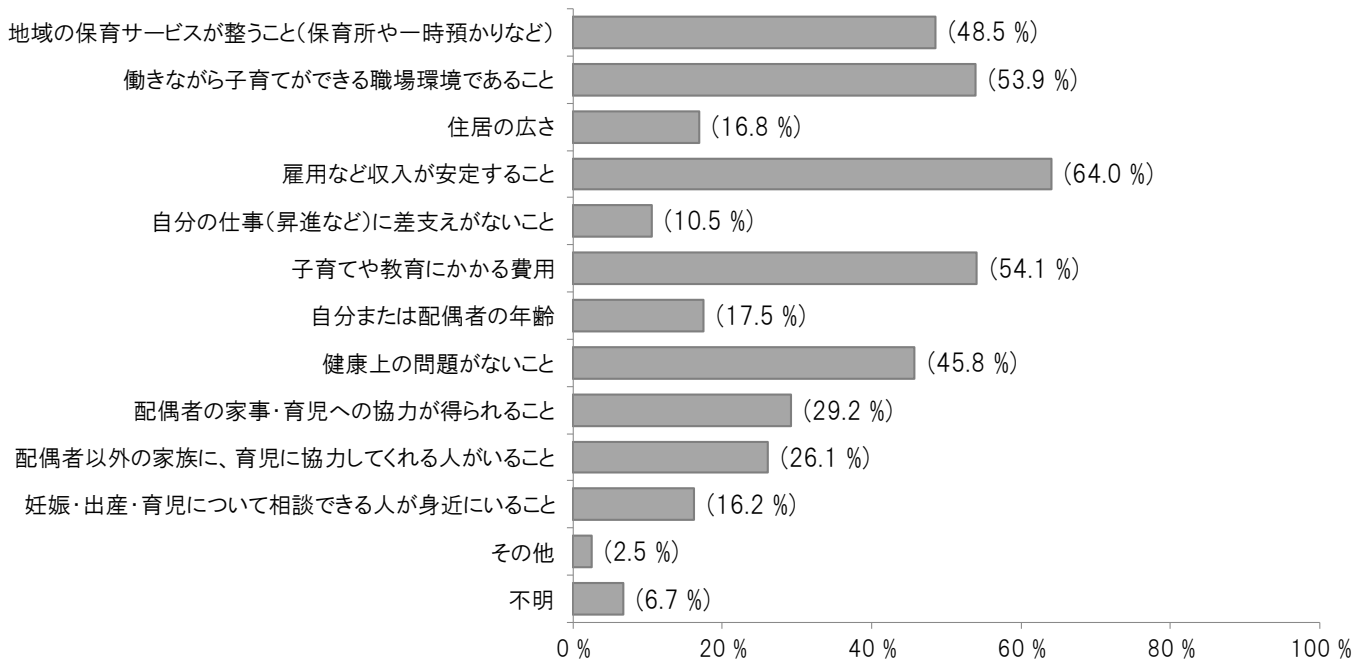


### 3-8 子どもを持つために重視すること

問. あなたは、子どもを持つためにどのようなことを重視しますか（しましたか）。  
あてはまるもの5つまで選択してください。

「雇用など収入が安定すること（64.0%）」が最も割合が高く、次いで「子育てや教育にかかる費用（54.1%）」、「働きながら子育てができる職場環境であること（53.9%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
地域の保育サービスが整うこと（保育所や一時預かりなど）	689	48.5
働きながら子育てができる職場環境であること	765	53.9
住居の広さ	239	16.8
雇用など収入が安定すること	909	64.0
自分の仕事（昇進など）に差支えないこと	149	10.5
子育てや教育にかかる費用	768	54.1
自分または配偶者の年齢	248	17.5
健康上の問題がないこと	650	45.8
配偶者の家事・育児への協力が得られること	414	29.2
配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	370	26.1
妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	230	16.2
その他	35	2.5
不明	95	6.7

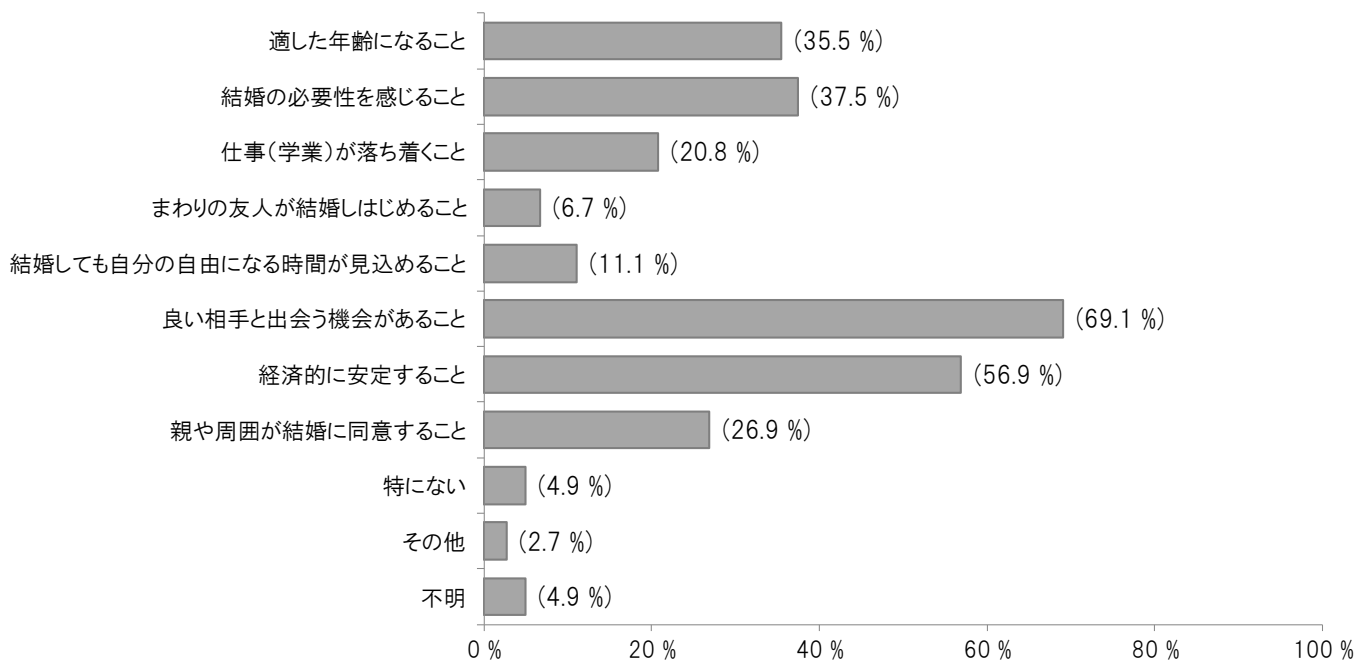


### 3-9 結婚を決心した（決心する）状況

問. あなたは、どのような状況になれば結婚すると思いますか。  
結婚経験のある方はどのような状況で結婚を決心しましたか。  
あてはまるものすべてを選択してください。

「良い相手と出会う機会があること（69.1%）」が最も割合が高く、次いで「経済的に安定すること（56.9%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
適した年齢になること	504	35.5
結婚の必要性を感じることに	532	37.5
仕事（学業）が落ち着くこと	295	20.8
まわりの友人が結婚しはじめること	95	6.7
結婚しても自分の自由になる時間が見込めること	157	11.1
良い相手と出会う機会があること	981	69.1
経済的に安定すること	808	56.9
親や周囲が結婚に同意すること	382	26.9
特にない	70	4.9
その他	38	2.7
不明	70	4.9



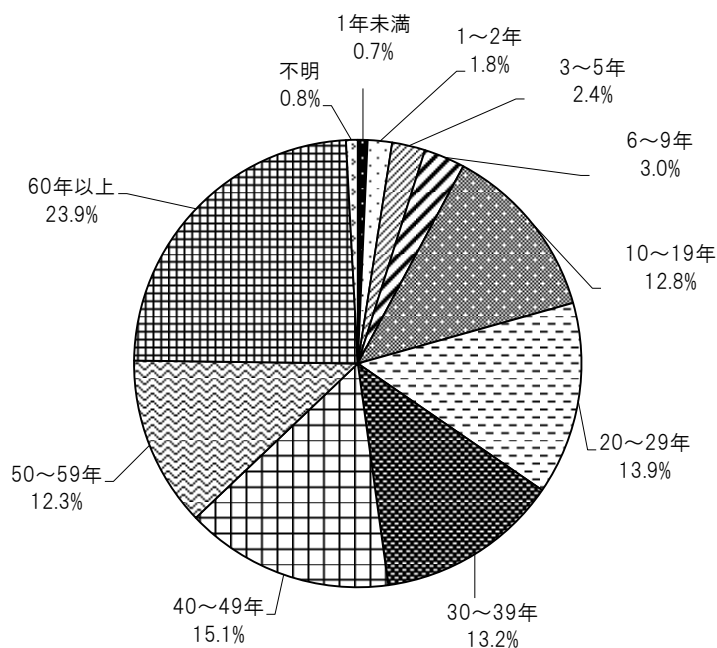
## 4. 暮らし

### 4-1 居住年数

問. あなたは、福島市に通算して何年住んでいますか。

「60年以上（23.9%）」が最も割合が高く、次いで「40～49年（15.1%）」、「20～29年（13.9%）」、「30～39年（13.2%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
1年未満	10	0.7
1～2年	25	1.8
3～5年	34	2.4
6～9年	42	3.0
10～19年	182	12.8
20～29年	198	13.9
30～39年	188	13.2
40～49年	214	15.1
50～59年	175	12.3
60年以上	340	23.9
不明	12	0.8



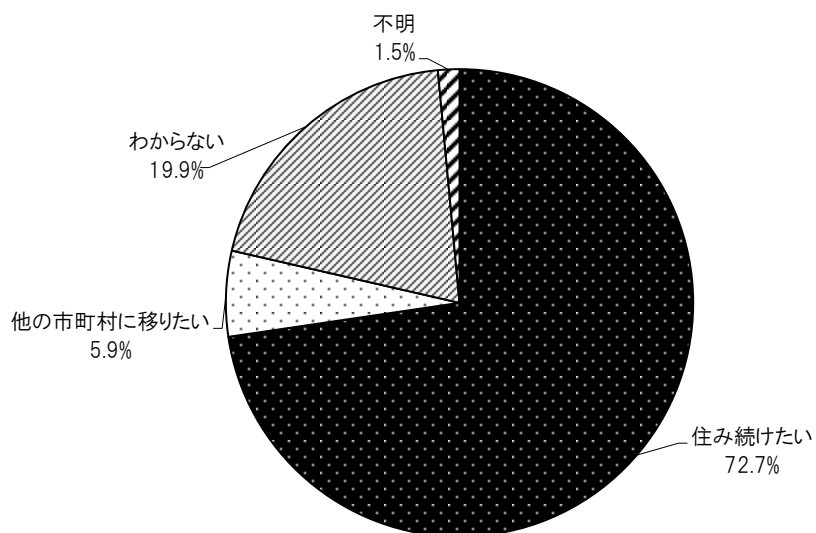
## 4-2 住み続けたいか

問. 福島市にこのまま住み続けたいですか。

「住み続けたい(72.7%)」が最も割合が高く、次いで「わからない(19.9%)」、「他の市町村に移りたい(5.9%)」が続いています。

また、「他の市町村に移りたい」理由として、「より活気があるところへ」や「より福祉施策が充実しているところへ」などがありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
住み続けたい	1,032	72.7
他の市町村に移りたい	84	5.9
わからない	283	19.9
不明	21	1.5

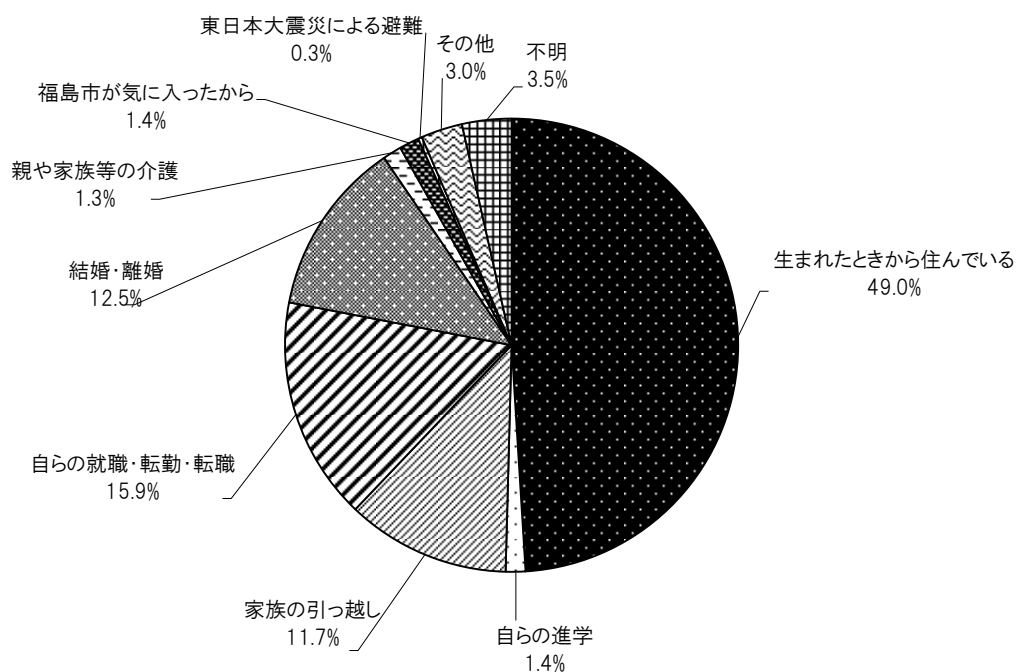


### 4-3 居住のきっかけ

問. 福島市に居住することになったきっかけは、何ですか。

「生まれたときから住んでいる（49.0%）」が最も割合が高く、次いで「自らの就職・転勤・転職（15.9%）」、「結婚・離婚（12.5%）」、「家族の引っ越し（11.7%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
生まれたときから住んでいる	696	49.0
自らの進学	20	1.4
家族の引っ越し	166	11.7
自らの就職・転勤・転職	226	15.9
結婚・離婚	177	12.5
親や家族等の介護	19	1.3
福島市が気に入ったから	20	1.4
東日本大震災による避難	4	0.3
その他	42	3.0
不明	50	3.5



## 4-4 転入前の住所地

問. 福島市に転入する前の住所地は、どこですか。

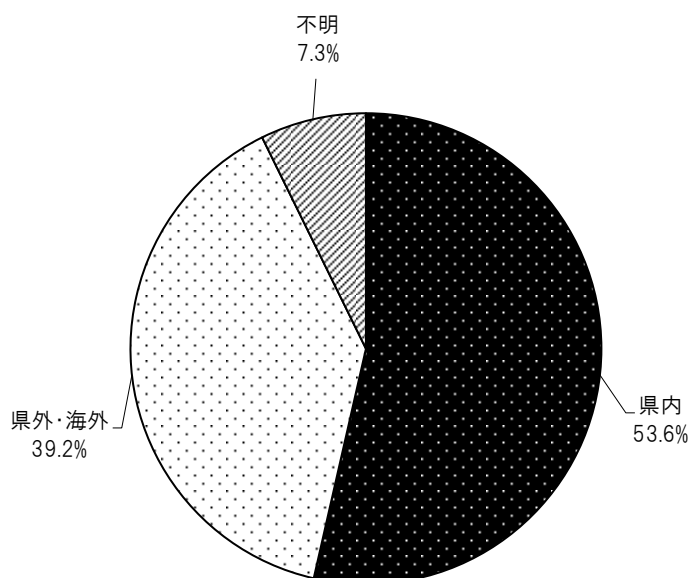
(複数回の転入経歴がある方は、直近の住所地をお答えください。)

(「4-3 居住のきっかけ」で、「生まれたときから住んでいる」以外を回答した方に対する設問)

「県内 (53.6%)」が最も割合が高く、次いで「県外・海外 (39.2%)」が続いています。

また、転入前の住所地が「県内」と回答した方については、伊達市をはじめとした県北地域が多く、次いで中通りの市町村 (県北地域を除く)、会津の市町村、浜通りの市町村と続いています。「県外・海外」では宮城県をはじめとした東北地方が多く、次いで関東地方が続いており、関西地方や九州地方からの転入はほとんど見られませんでした。

項目	件数	構成比 (%)
全体	674	100.0
県内	361	53.6
県外・海外	264	39.2
不明	49	7.3



## 4-5 魅力

問. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点に”魅力”を感じますか。  
あてはまるもの5つまで選択してください。

「自然の豊かさ(70.2%)」が最も割合が高く、次いで「豊富な農産物(64.2%)」、「温かい市民性(28.2%)」、「交通の利便性(26.5%)」が続いています。

また、その他として、「災害が少ない」などの意見がありました。

なお、本設問のほか、「6. 自由記述」で「福島市の“誇り”や“自慢”できること」を記入していただき、その結果、順位の違いはあるものの、多い意見はほぼ共通しており、多くの市民が、「自然の豊かさや豊富な農産物、温かい市民性が魅力なまち」と感じていることが分かりました。

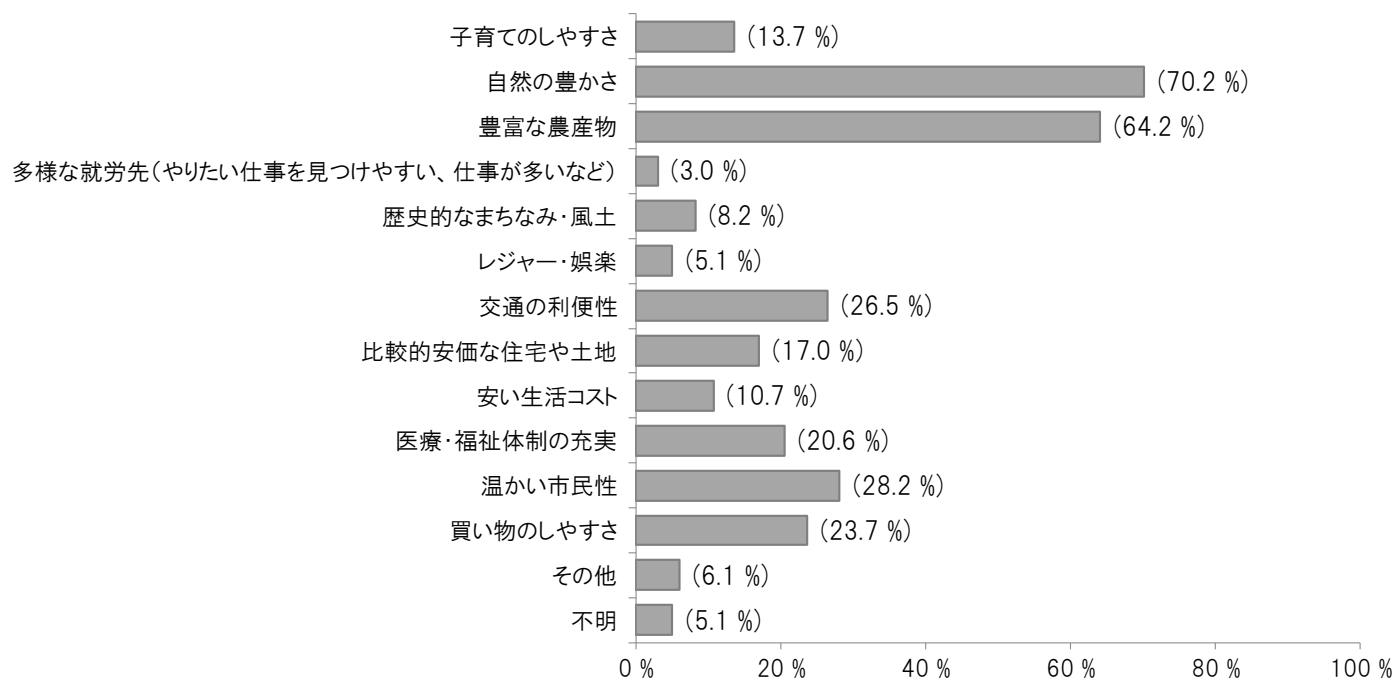
### ◆4-5 魅力

1位：自然の豊かさ	70.2%
2位：豊富な農産物	64.2%
3位：温かい市民性	28.2%
4位：交通の利便性	26.5%
5位：買い物のしやすさ	23.7%

### ◆6-1 “誇り”や“自慢”できること

1位：山や川などの自然が豊かである	246件
2位：くだものなどの農産物が豊富である	206件
3位：温泉が豊富である	99件
4位：人柄が良い・温かい市民性	40件
5位：公共施設が充実している	31件

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
子育てのしやすさ	194	13.7
自然の豊かさ	997	70.2
豊富な農産物	911	64.2
多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすい、仕事が多いなど）	43	3.0
歴史的なまちなみ・風土	117	8.2
レジャー・娯楽	72	5.1
交通の利便性	377	26.5
比較的安価な住宅や土地	242	17.0
安い生活コスト	152	10.7
医療・福祉体制の充実	292	20.6
温かい市民性	400	28.2
買い物のしやすさ	336	23.7
その他	86	6.1
不明	72	5.1





## 5. まちづくり

### 5-1 東日本大震災からの復興や放射線に関する意識について

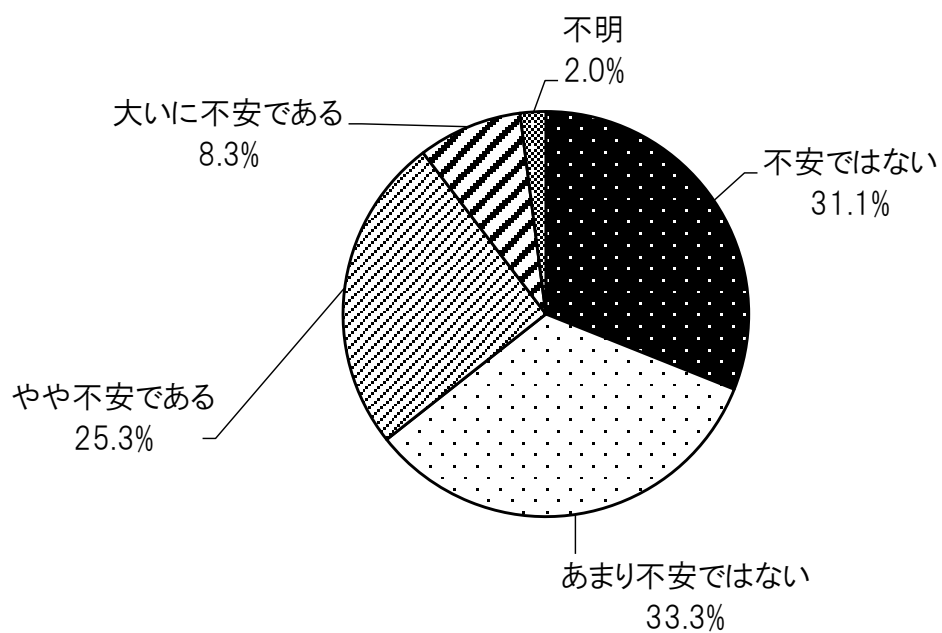
#### 5-1-1 放射線による健康不安

問. 東日本大震災（原発事故）から7年が経過しました。

あなたは、福島市で暮らしていて、放射線による健康不安はありますか。

「あまり不安ではない（33.3%）」が最も割合が高く、次いで「不安ではない（31.1%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
不安ではない	441	31.1
あまり不安ではない	473	33.3
やや不安である	359	25.3
大いに不安である	118	8.3
不明	29	2.0

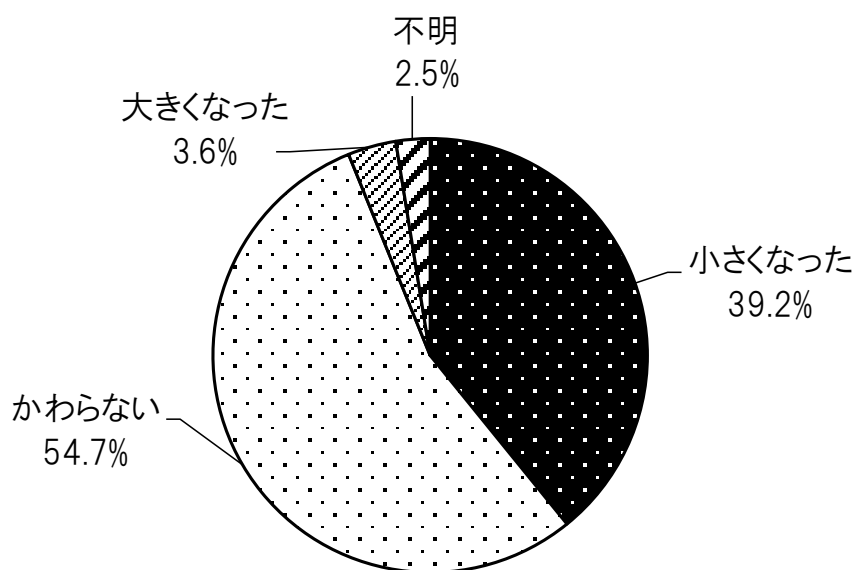


## 5-1-2 放射線による健康不安の変化

問. あなたの放射線による健康不安は、この7年で変化はありましたか。

「かわらない (54.7%)」が最も割合が高く、次いで「小さくなった (39.2%)」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
小さくなった	556	39.2
かわらない	777	54.7
大きくなった	51	3.6
不明	36	2.5



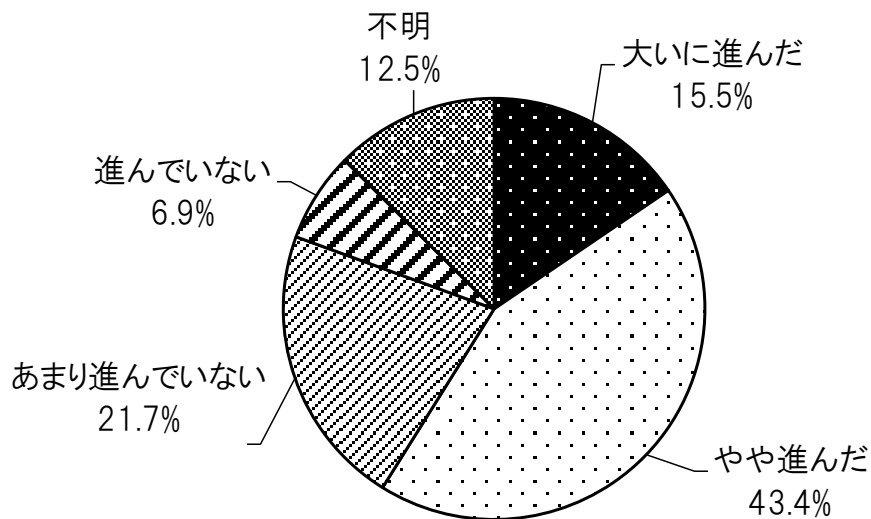
### 5-1-3 復興の状況

問. あなたは、福島市の復興の状況について、どのように感じていますか。

「やや進んだ(43.4%)」が最も割合が高く、次いで「あまり進んでいない(21.7%)」、「大いに進んだ(15.5%)」が続いています。

また、「大いに進んだ」、「やや進んだ」理由として、「除染による放射線量の低下」や「震災前の生活に戻っている」などがあり、「あまり進んでいない」、「進んでない」理由としては、「除染土の搬出が進んでいない」などがありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
大いに進んだ	220	15.5
やや進んだ	616	43.4
あまり進んでいない	308	21.7
進んでいない	98	6.9
不明	178	12.5



## 【復興の状況の理由】

復興の状況の理由について、理由欄を設けて任意に記述していただいた結果、のべ914件の回答がありました（1人で複数の理由を記述している場合を含む）。これらの一覧を以下の表に示します。

理由	件数
<b>（１）大いに進んだ</b>	<b>182</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	63
2. 震災前の生活や意識に戻っている	40
3. 風評被害の払拭が進んでいる	25
4. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	18
5. 観光客やイベントへの参加者が増えている	12
6. 避難者や仮設住宅が減少している	8
7. その他	16
<b>（２）やや進んだ</b>	<b>413</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	184
2. 震災前の生活や意識に戻っている	46
3. 風評被害の払拭が進んでいる	40
4. 避難者や仮設住宅が減少している	27
5. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	24
6. 観光客やイベントへの参加者が増えている	14
7. その他	78
<b>（３）あまり進んでいない</b>	<b>242</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	95
2. 風評被害が未だに残っている	27
3. 生活や意識に変化を感じない	26
4. 中心市街地をはじめとした地域が衰退している・若者が流出している	26
5. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	17
6. その他	51
<b>（４）進んでいない</b>	<b>77</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	31
2. 生活や意識に変化を感じない	9
3. 風評被害が未だに残っている	4
4. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	4
5. その他	29
<b>合計</b>	<b>914</b>

## 5-2 これからの「まちづくり」について

### 5-2-1 将来の目指すまち

問. あなたは、福島市がグレードアップするために将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思いますか。あてはまるもの5つまで選択してください。

「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち（54.5%）」が最も割合が高く、次いで「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち（51.2%）」、「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（46.3%）」、「緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち（44.6%）」、「各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち（41.0%）」が続いています。

また、その他として「若者が住みたい・働きたいと思うまち」や「福島駅前の活性化」などの意見がありました。

なお、本設問のほか、「6. 自由記述」で「市政に関する意見」を記入していただいております。その結果、順位の違いはあるものの、多い意見はほぼ共通しており、多くの市民が、「子育て支援や高齢者施策」に関心があることが分かりました。

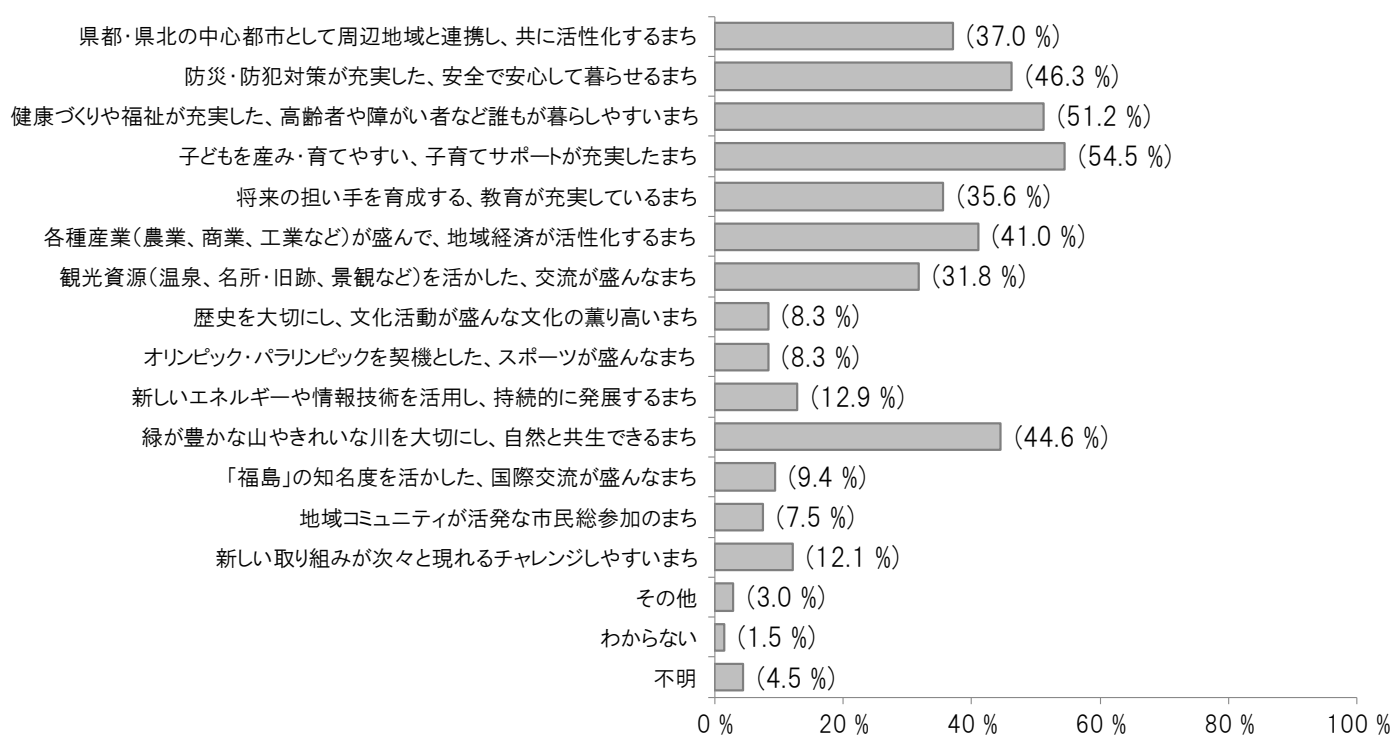
#### ◆5-2-1 将来の目指すまち

1位：子どもを産み・育てやすい、 子育てサポートが充実したまち	54.5%
2位：健康づくりや福祉が充実した、高齢者や 障がい者など誰もが暮らしやすいまち	51.2%
3位：防災・防犯対策が充実した、 安全で安心して暮らせるまち	46.3%
4位：緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、 自然と共生できるまち	44.6%
5位：各種産業（農業、商業、工業など）が 盛んで、地域経済が活性化するまち	41.0%

#### ◆6-2 市政に関する意見

1位：子育て支援の充実	76件
2位：中心市街地の活性化	64件
3位：高齢者施策の充実	55件
4位：総合交通網の整備	53件
5位：安心できる生活環境 の向上（放射線対策）	44件

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
県都・県北の中心都市として周辺地域と連携し、共に活性化するまち	526	37.0
防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	657	46.3
健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち	727	51.2
子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち	774	54.5
将来の担い手を育成する、教育が充実しているまち	506	35.6
各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち	582	41.0
観光資源（温泉、名所・旧跡、景観など）を活かした、交流が盛んなまち	451	31.8
歴史を大切にし、文化活動が盛んな文化の薫り高いまち	118	8.3
オリンピック・パラリンピックを契機とした、スポーツが盛んなまち	118	8.3
新しいエネルギーや情報技術（AI(人工知能)など）を活用し、持続的に発展するまち	183	12.9
緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち	633	44.6
「福島」の知名度を活かした、国際交流が盛んなまち	133	9.4
地域コミュニティが活発な市民総参加のまち	107	7.5
新しい取り組みが次々と現れるチャレンジしやすいまち	172	12.1
その他	42	3.0
わからない	21	1.5
不明	64	4.5

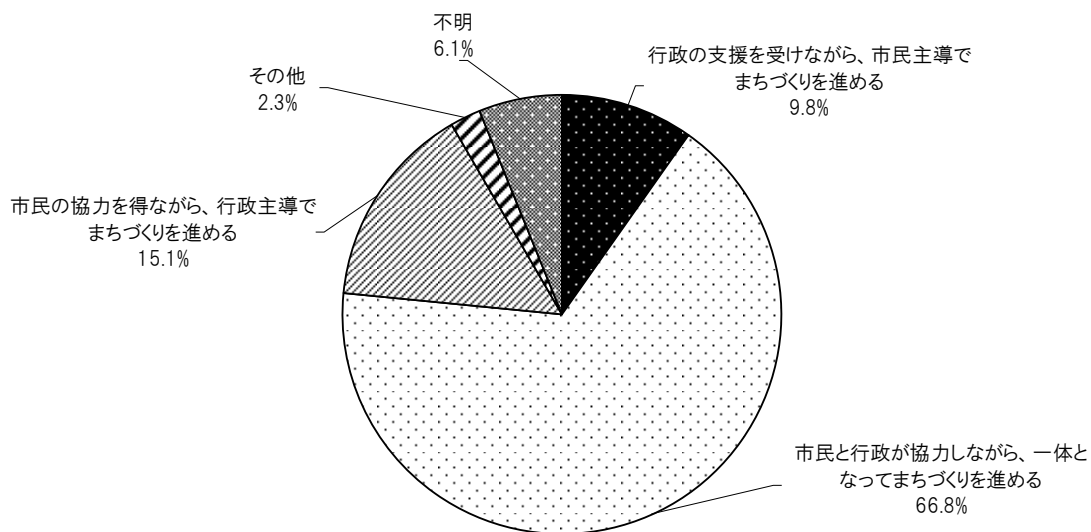


## 5-2-2 市民と行政の関係

問. あなたは、「まちづくり」について、市民と行政の関係は、どうあるべきだと思いますか。

「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める（66.8%）」が最も割合が高く、次いで「市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める（15.1%）」が続いています。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	139	9.8
市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	948	66.8
市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	214	15.1
その他	32	2.3
不明	87	6.1



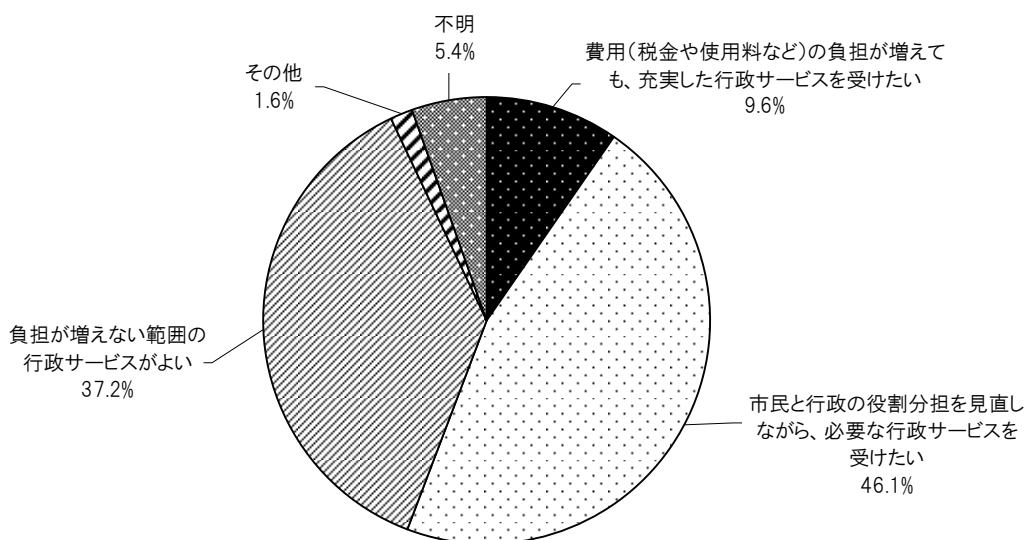
### 5-2-3 行政サービスと負担の関係

問. あなたは、行政サービスと負担の関係について、どうあるべきだと思いますか。

「市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい（46.1%）」が最も割合が高く、次いで「負担が増えない範囲の行政サービスがよい（37.2%）」、「費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい（9.6%）」が続いています。

また、その他として、「NPOや企業、団体などの協力も必要」などの意見がありました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい	137	9.6
市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい	655	46.1
負担が増えない範囲の行政サービスがよい	528	37.2
その他	23	1.6
不明	77	5.4





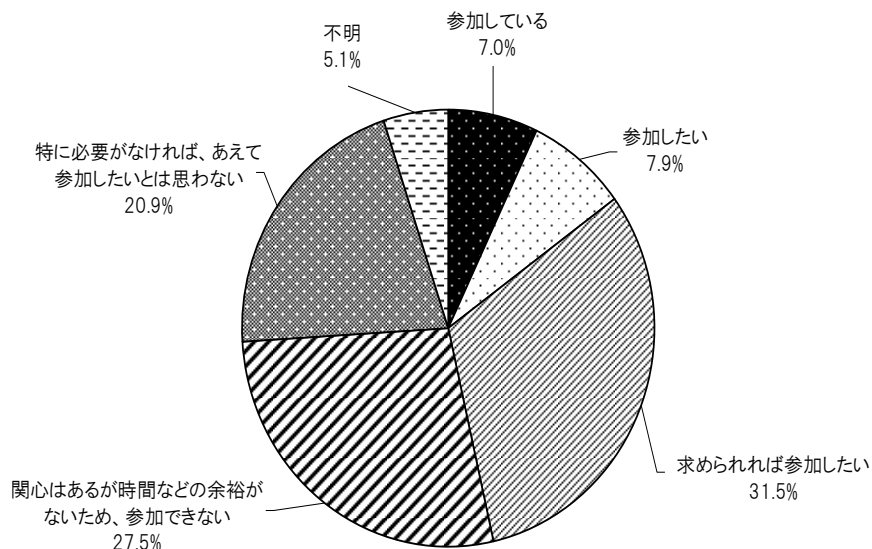
## 5-2-4 まちづくりへの参加

問. あなたは、「まちづくり」の取り組みや活動などに、参加したいと思いますか。

「求められれば参加したい（31.5%）」が最も割合が高く、次いで「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない（27.5%）」、「特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない（20.9%）」が続いています。

概ね 80%の方については、時間的な制約はあるものの、まちづくりに参加したい、関心があるという考えであることが分かりました。

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
参加している	100	7.0
参加したい	112	7.9
求められれば参加したい	448	31.5
関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	391	27.5
特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	297	20.9
不明	72	5.1



## 6. 自由記述

### 6-1 福島市の“誇り”や“自慢”できること

福島市の誇りや自慢できることについて、自由記入欄を設けて任意に記述していただいた結果、のべ 864 件の回答がありました（1人で複数を書いている場合を含む）。これらの一覧を以下の表に示します。

なお、“誇り”や“自慢”できることに直接関係のない意見については、後述する「市政に関する意見」とみなし、そちらに加えて集計しました。

NO	コメント	件数
1	山や川などの自然が豊かである	246
2	くだものなどの農産物が豊富である	206
3	温泉が豊富である	99
4	人柄がよい・温かい市民性	40
5	公共施設が充実している	31
6	暮らしやすい	25
7	史跡や神社などの歴史	25
8	水がおいしい	24
9	わらじ祭りや花火大会などのお祭りやイベント	22
10	食べ物やお酒が美味しい	22
11	古関裕而記念館や美術館などの芸術や文化	18
12	市政や復興への取り組み	17
13	競馬場や公園などのレジャー施設	17
14	子育てがしやすい	12
15	県庁所在地である	11
16	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	11
17	医療施設や制度が充実している	11
18	自然災害が少ない	5
19	犯罪が少ない	4
20	まちがきれい	4
21	教育施設（大学など）が充実している	3
22	その他（ももりんなど）	11
合計		864

## 6-2 市政に関する意見

市政に関する意見について、自由記入欄を設けて任意に記述していただいた結果、のべ 1,075 件の回答がありました（1人で複数を書いている場合を含む）。これらの一覧を以下の表に示します。

他の設問（「2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」や「3. 結婚や子育て」、「4. 暮らし」、「5. まちづくり」）と関連付けられるよう、福島市総合計画後期基本計画の施策体系に沿って分類しました。

なお、市政全般に渡る意見など、上記による分類が困難な意見については、「その他の意見」として任意の項目によって分類・整理しました。

意見内容（分類）	件数
<b>第1章 いのちを大切にすまち</b>	<b>134</b>
（1）安心できる生活環境の向上（放射線対策） ＜震災からの復興や除染などに対する意見＞	44
（2）安全な生活の確保 ＜街灯や歩道、防犯などに対する意見＞	34
（3）生涯健康と保健医療の充実 ＜健康づくりや検診、医療費などに対する意見＞	15
（4）地域福祉と障がい者福祉の充実 ＜障がい者への支援や生活保護などに対する意見＞	30
（5）人権尊重の推進 ＜虐待防止などに対する意見＞	4
（6）避難者支援の充実 ＜避難者への支援などに対する意見＞	7
<b>第2章 女性が活躍できるまち</b>	<b>9</b>
（1）女性の就労支援の充実（子育て支援） ＜女性（母親）の働く環境などに対する意見＞	6
（2）男女共同参画社会の推進 ＜男女共同を学ぶ機会などに対する意見＞	3
<b>第3章 こどもと高齢者を大切にすまち</b>	<b>162</b>
（1）子育て支援の充実 ＜少子化や保育施設、遊び場などに対する意見＞	76
（2）学校教育の充実 ＜子どもたちへの教育や学校の設備などに対する意見＞	31
（3）高齢者施策の充実 ＜路線バス等の無料化や活躍の場などに対する意見＞	55

意見内容（分類）	件数
<b>第4章 活力あふれるまち</b>	<b>305</b>
(1) 農林業の振興 ＜農業後継者の確保などに対する意見＞	17
(2) 工業の振興 ＜企業誘致などに対する意見＞	9
(3) 商業の振興 ＜買い物をする場の充実などに対する意見＞	42
(4) 観光の振興 ＜観光名所のPRや観光客への案内表示などに対する意見＞	34
(5) 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上 ＜働く場の確保や賃金などに対する意見＞	39
(6) 総合交通網の整備 ＜公共交通機関の充実や道路の整備などに対する意見＞	53
(7) 中心市街地の活性化 ＜福島駅前の活性化や再整備などに対する意見＞	64
(8) 交流・定住の促進 ＜若者の定住や出会いの場などに対する意見＞	7
(9) 市民文化の振興 ＜音楽や歴史を生かした活動などに対する意見＞	23
(10) スポーツ・レクリエーションの振興 ＜運動施設の充実やスポーツの振興などに対する意見＞	17
<b>第5章 「次世代の環境」の住みよいまち</b>	<b>86</b>
(1) 再生可能エネルギーの推進 ＜再生可能エネルギー（水素・太陽光など）に対する意見＞	4
(2) 住みよい環境の形成 ＜公園の整備や景観などに対する意見＞	24
(3) 地球環境への負荷の低減 ＜リサイクルなどに対する意見＞	5
(4) 環境衛生の向上 ＜ごみの減量化や下水道などに対する意見＞	17
(5) 情報通信技術の活用 ＜ホームページやAIの導入などに対する意見＞	4
(6) 安定的な水道水の供給 ＜水道料金などに対する意見＞	23
(7) 生涯を通じた学びの推進 ＜学習の場の提供などに対する意見＞	4
(8) 地域における国際化の促進 ＜外国人との交流の場などに対する意見＞	5

**【市政に関する意見（その他の意見）】**

意見内容（分類）	件数
<b>1. 市政運営</b>	<b>106</b>
（1）市政に対する期待	46
（2）市民協働・市民目線による市政運営の推進	27
（3）市役所の窓口や手続きなどに対する意見	12
（4）地域の活性化に対する意見	15
（5）その他の意見や提案など	6
<b>2. 市民との情報共有</b>	<b>73</b>
（1）市民の声を聴く機会の充実	19
（2）情報発信やPRの充実	54
<b>3. 公共施設</b>	<b>38</b>
（1）公共施設の老朽化や建替えに対する意見	17
（2）公共施設の管理や利用、案内表示などへの意見	21
<b>4. 行財政</b>	<b>58</b>
（1）予算の使い方への意見	16
（2）税金や公共料金への意見	42
<b>5. 市職員・市議会</b>	<b>49</b>
（1）市職員への意見	44
（2）市議会への意見	5
<b>6. 本アンケート</b>	<b>23</b>
（1）本アンケートへの意見	23
<b>7. その他</b>	<b>32</b>

---

## **[3] 参考資料 市民アンケート調査票**

---



## 新しい福島市総合計画策定のための 『市民アンケート調査』ご協力をお願い

日頃より、福島市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
います。

本市は、中核市への移行により、未来へ向けて新たなスタートを切り  
ました。市民サービスの更なる充実、地域の実情を十分に反映した  
福島らしいまちづくりを推進し、風格ある県都を目指していく考えです。

さて、本市では、市政運営の指針となる新しい『福島市総合計画』  
の策定に取り組んでいます。

そこで、市民の皆さまからご意見をいただき、新しい計画づくりに役立  
てるため、アンケート調査を実施いたします。

ぜひ、このアンケートを通して、皆さまが想う未来の福島市の姿を  
私にお伝えください。

一緒に「元気あふれるふくしまの新ステージ」を目指していきましょう。

平成30年7月

福島市長 木幡 浩

※ 結果は統計的に処理し、他の目的に用いることはありません。

日頃感じていることをありのままにご記入ください。

※ 今回のアンケート調査にご協力いただく方は、市内にご住所のある  
15歳以上の方の中から3,000人を無作為に選ばせていただき  
ました。

※ 分かりにくい箇所につきましては、分かる範囲でお答えください。

### 【ご回答にあたっての留意事項】

1. 封筒のあて名のご本人にご回答願います。  
(お名前を記入する必要はありません。)
2. ご回答は、直接この調査票にご記入ください。
3. ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒(水色・切手不要)に入れて、  
**8月7日(火)まで**にポストへ投函してください。



### 【お問合せ先】

福島市役所 政策調整部 政策調整課 総合計画係

☎024-525-3788

✉seichou@mail.city.fukushima.fukushima.jp



📄 ふくしまウェブ案内人 翻訳サービス (The "Fukushima Web Guide" translation service.)

English (英語) ・ 한국어 (韓国語) ・ 簡体字 (簡体字中国語) ・ 繁体字 (繁体字中国語)

Scan the QR Code.

**1. 現在のあなた自身のことについてお伺いします。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。**

**1 あなたの性別は、どちらですか。**

- 1) 男性
- 2) 女性
- 3) どちらにもあてはまらない

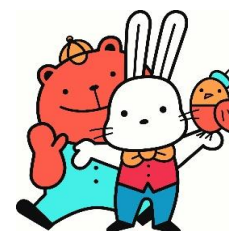
**2 あなたの年齢は、何歳ですか。**

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1) 20歳未満  | 8) 50～54歳  |
| 2) 20～24歳 | 9) 55～59歳  |
| 3) 25～29歳 | 10) 60～64歳 |
| 4) 30～34歳 | 11) 65～69歳 |
| 5) 35～39歳 | 12) 70～74歳 |
| 6) 40～44歳 | 13) 75歳以上  |
| 7) 45～49歳 |            |

**3 あなたのお住まいの地区は、どちらですか。**

(お住まいの地区は、次のページの表を参考にしてください。)

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1) 中央地区 (本庁) | 11) 土湯温泉町地区 |
| 2) 渡利地区      | 12) 信陵地区    |
| 3) 杉妻地区      | 13) 立子山地区   |
| 4) 蓬菜地区      | 14) 飯坂地区    |
| 5) 清水地区      | 15) 茂庭地区    |
| 6) 東部地区      | 16) 松川地区    |
| 7) 大波地区      | 17) 信夫地区    |
| 8) 北信地区      | 18) 吾妻地区    |
| 9) 吉井田地区     | 19) 飯野地区    |
| 10) 西地区      |             |





### 【設問3のお住まいの地区の参考資料】

No.	地区名	お住まいの住所
1	中央地区（本庁）	旧市内・五十辺・信夫山・野田町・ 東中央一丁目・南中央一丁目・南中央四丁目(吾妻地区を除く)
2	渡利地区	渡利（南向台を含む）・小倉寺
3	杉妻地区	郷野目・鳥谷野・太平寺・黒岩・伏拝
4	蓬萊地区	蓬萊町・清水町・田沢
5	清水地区	森合・泉・御山・南沢又・北沢又・ 野田町の一部（上谷地、上高野、高野、谷地）
6	東部地区	岡部・山口・岡島・本内の一部（阿武隈川以東の地域）・ 鎌田の一部（阿武隈川以東の地域）
7	大波地区	大波
8	北信地区	本内・丸子・鎌田・瀬上町・宮代・下飯坂・沖高・ 北矢野目・南矢野目
9	吉井田地区	方木田・吉倉・八木田・仁井田
10	西地区	佐倉下・上名倉（さくらを含む）・佐原・ 荒井（荒井北を含む）
11	土湯温泉町地区	土湯温泉町
12	信陵地区	笹谷・大笹生
13	立子山地区	立子山
14	飯坂地区	飯坂町・飯坂町平野・飯坂町中野・飯坂町湯野・ 飯坂町東湯野・大笹生の一部（中沢、中沢西、中道、釜平）
15	茂庭地区	飯坂町茂庭
16	松川地区	松川町（松川町美郷を含む）・松川町関谷・ 松川町金沢・松川町浅川（光が丘、金谷川を含む）・ 松川町水原・松川町沼袋・松川町下川崎
17	信夫地区	永井川・大森・成川・下鳥渡・上鳥渡・山田・ 小田・平石
18	吾妻地区	笹木野・上野寺・下野寺・八島田・李平・町庭坂・ 二子塚・在庭坂・土船・庄野・桜本・ 東中央二丁目～三丁目・西中央一丁目～五丁目 南中央一丁目～四丁目・北中央一丁目～三丁目
19	飯野地区	飯野町・飯野町青木・飯野町大久保・飯野町明治

#### 4 あなたの家族構成は、次のどれですか。

- 1) 単身世帯
- 2) 一世代世帯（夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど）
- 3) 二世帯世帯（夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦）
- 4) 二世帯世帯（母子世帯、父子世帯など、ひとり親と未婚の子）
- 5) 三世帯世帯（祖父母と親子）
- 6) その他（ ）

#### 5 あなたの主なお勤めの状況は、何ですか。

- |               |               |             |
|---------------|---------------|-------------|
| 1) 正規の職員      | }             | → 設問6、7、10へ |
| 2) 派遣・嘱託・契約社員 |               |             |
| 3) パート・アルバイト  |               |             |
| 4) 自営業主・家族従業員 |               |             |
| 5) 会社役員       |               |             |
| 6) 学生         | → 設問7、8、9、10へ |             |
| 7) 専業主婦・主夫    | }             | → 設問10へ     |
| 8) 無職         |               |             |

#### 6 設問5で、1) から5) に○をつけた方にお伺いします。

あなたのご職業は、何ですか。兼業の方は、主な職業のみお答えください。

- 1) 農林水産業（農業、林業、漁業など）
- 2) 製造業、建設業、運輸業、郵便業
- 3) 商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業
- 4) 電気、ガス、熱供給、水道業
- 5) 情報通信、情報サービス業
- 6) 医療、介護、福祉業
- 7) 金融、保険、不動産業
- 8) 教育、学習支援業
- 9) 公務員、団体職員
- 10) その他（ ）



7 設問5で、1) から6) に○をつけた方にお伺いします。  
あなたの勤務地、学校の所在地は、どこですか。

- 1) 福島市
- 2) 伊達市・伊達郡（桑折町・国見町・川俣町）
- 3) 二本松市・本宮市・大玉村
- 4) 郡山市
- 5) その他の福島県内
- 6) 宮城県仙台市
- 7) その他の福島県外

8 設問5で、「6) 学生」に○をつけた方にお伺いします。  
あなたが将来就きたいと思う職業は、どれですか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1) 農林水産業（農業、林業、漁業など）
- 2) 製造業、建設業、運輸業、郵便業
- 3) 商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業
- 4) 電気、ガス、熱供給、水道業
- 5) 情報通信、情報サービス業
- 6) 医療、介護、福祉業
- 7) 金融、保険、不動産業
- 8) 教育、学習支援業
- 9) 公務員、団体職員
- 10) その他（    ）





## 2. 福島市の取り組みについて、「満足度」と「優先度」をお伺いします。

福島市は、福島市総合計画後期基本計画（計画期間：平成28年度～平成32年度）に基づいて、まちづくりに関する取り組みを進めています。

あなたは、これらの取り組みに、

どの程度満足されていますか。

また、これらの取り組みは、

今後、どの程度優先すべきだと思いますか。

福島市観光PRキャラクター  
「ももりん」



7ページから18ページのそれぞれの項目ごとに、

「満足度」と「優先度」のそれぞれについて○を1つずつつけてください。

### 【質問の目的】

- (1) 福島市のこれまでの主な取り組みについて、市民の皆さんに評価をいただくこと。
- (2) 福島市の今後の市政運営について、市民の皆さんが優先的に行なって欲しいと考えていることを把握すること。

### 【記入例】

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
○	【○○○○】 ＊＊＊＊＊＊を推進しています。 (例) ①△△△△△事業 ②□□□□□□□事業 ③◇◇◇◇の補助	5	4	③	2	1	0	○A	B	C	D	E	F

あなたが思う「満足度」と「優先度」に、それぞれ○を1つずつつけてください。

## 第1章 いのちを大切にすまち

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【安心できる生活環境の向上(放射線対策)】</b></p> <p>放射線から市民の心と健康を守る対策を進め、正確な情報を発信し、全ての市民が安心して住める施策を進めています。</p> <p>(例) ①住宅や道路、農地などの除染 ②食品や農産物、施設などの放射線量測定 ③健康管理のための内部・外部被ばく検査 ④小・中学校における放射線教育の推進 ⑤スクールカウンセラーによる子どもや保護者の心のケア ⑥正確な情報の発信による風評対策</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【安全な生活の確保】</b></p> <p>防災対策や防犯対策、消費生活の安定向上により、全ての市民が安全に生活できるまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①各避難所への誘導標識などの設置 ②自主防災組織の育成や支援などによる活性化 ③中・高校生向けの自転車安全利用の啓発活動 ④なりすまし詐欺や悪徳商法などの未然防止のための講座や広報</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【生涯健康と保健医療の充実】</b></p> <p>生涯にわたって健康で安心して暮らすため、健康づくりに取り組む意識の醸成や社会全体で支援する環境整備、救急医療の確保などによる地域医療体制の充実に努めています。</p> <p>(例) ①健康づくりに関するイベントなどの実施 ②乳児の口内感染と先天性風しん症候群発症予防のためのワクチン接種費用の助成 ③市内の病院で臨床研修を行う医師の確保</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
4	<p><b>【地域福祉と障がい者福祉の充実】</b></p> <p>全ての市民が支え合い、安心して生活できるよう、セーフティネット機能の強化や社会参加を支援する環境づくりなど、総合的な福祉を推進する体制の充実に努めています。</p> <p>(例) ①社会福祉協議会や民生委員などによる地域福祉活動への支援 ②避難行動要支援者（避難に支援を必要とする方）への適切かつ円滑な支援を実施するための地域づくり</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
5	<p><b>【人権尊重の推進】</b></p> <p>一人一人の基本的な人権がお互いに尊重される社会づくりに努めています。</p> <p>(例) ①子どもや高齢者、障がい者の虐待防止事業 ②人権相談、人権尊重に関する学習・啓発・広報活動</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
6	<p><b>【避難者支援の充実】</b></p> <p>原子力災害により市外へ避難している市民の帰還に向けた環境整備や情報発信などを推進しています。</p> <p>本市への避難者に対する行政サービスの提供やコミュニティ形成などの取り組みを進めています。</p> <p>(例) ①自主避難者に対する市政だよりなどの送付による情報提供 ②本市への避難者と周辺住民が交流を行う事業への助成</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

## 第2章 女性が活躍できるまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【女性の就労支援の充実（子育て支援）】</b></p> <p>子どもを持つ女性も働きやすい環境の整備や子育てと仕事の両立、家庭や地域による子育ての支援を進めています。</p> <p>(例) ①働く女性の能力・意欲を十分に生かした職場環境づくりの推進と再就職の支援 ②育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方の相互の調整 ③求職者と企業とのマッチング ④預かり保育や延長保育などの実施</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【男女共同参画社会の推進】</b></p> <p>男女がお互いに人権を尊重し、平等に責任を負いながら、良きパートナーとして、あらゆる分野で個人の持つ能力が発揮できる社会づくりを推進しています。</p> <p>(例) ①男女共同参画意識の醸成と啓発 ②女性の人材育成を目的とした講座の開催 ③ワーク・ライフ・バランスの推進</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F





### 第3章 こどもと高齢者を大切にすまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【子育て支援の充実】</b></p> <p>安心して子どもを産み育てることができ、 全ての子どもが心身共に健やかに成長できる 社会づくりに努めています。</p> <p>(例) ①認定こども園の整備などによる保育の受け皿の確保 ②病児や病後児に対する保育の確保 ③18歳以下の医療費を助成 ④乳児がいる家庭に対する訪問相談 ⑤放課後の適切な遊びや生活の場の提供</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【学校教育の充実】</b></p> <p>確かな学力と豊かな人間性・社会性を身に 付け、共生の精神にあふれた子どもの育成に 努めています。</p> <p>学校の耐震化など、教育環境の整備充実に 努めています。</p> <p>(例) ①小・中学校での地域の特色をいかした教育 活動や職場体験などの体験活動の推進 ②小・中学校などの耐震補強やトイレ洋式化</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【高齢者施策の充実】</b></p> <p>高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる まちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①認知症に対する正しい知識の普及と啓発、 適切な医療や福祉サービスなどによる支援 ②75歳以上の市民を対象としたバスと飯坂 電車の乗車料金無料化 ③介護職員不足の解消と定着を図るため、介護 職員のキャリアアップの支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

## 第4章 活力あふれるまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【農林業の振興】</b></p> <p>生産性の向上や農産物の安全確保、商業・観光との連携、農産加工品の研究開発などにより農業の振興を図っています。</p> <p>計画的な造林・保育事業の推進や森林資源の保全・育成を図っています。</p> <p>(例) ①農業の中心となる担い手の育成・確保 ②サルやイノシシなどの有害鳥獣による被害防止対策の実施 ③農産品加工を行う農業者の人材育成、商品開発支援、PR支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【工業の振興】</b></p> <p>企業誘致の積極的な推進と地場産業の振興、新たな産業創出の支援に努めています。</p> <p>(例) ①企業訪問や首都圏などでのセミナーによる企業誘致活動 ②福島大笹生IC周辺における工業団地の整備 ③新製品や新技術開発を目指した中小企業や大学などの連携による共同研究への支援 ④高度で創造的な人材育成(研修)に対する中小企業への支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F



あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
3	<p><b>【商業の振興】</b></p> <p>商業環境の変化や消費者ニーズの多様化に対応するとともに、各地域の特性に合った商業機能の充実や魅力ある中心商店街の形成などを促進しています。</p> <p>(例) ①空き店舗への出店誘導や経営指導などによる新規創業者などへの支援 ②小・中規模商店の商売力向上のためのマーケティングや接客などの講座の開催</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
4	<p><b>【観光の振興】</b></p> <p>本市らしい資源（花・くだもの・温泉）をいかして、市民・民間事業者・行政が連携を図りながら、地域や組織の垣根を越えて観光振興に取り組んでいます。</p> <p>(例) ①花見山でのおもてなしなどによる観光客誘致 ②他市町村との連携による観光キャンペーンの実施 ③本市産品のブランド化や物産展などによる販売促進 ④コンベンションの誘致と開催支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
5	<p><b>【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上】</b></p> <p>新たな雇用機会の創出に努め、あらゆる人々の雇用促進と安定を図るとともに、勤労者福祉制度の充実を推進しています。</p> <p>(例) ①相談員による個別相談や求人情報などの提供、企業への啓発活動などによる求職者と企業のマッチング ②大学生を対象に卒業後の本市への定住と定着の意識を向上させるフィールドワークの実施</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
6	<p><b>【総合交通網の整備】</b></p> <p>市民生活、産業活動や地域間の交流、非常時の緊急輸送・搬送など、多様な都市活動を支える総合交通体系の形成を図っています。</p> <p>(例) ①都市計画道路や市道などの整備 ②自転車の利便性や回遊性を向上させるための走行レーンなどの環境整備 ③市民生活に密着したバス路線の維持確保 ④地域振興施設「道の駅」の整備</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
7	<p><b>【中心市街地の活性化】</b></p> <p>都市機能の郊外拡散を抑え、中心市街地の活性化を推進し、コンパクトで効率的なまちづくりとにぎわいの回復を図っています。</p> <p>(例) ①大原総合病院や福島赤十字病院の新築移転への支援 ②市内循環100円バスの運行支援 ③福島駅前通りのリニューアル整備などへの支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
8	<p><b>【交流・定住の促進】</b></p> <p>民間と行政が一体となり、交流人口を拡大するとともに、本市の魅力の発信と受け入れ体制を整備し、定住・二地域居住を促進しています。</p> <p>(例) ①福島ユナイテッドFCへの支援をとおした観戦者の誘客やにぎわいの創出 ②移住セミナーや体験ツアーなどの実施による本市への移住・定住の促進 ③結婚のきっかけとなる出会いの場づくり</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
9	<p><b>【市民文化の振興】</b></p> <p>芸術文化活動の促進、文化遺産などの保護や活用を図り、風土に根ざした地域性豊かで独創的な市民文化の創造を目指しています。</p> <p>(例) ①古閑裕而メロディの継承を目的とした音楽祭の開催 ②宮畑遺跡を活用した「じょーもびあ宮畑」のガイドやワークショップなどの開催</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
10	<p><b>【スポーツ・レクリエーションの振興】</b></p> <p>生涯にわたり、市民が日常生活の一環としてスポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の拡充に努めています。</p> <p>(例) ①福島体育館の再整備 ②十六沼公園サッカー場の整備 ③東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツのまちづくり推進</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F



## 第5章 「次世代の環境」の住みよいまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【再生可能エネルギーの推進】</b></p> <p>再生可能エネルギーの導入推進により、原子力に依存しない社会づくりに貢献しています。</p> <p>(例) ①住宅用太陽光発電システム設置費の一部助成 ②再生可能エネルギー推進へ向けた情報発信と普及啓発</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【住みよい環境の形成】</b></p> <p>豊かな環境や景観、住まいなどを良好な状態に保持することで、健康を保護し、生活環境や自然環境を適正に保全しています。</p> <p>(例) ①地球温暖化防止に対する市民意識の高揚を図るための取り組み ②福島らしさのある自然景観、眺望景観などの保全 ③空き家所有者などへの管理意識の啓発、空き家の市場流通とその発生の抑制 ④民間建築物の耐震診断などに対する助成</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【地球環境への負荷の低減】</b></p> <p>市民一人一人の地球環境を守り続ける意識の高揚を図り、市民・民間事業者・行政が協働し、地球環境への負荷を低減するまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①消費電力の低減と灯具の長寿命化を図るための街路灯のLED化の推進 ②ごみ減量化やリサイクルに関する広報・啓発</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

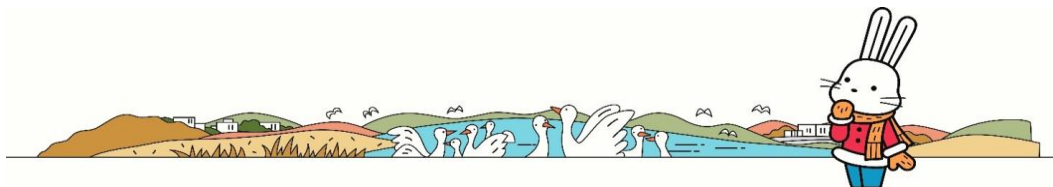
No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
4	<p><b>【環境衛生の向上】</b></p> <p>清潔で快適な都市環境を守るため、環境衛生の向上に努めています。</p> <p>(例) ①生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るための下水道施設の整備及び合併処理浄化槽の設置 ②市民との協働によるごみのない美しい環境づくりの推進 ③新最終処分場や新斎場の整備</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
5	<p><b>【情報通信技術の活用】</b></p> <p>市民生活をより豊かにし、本市の魅力を発信する手段として、企業・団体などと連携を図りながら情報化を総合的に推進しています。</p> <p>(例) ①市ホームページを使いやすくリニューアルすることによる情報発信力の強化 ②市が保有する公共データなどを公開(オープンデータ化)</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
6	<p><b>【安定的な水道水の供給】</b></p> <p>将来にわたって安全で良質な水を安定して供給するために、水質管理体制の強化や老朽施設の計画的な更新、維持管理などの整備を推進しています。</p> <p>(例) ①安全でおいしい水道水を安定して供給するための老朽化した水道管の更新 ②災害時でも安定した供給体制を確立するための水道施設の耐震化 ③「エト・レクソン」(世界的な品質評価コンテスト) 最高金賞を受賞したペットボトル「ふくしまの水」の活用</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
7	<p><b>【生涯を通じた学びの推進】</b></p> <p>市民一人一人が生涯を通じて学び、その成果をいかすことのできる学習体制の充実と学習環境の整備、指導者の育成などに努めています。</p> <p>(例) ①シニア世代を中心とした生涯学習、市民の交流、イベントなどを市民ボランティアと協働で実施 ②地域住民のボランティアによる小・中学校における学習支援・環境整備などの活動支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
8	<p><b>【地域における国際化の促進】</b></p> <p>国際性豊かな人材を育成するために、市内に住む外国人との交流やボランティア活動などにより、地域における国際化を促進しています。</p> <p>市内に住む外国人が安心して暮らせるまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①市民、市民団体、在住外国人とのネットワークづくりや中学生海外派遣事業などの実施</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F





## 地域経営、効率的な行財政運営、近隣自治体との連携の推進

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【地域経営の推進】</b></p> <p>住民が互いに連携・協力し、市民と行政との協働による、地域の個性を生かしたまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①地域課題の解決や地域コミュニティの活性化を図る取り組みへの支援 ②町内会の集会所建設や改修などに対する助成 ③市民活動団体（NPOなど）の自立や活性化を支援するための助成</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【効率的な行財政運営の推進】</b></p> <p>市民サービスの向上と行財政運営の効率化を進めています。</p> <p>(例) ①老朽化した公共施設の再編整備の検討・推進 ②公共施設や未利用財産の有効活用 ③マイナンバー（マイナンバーカード）を活用した市民サービスや利便性の向上</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【近隣自治体との連携の推進】</b></p> <p>近隣の自治体との相互連携により、それぞれの強みである豊富な地域資源をいかした多様な連携・交流を進めています。</p> <p>(例) ①近隣の市町村と相互の特色をいかし、観光や定住・移住などの連携事業を推進</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

3. 人口減少社会が本格化するなかで、定住人口の保持や人口構成の変化に対応した地域活性化などに、引き続き積極的に取り組む必要があります。より充実した取り組みとするため、結婚や子育てについて、あなたのお考えをお伺いします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 あなたは結婚していますか。

- 1) 未婚 → 設問 2, 3, 4, 5, 8, 9へ
- 2) 既婚（事実婚を含む） → 設問 2, 6, 8, 9へ
- 3) 結婚したが離別・死別 → 設問 2, 3, 4, 6, 8, 9へ

2 子どもはいますか。

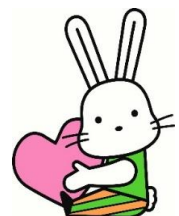
- 1) いる（           人）
- 2) いない

3 設問1で、「2) 既婚（事実婚を含む）」以外に○をつけた方にお伺いします。あなたは将来結婚したいと思いませんか。

- 1) 結婚したい。する考えがある。 → 設問 7へ
- 2) 結婚したくない。する考えはない。
- 3) わからない

4 設問1で、「2) 既婚（事実婚を含む）」以外に○をつけた方にお伺いします。結婚していない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                   |                                       |
|-------------------|---------------------------------------|
| 1) まだ若すぎる         | 6) 相手とうまく付き合えない                       |
| 2) 必要性を感じない       | 7) 雇用状況や収入が不安定                        |
| 3) 仕事（学業）に打ち込みたい  | 8) 住居のめどが立たない                         |
| 4) 自由さや気楽さを失いたくない | 9) 親や周囲の理解が得られない                      |
| 5) 良い相手にめぐり会わない   | 10) その他（                            ） |



5 設問1で、「1) 未婚」に○をつけた方にお伺いします。

将来的に持ちたい子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

- 1) 0人
- 2) 1人
- 3) 2人
- 4) 3人
- 5) 4人
- 6) 5人以上

6 設問1で、「1) 未婚」以外に○をつけた方にお伺いします。

理想の子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

- 1) 0人
- 2) 1人
- 3) 2人
- 4) 3人
- 5) 4人
- 6) 5人以上

7 設問3で、「1) 結婚したい。する考えがある」に○をつけた方にお伺いします。

結婚の時期はいつ頃を考えていますか。

- 1) すぐにでも結婚したい
- 2) 2～3年以内に結婚したい
- 3) ある程度の年齢までには結婚するつもり
- 4) 良い相手が見つければ結婚したい
- 5) わからない
- 6) その他 ( )



8 すべての方にお伺いします。

あなたは、子どもを持つためにどのようなことを重視しますか（しましたか）。  
あてはまるもの5つまで○をつけてください。

- 1) 地域の保育サービスが整うこと（保育所や一時預かりなど）
- 2) 働きながら子育てができる職場環境であること
- 3) 住居の広さ
- 4) 雇用など収入が安定すること
- 5) 自分の仕事（昇進など）に差支えがないこと
- 6) 子育てや教育にかかる費用
- 7) 自分または配偶者の年齢
- 8) 健康上の問題がないこと
- 9) 配偶者の家事・育児への協力が得られること
- 10) 配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること
- 11) 妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること
- 12) その他（ ）

9 すべての方にお伺いします。

あなたは、どのような状況になれば結婚すると思いますか。  
結婚経験のある方はどのような状況で結婚を決心しましたか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1) 適した年齢になること
- 2) 結婚の必要性を感じることに
- 3) 仕事（学業）が落ち着くこと
- 4) まわりの友人が結婚しはじめること
- 5) 結婚しても自分の自由になる時間が見込めること
- 6) 良い相手と出会う機会があること
- 7) 経済的に安定すること
- 8) 親や周囲が結婚に同意すること
- 9) 特にない
- 10) その他（ ）



**4. 福島市の暮らしについて、あなたのお考えをお伺いします。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。**

1 あなたは、福島市に通算して何年住んでいますか。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1) 1年未満   | 6) 20～29年 |
| 2) 1～2年   | 7) 30～39年 |
| 3) 3～5年   | 8) 40～49年 |
| 4) 6～9年   | 9) 50～59年 |
| 5) 10～19年 | 10) 60年以上 |

2 福島市にこのまま住み続けたいですか。

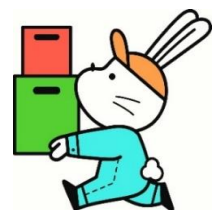
- 1) 住み続けたい
- 2) 他の市町村に移りたい（理由： \_\_\_\_\_ ）
- 3) わからない

3 福島市に居住することになったきっかけは、何ですか。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1) 生まれたときから住んでいる | 6) 親や家族等の介護     |
| 2) 自らの進学         | 7) 福島市が気に入ったから  |
| 3) 家族の引っ越し       | 8) 東日本大震災による避難  |
| 4) 自らの就職・転勤・転職   | 9) その他（ _____ ） |
| 5) 結婚・離婚         |                 |

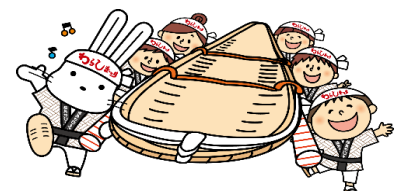
4 設問3で、「1) 生まれたときから住んでいる」以外に○をつけた方にお伺いします。福島市に転入する前の住所地は、どこですか。  
（複数回の転入経歴がある方は、直近の住所地をお答えください。）

- 1) 県内（ \_\_\_\_\_ 市町村）
- 2) 県外・海外（ \_\_\_\_\_ 都道府県・ \_\_\_\_\_ 国）



5 あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点に“魅力”を感じますか。  
あてはまるもの5つまで○をつけてください。

- 1) 子育てのしやすさ
- 2) 自然の豊かさ
- 3) 豊富な農産物
- 4) 多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすい、仕事が多いなど）
- 5) 歴史的なまちなみ・風土
- 6) レジャー・娯楽
- 7) 交通の利便性
- 8) 比較的安価な住宅や土地
- 9) 安い生活コスト
- 10) 医療・福祉体制の充実
- 11) 温かい市民性
- 12) 買い物のしやすさ
- 13) その他（    ）



5. 東日本大震災から7年が経過し、また、人口減少社会の到来やそれに伴う税収の減少などにより、今後も生活環境の変化やニーズの多様化などが予想され、これまで以上に市民が市政へ参画することが期待されています。  
福島市のこれからの「まちづくり」について、あなたのお考えをお伺いします。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

### 5-1 東日本大震災からの復興や放射線に関する意識について

1 東日本大震災（原発事故）から7年が経過しました。  
あなたは、福島市で暮らしていて、放射線による健康不安はありますか。

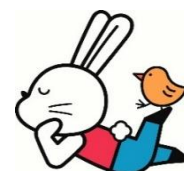
- 1) 不安ではない
- 2) あまり不安ではない
- 3) やや不安である
- 4) 大いに不安である

2 あなたの放射線による健康不安は、この7年で変化はありましたか。

- 1) 小さくなった
- 2) かわらない
- 3) 大きくなった

3 あなたは、福島市の復興の状況について、どのように感じていますか。

- 1) 大に進んだ  
(理由: )
- 2) やや進んだ  
(理由: )
- 3) あまり進んでいない  
(理由: )
- 4) 進んでいない  
(理由: )







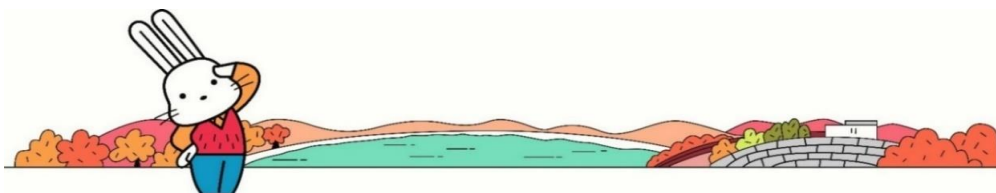
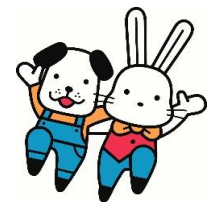
3 あなたは、行政サービスと負担の関係について、どうあるべきだと思いますか。

※各選択肢とも、行政として費用対効果を上げる、さらなる工夫や努力をすることが前提です。

- 1) 費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい
- 2) 市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい
- 3) 負担が増えない範囲の行政サービスがよい
- 4) その他（ ）

4 あなたは、「まちづくり」の取り組みや活動などに、参加したいと思いますか。

- 1) 参加している
- 2) 参加したい
- 3) 求められれば参加したい
- 4) 関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない
- 5) 特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない



## 6. 自由記入欄

- 1 福島市の“誇り”や“自慢”できること（例えば「福島市を訪れた方に見てほしいもの」や「子どもたちや未来に伝えていきたいもの」など）について、あなたのお考えをお聞かせください。

.....

.....


.....

.....

.....

.....

.....



- 2 市政に関するご意見などがありましたら、ご記入ください。

.....

.....

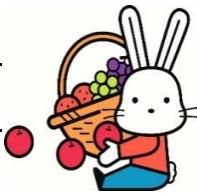
.....

.....

.....

.....

.....



以上でアンケートは終了です。

**ご協力、誠にありがとうございました。**

**8月7日（火）までに**

同封の返信用封筒（水色）に入れて、ポストへ投函してください。



## 新しい福島市総合計画の策定に向けた市民アンケート調査報告書【概要版】

---

平成30年（2018年）12月

編集：福島市 政策調整部 政策調整課

発行：福島市

〒960-8601 福島市五老内町3番1号

☎（024）525-3788 FAX（024）536-9828

✉ seichou@mail.city.fukushima.fukushima.jp